

九星圖說

日要精義大成

坤

特71

504

300905-001-8

特71-504

九星圖說日要精義大成

松浦 琴鶴 / 著

M21.11

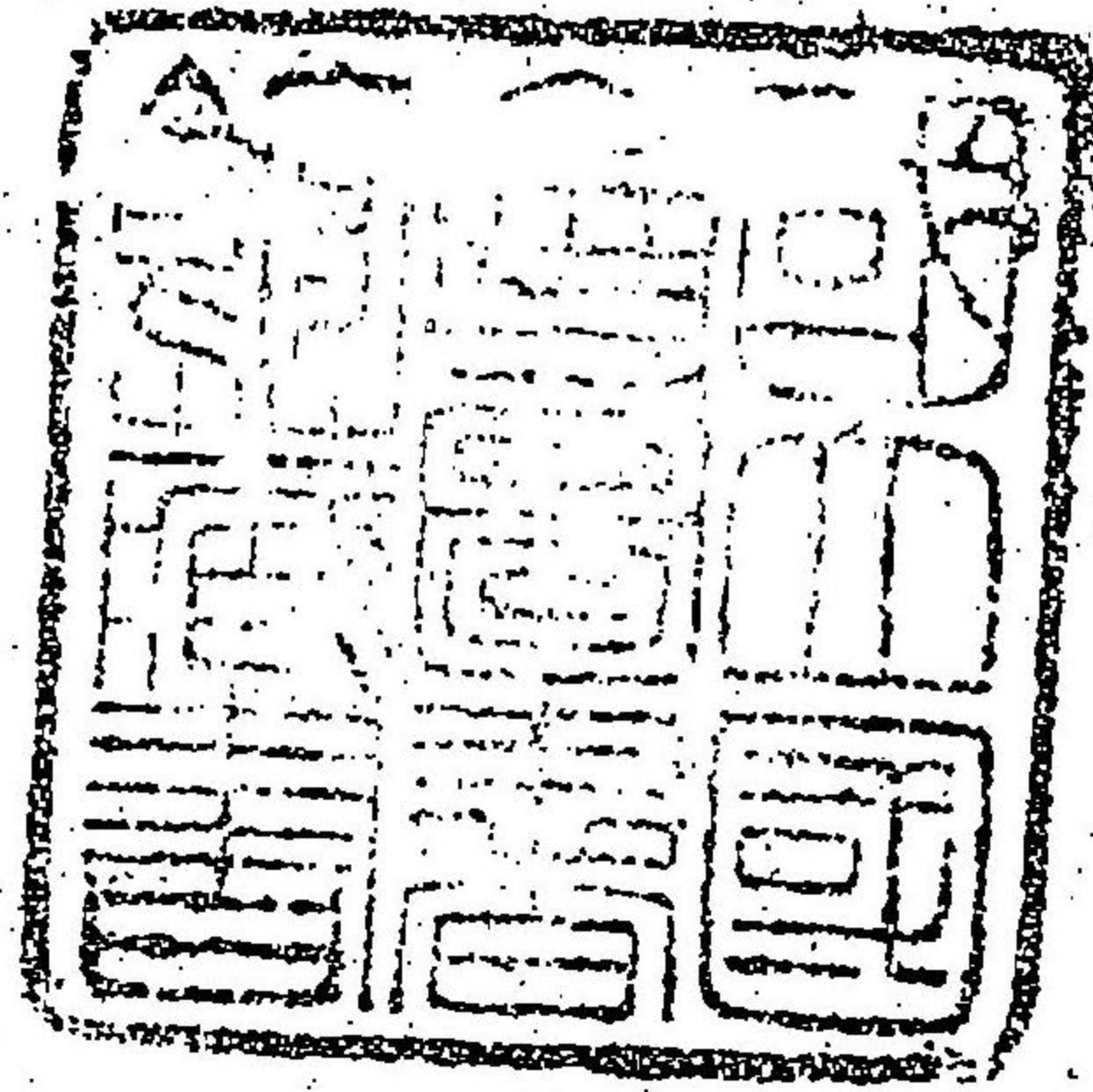
AAK-0004





No 13404

特7/504



52.6.9  
77W21730

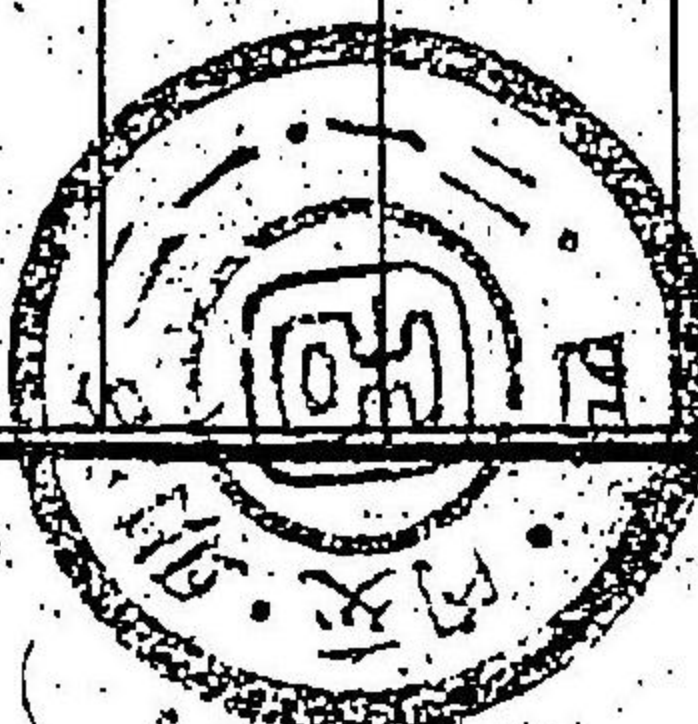
九星圖說 日要精義大成 坤之卷

浪華

松浦琴鶴著

同 逸成閱

同 逸順校



砂時修法の辨

吉方位の土砂と取方徳に速る報ずる事ハ唐曆  
書中粗記せる所あり其例譬ハ本命的殺の方  
と忌避る小にふに唯年月日時暗劍殺猶歳  
破の方を禁あり而して天徳月徳二徳合月空生

日要精義大成



熙等の値日る本命生旺此かた茂擇と其吉方位  
 不當きも神社此まことハ繁昌の地少と土砂一升  
 をのすを取而して其砂の上ふく清香を焚て能  
 清め即時り宅内ハ蔭布冠し凡月々是を信ず不  
 くとハ常ハ疾病の患あく家内和して富貴を招  
 き萬福を得るくハ凶殺茂避猶其方徳日々り  
 顕れ家業繁昌りねよび無病あして貞祥多き茂  
 主たる是偏り方徳の法のきやる所あまを誠小  
 信すゆきの事條あり

同命の人的殺方を犯せし説

都て日時九星吉凶の即應ある事知るゆきかて  
 先年方位監考の考免河州不至りしと記其撰む  
 ら内り所此ありせよ依て山中へ土をとり小行  
 事何り其人数の内よと二人死せるよしを聞り  
 予ら此年齢を尋ねる是を試むる小五黄土命此  
 人二人形を扱日時の中宮星を聞するに中宮り  
 四緑星有て則異方的殺方小して猶暗劍殺の兩  
 宮あり實小此殺の祟ありん事を察し古旧友り



談せし小誠も方位に明かる事を恐まり蓋方位  
 を微細に辨するときは八年月日時を照し  
 合意用起き事肝要あり則予が方監圖解小年月  
 の圖を委く著る一猶九星五行の相生相剋等の  
 論辨せり好子も此書を閲したまふ也

日時兩宮に災小罹る説

先年和久吉野の地小一宿せしとき隣家の亭主  
 俄り齒を痛むる苦惱小および醫藥おせども其  
 痛み止まる事なくして次第小強ゆる家内いり小

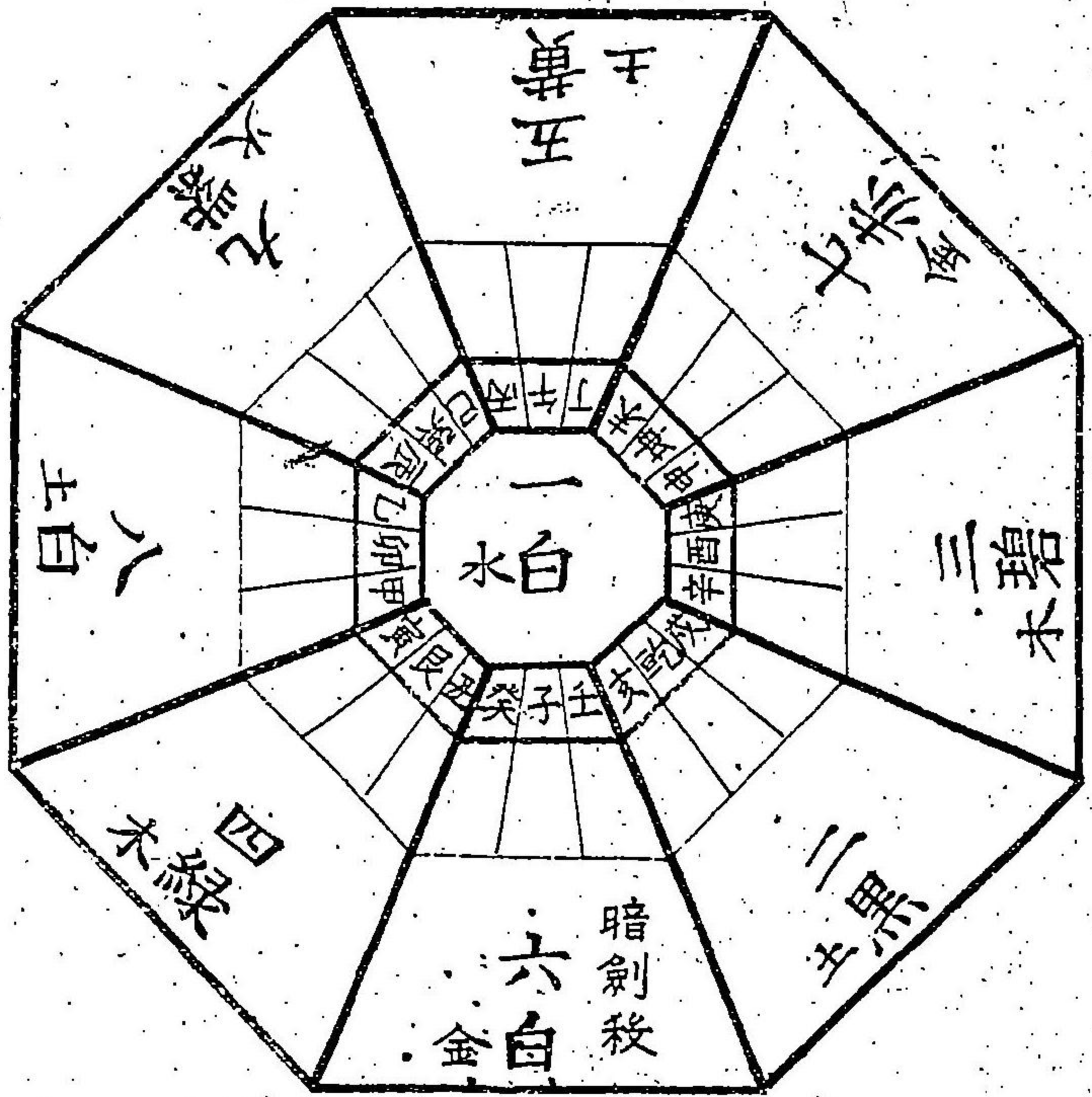
やせんや予が宿所小来りて右の支條を談じて  
 予が撰めへと問ふ則判じり曰此頃小造作普請  
 等おきやと察する所婦人答て曰動土等の大普  
 請やかく候得ども昨朝宅に北方より棚をばき  
 由と語きを依り亭主は年數を問ふ小下元乙丑  
 の産りして六白本命の入りて則書冊を出して  
 撰擇小およぶ所其日二黒中宮めて北の方六白本  
 命の的殺方あり是日時兩宮の災からん定ぬ言  
 今八ツ時二黒中宮あり此時刻より病苦はりせ



一おらんと答ふ婦人の曰實<sup>いざなり</sup>其頃<sup>そのころ</sup>も子<sup>こ</sup>孫<sup>そん</sup>事<sup>こと</sup>か  
 可<sup>た</sup>といへり則<sup>すなはち</sup>指揮<sup>しき</sup>して其<sup>その</sup>棚<sup>たな</sup>を取<sup>と</sup>拂<sup>は</sup>を<sup>を</sup>むる<sup>む</sup>奇<sup>き</sup>  
 形<sup>かたち</sup>る<sup>る</sup>か南<sup>みなみ</sup>病<sup>びょう</sup>苦<sup>く</sup>忽<sup>たちまち</sup>止<sup>と</sup>ま<sup>ま</sup>り是<sup>これ</sup>は<sup>は</sup>の<sup>の</sup>り<sup>り</sup>ず日<sup>ひ</sup>時<sup>とき</sup>的<sup>てき</sup>殺<sup>ころ</sup>ゆ  
 是<sup>この</sup>災<sup>わざい</sup>小<sup>こ</sup>罹<sup>ら</sup>す<sup>す</sup>と<sup>と</sup>能<sup>あた</sup>那<sup>なり</sup>り

陽遁上元之圖

子ノ日  
 午ノ日  
 卯ノ日  
 酉ノ日  
 子ノ日

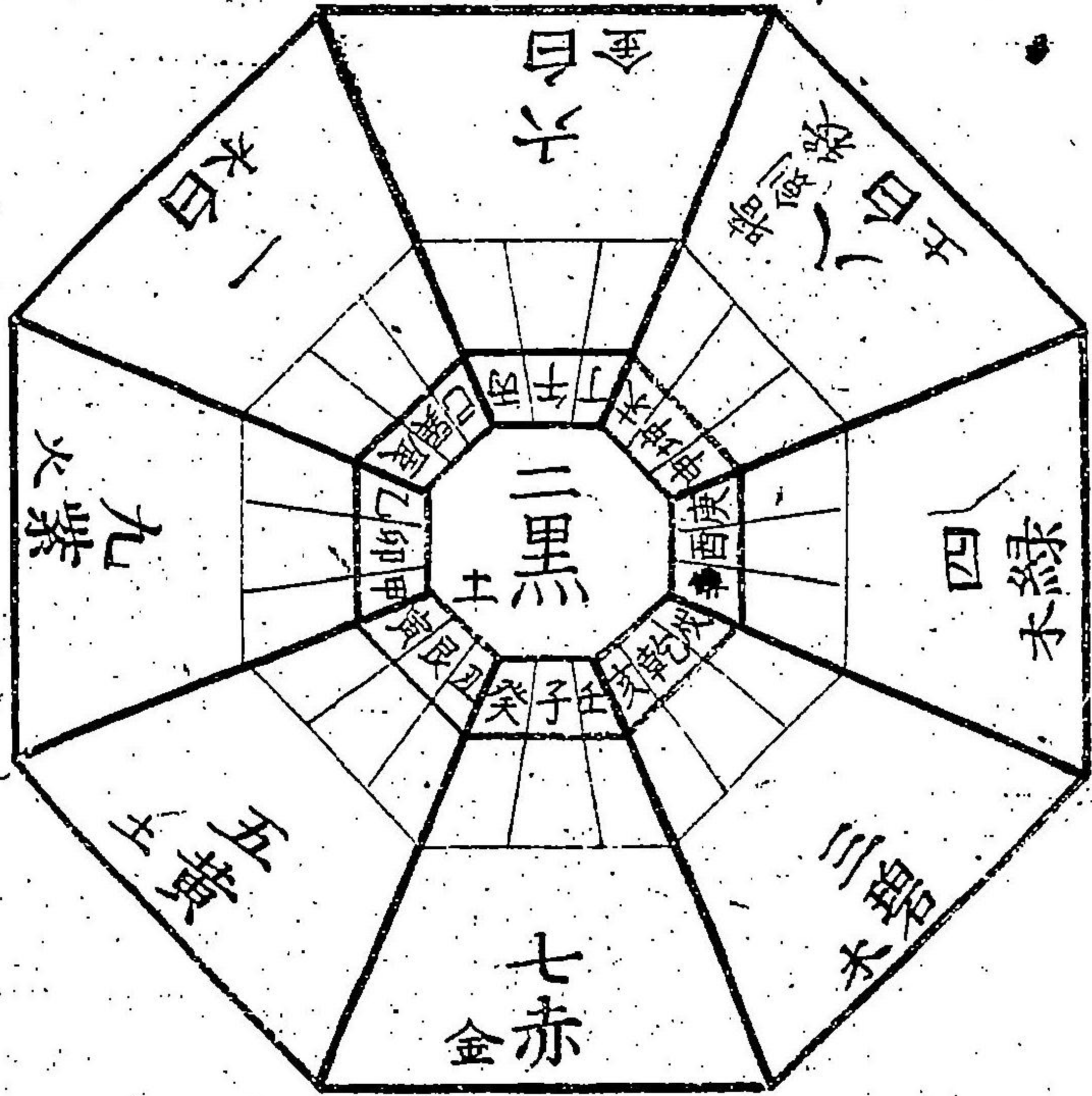




陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

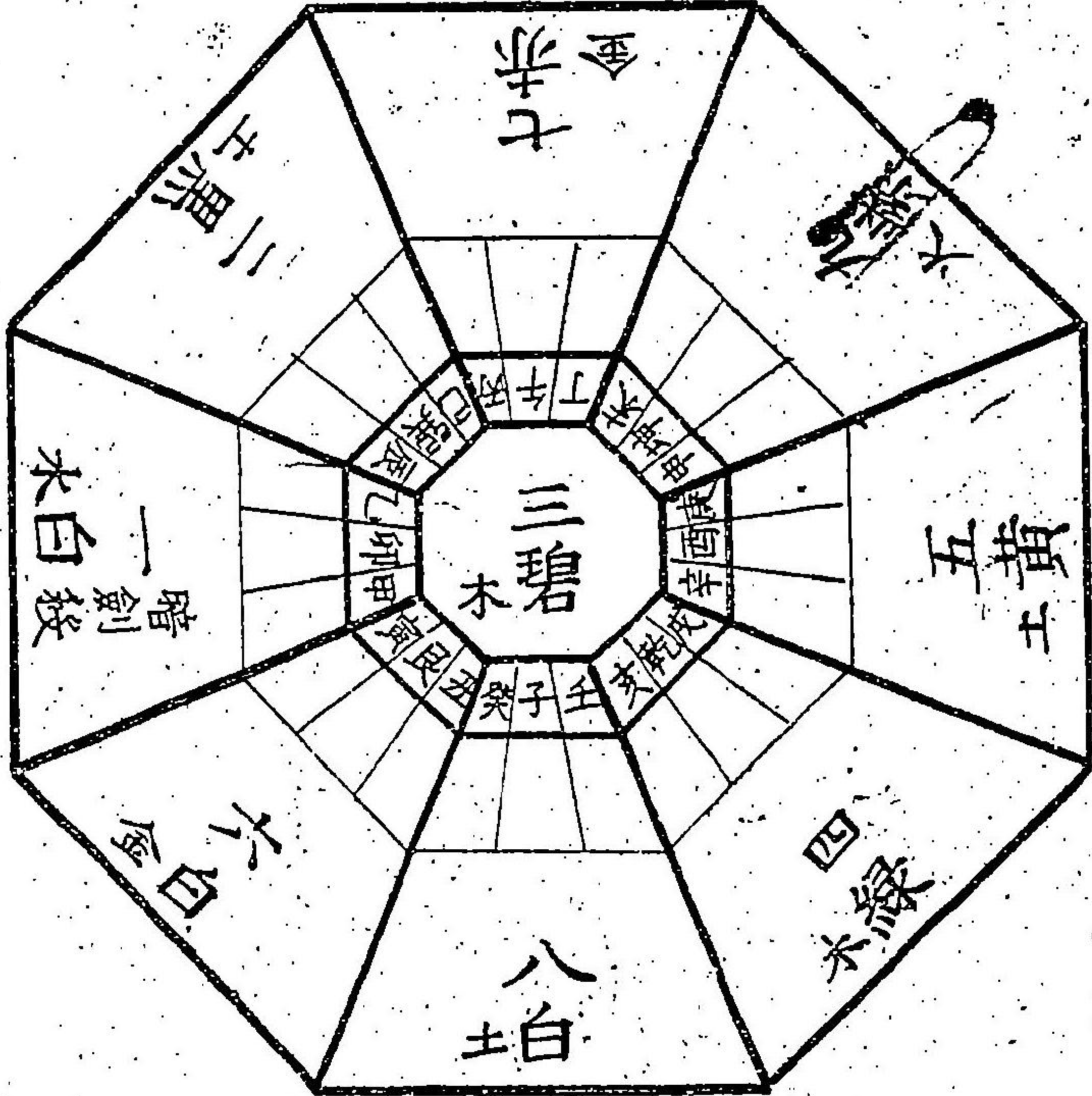
時之丑



陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

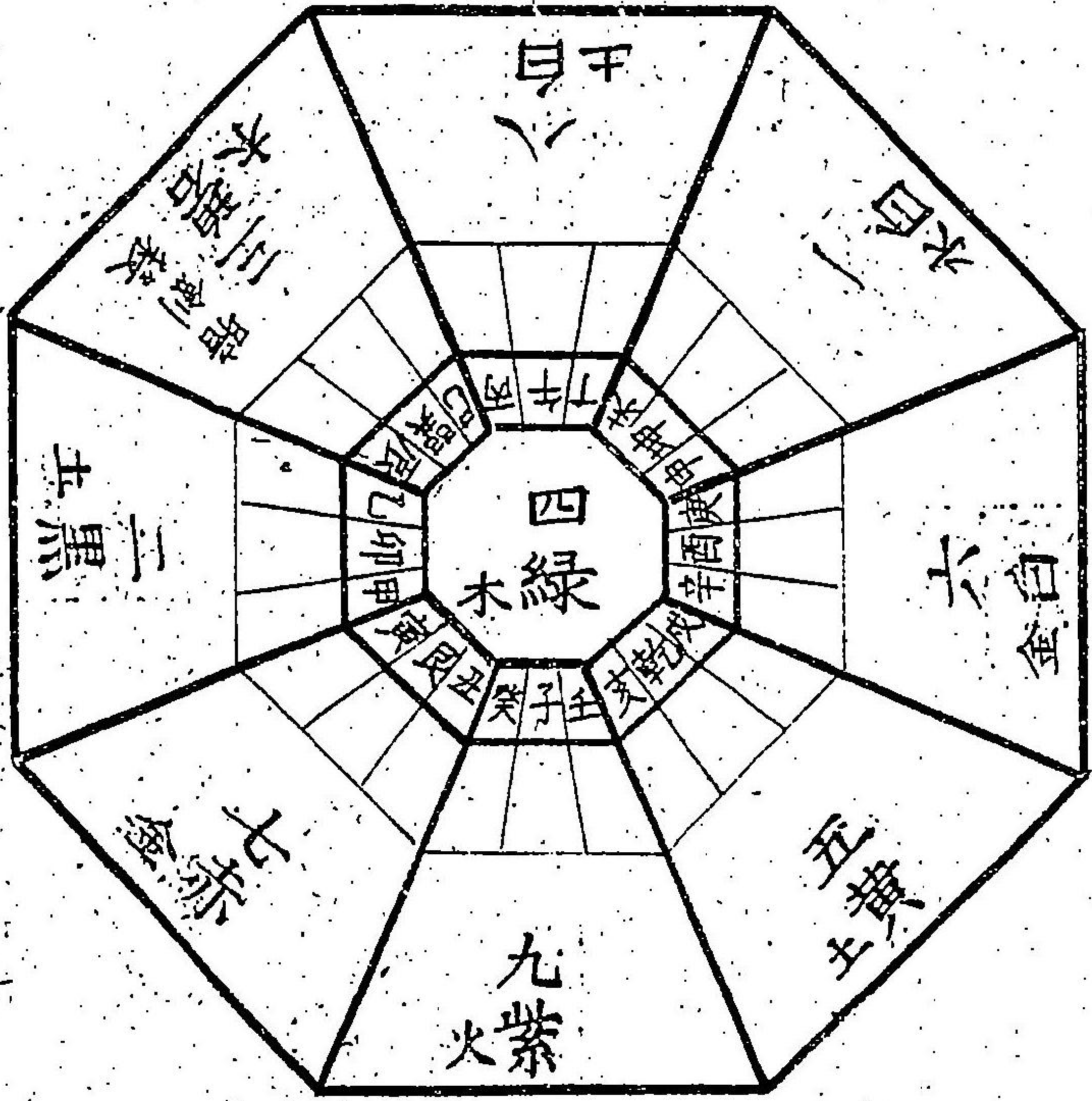
時之寅





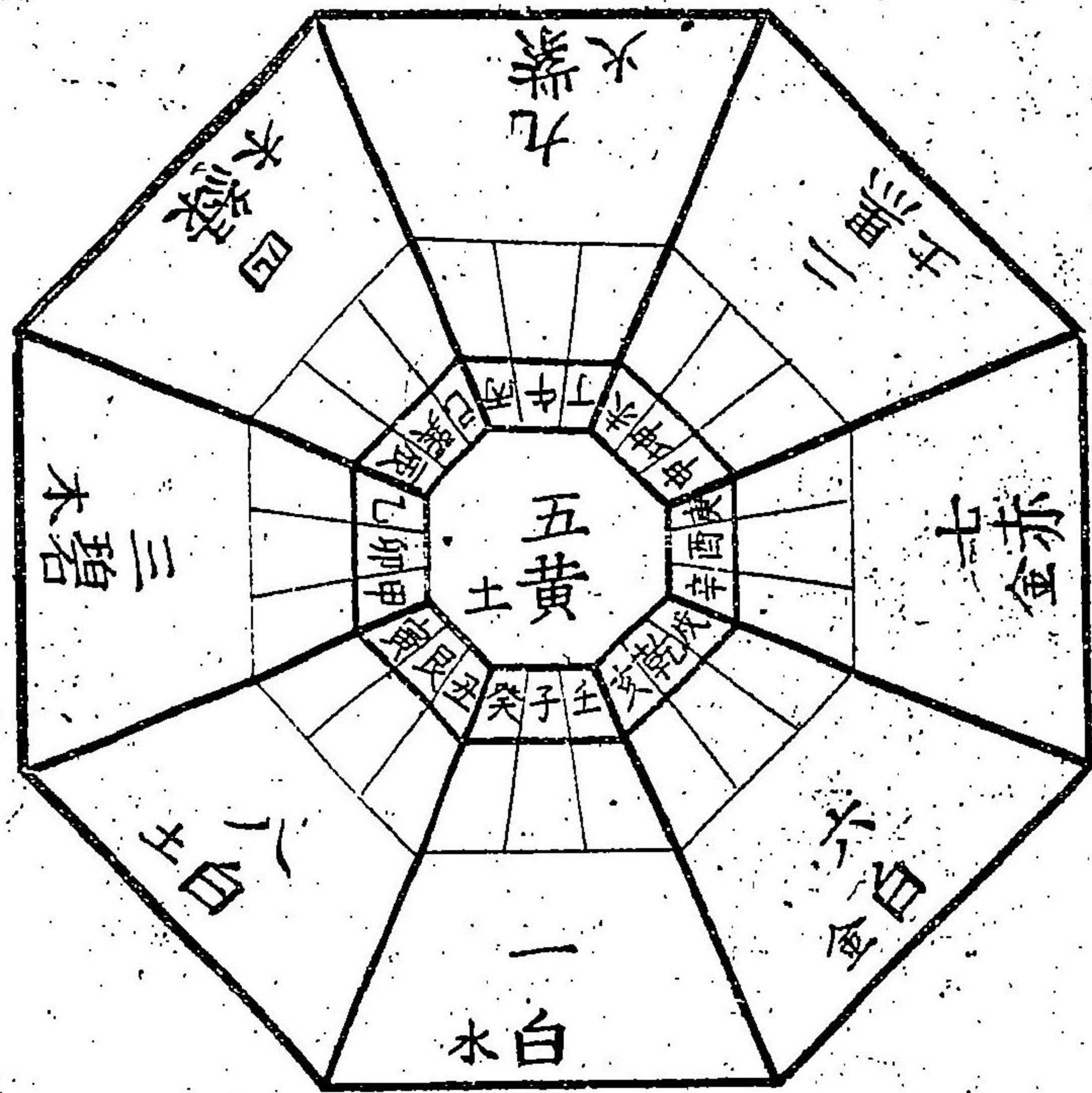
陽遁上元之圖

子ノ日	午ノ日	卯ノ日	酉ノ日
時之卯			



陽遁上元之圖

子ノ日	午ノ日	卯ノ日	酉ノ日
時之辰			

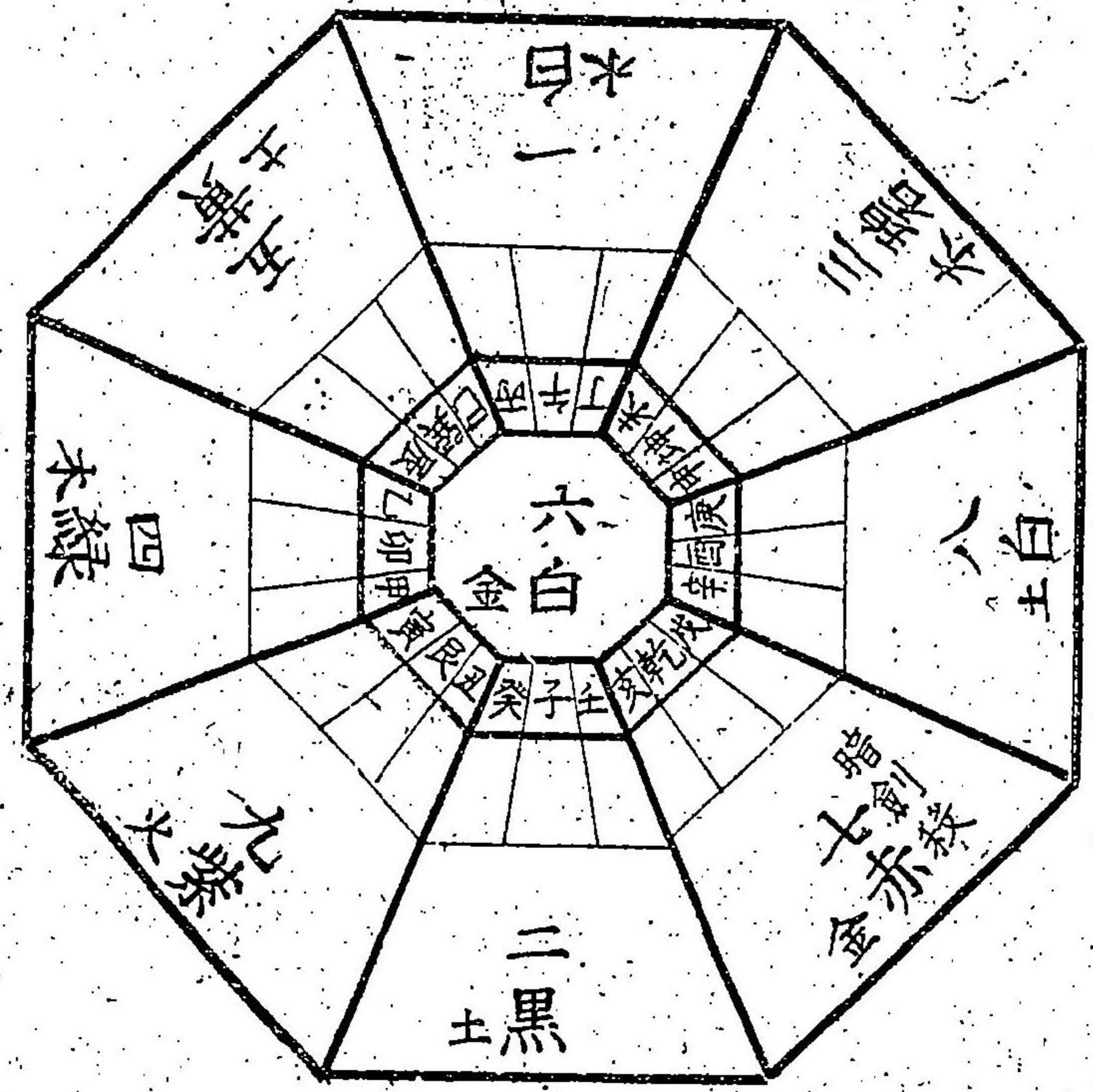




陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

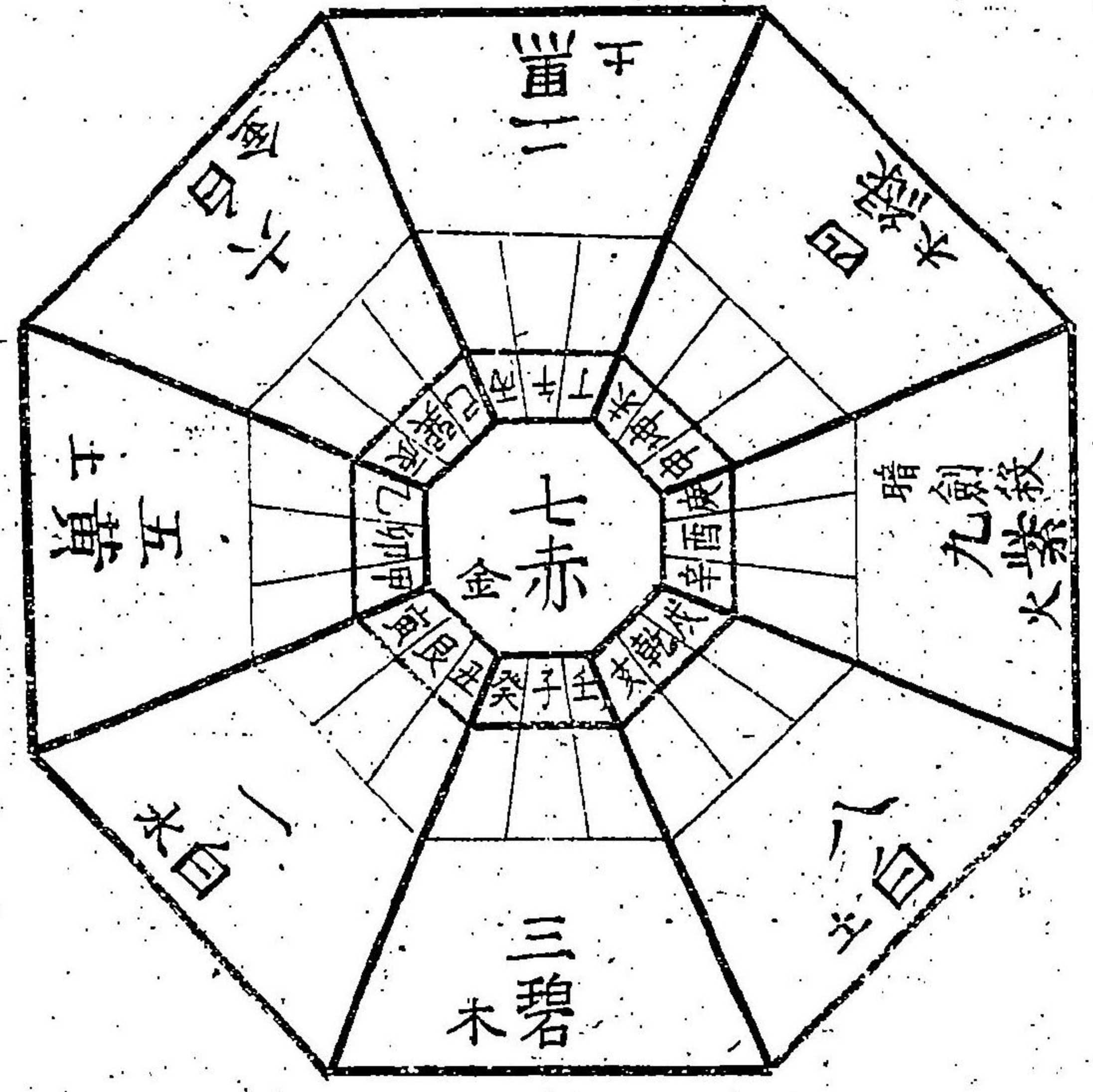
時之己



陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

時之午

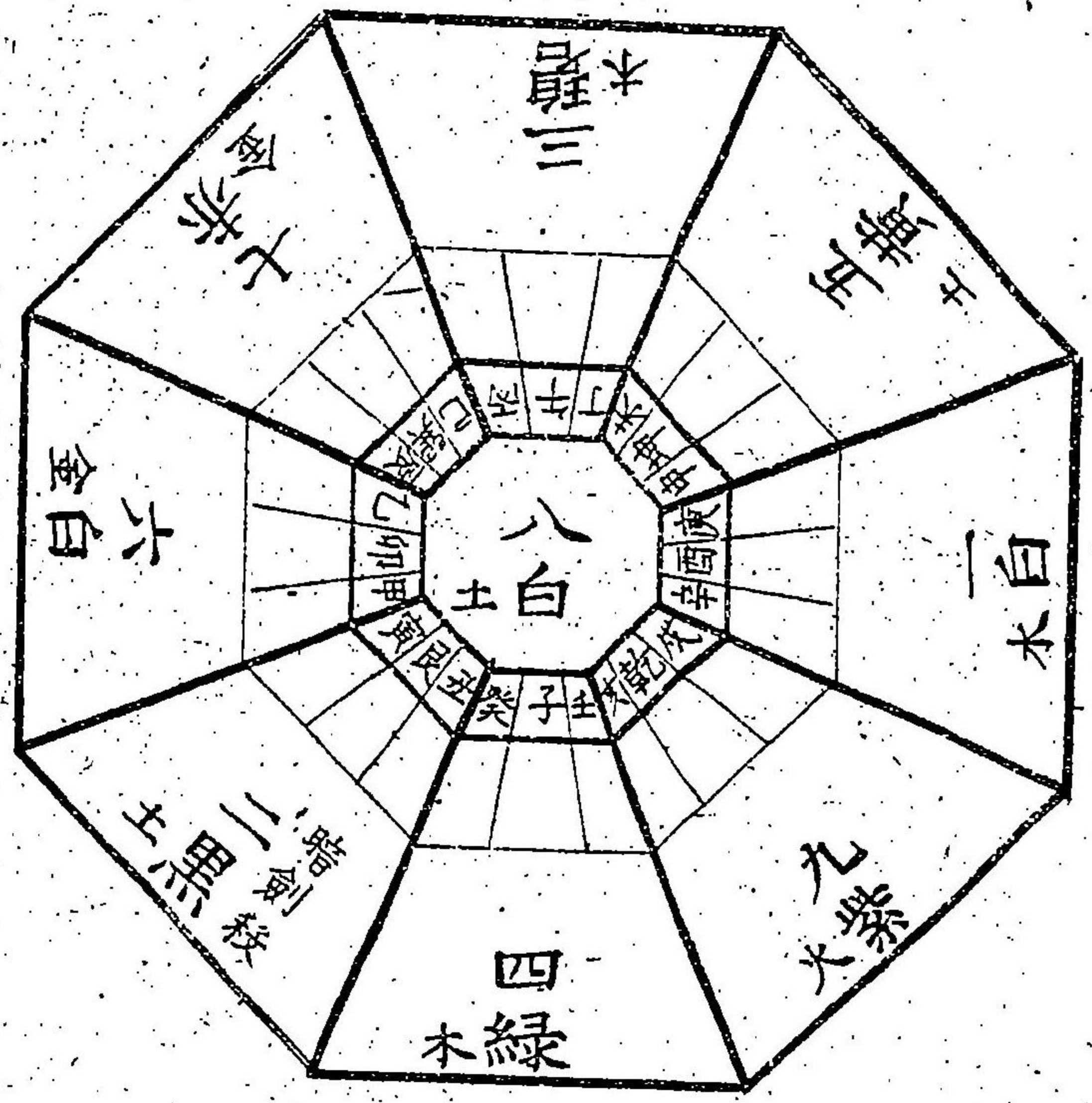




陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

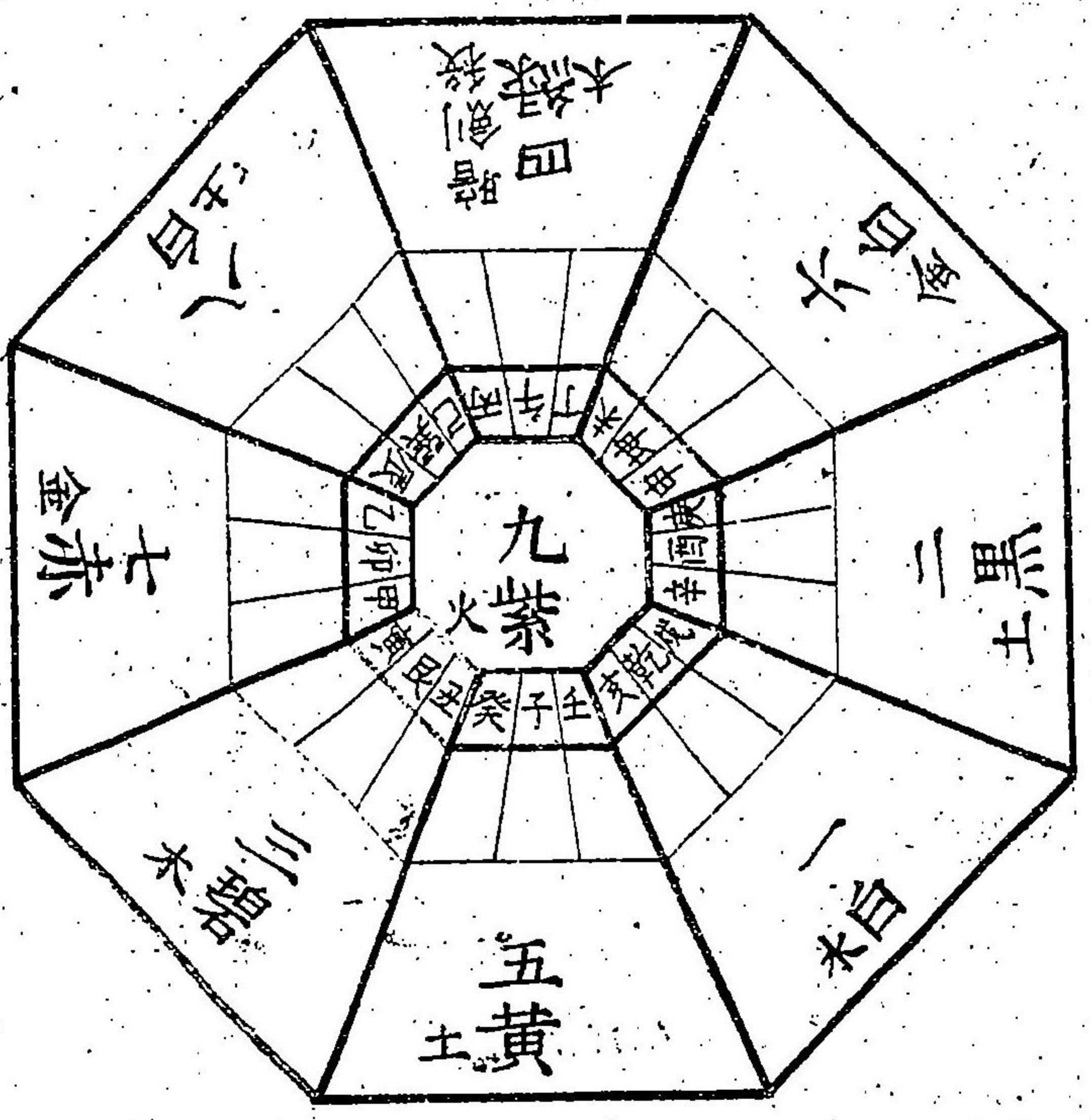
時之未



陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

時之申

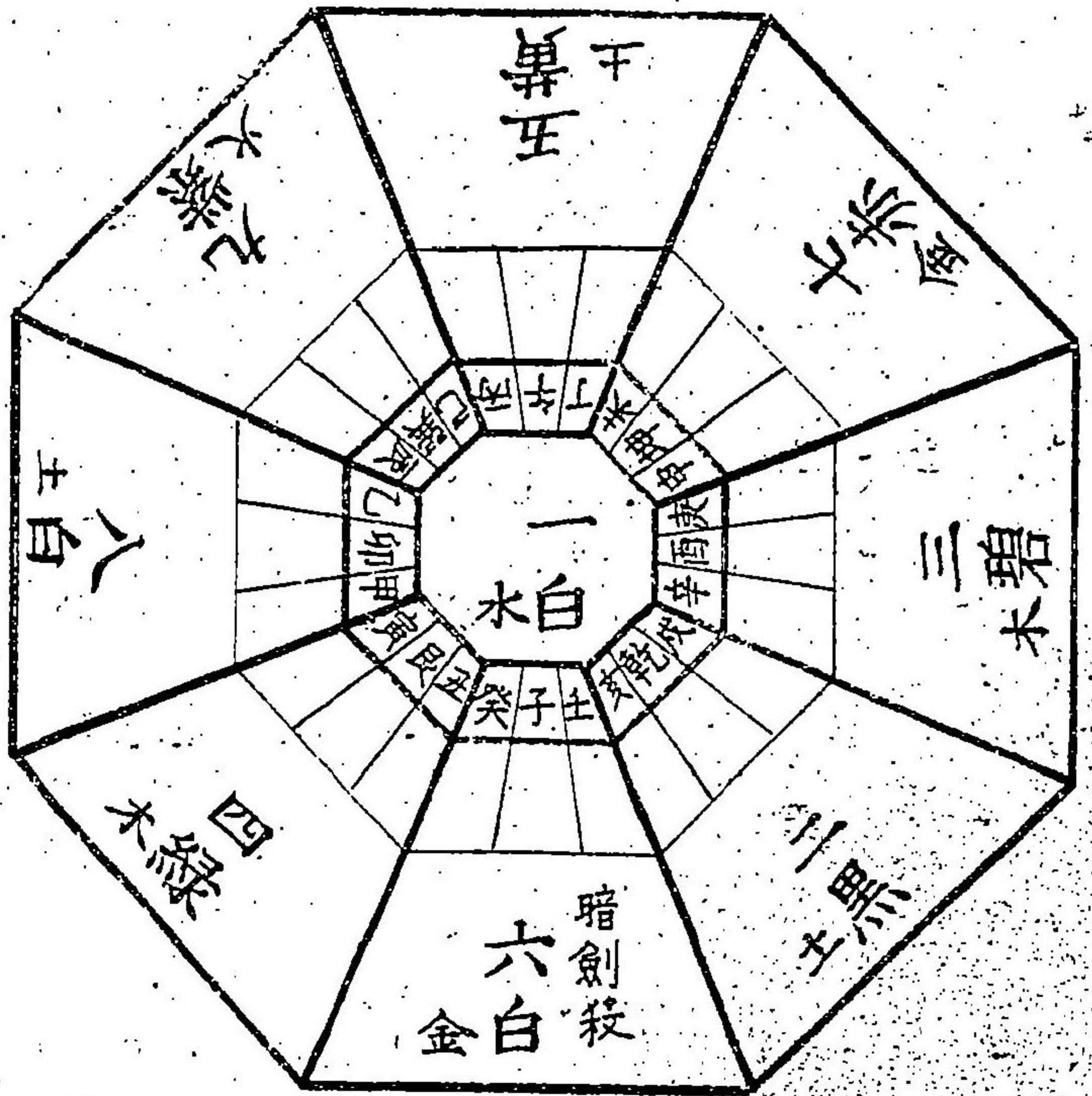




陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

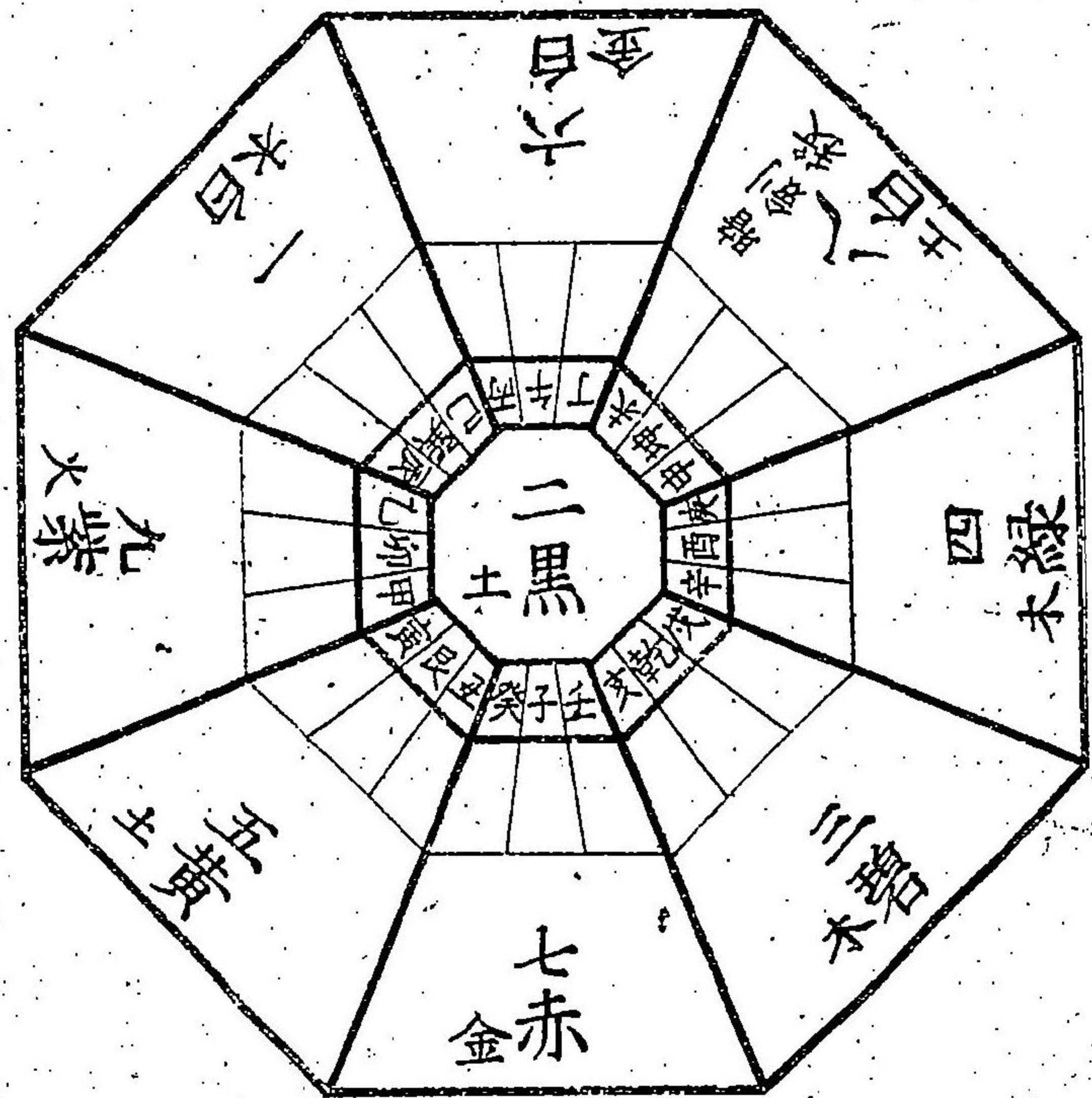
時之酉



陽遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

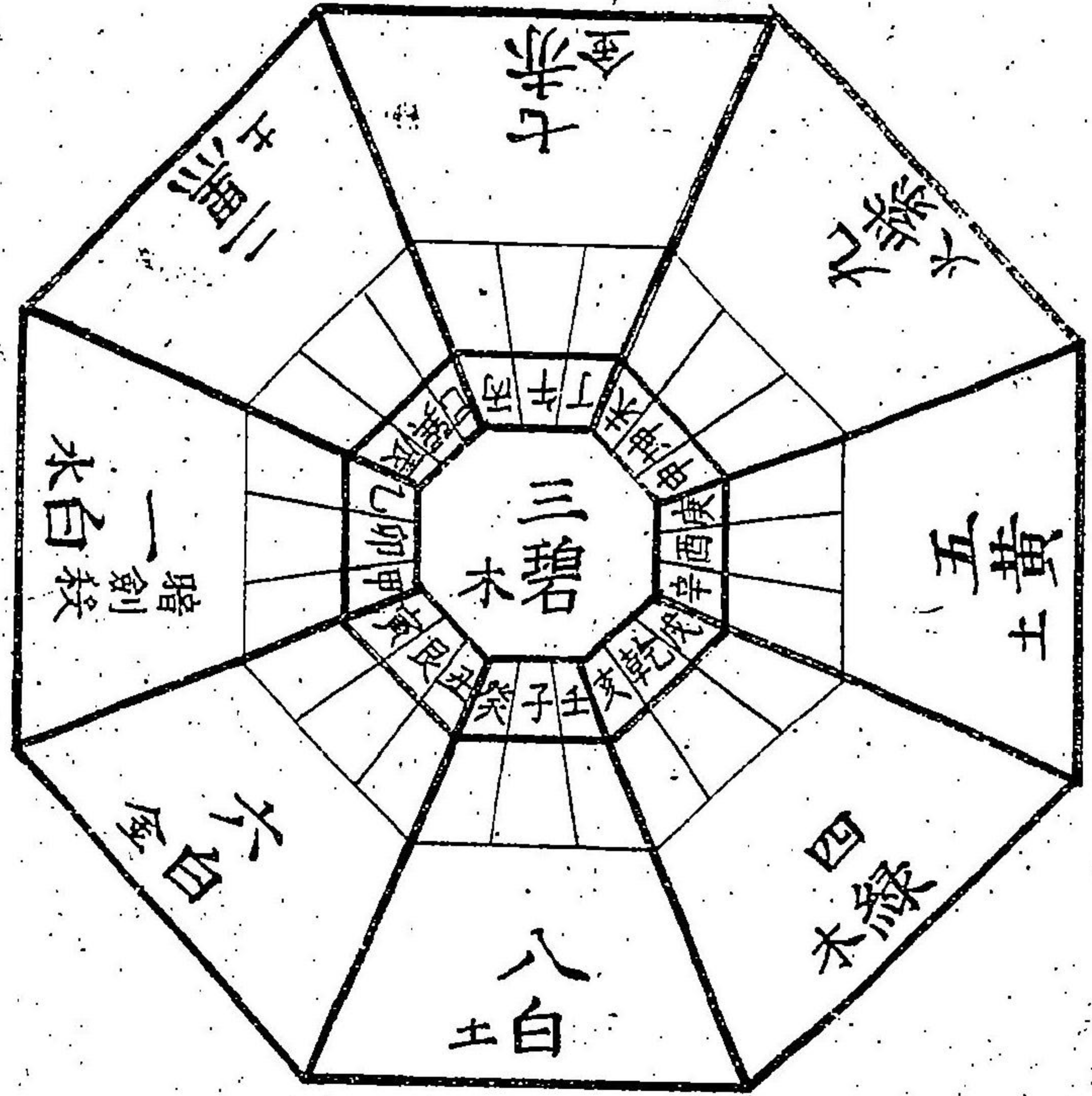
時之戌





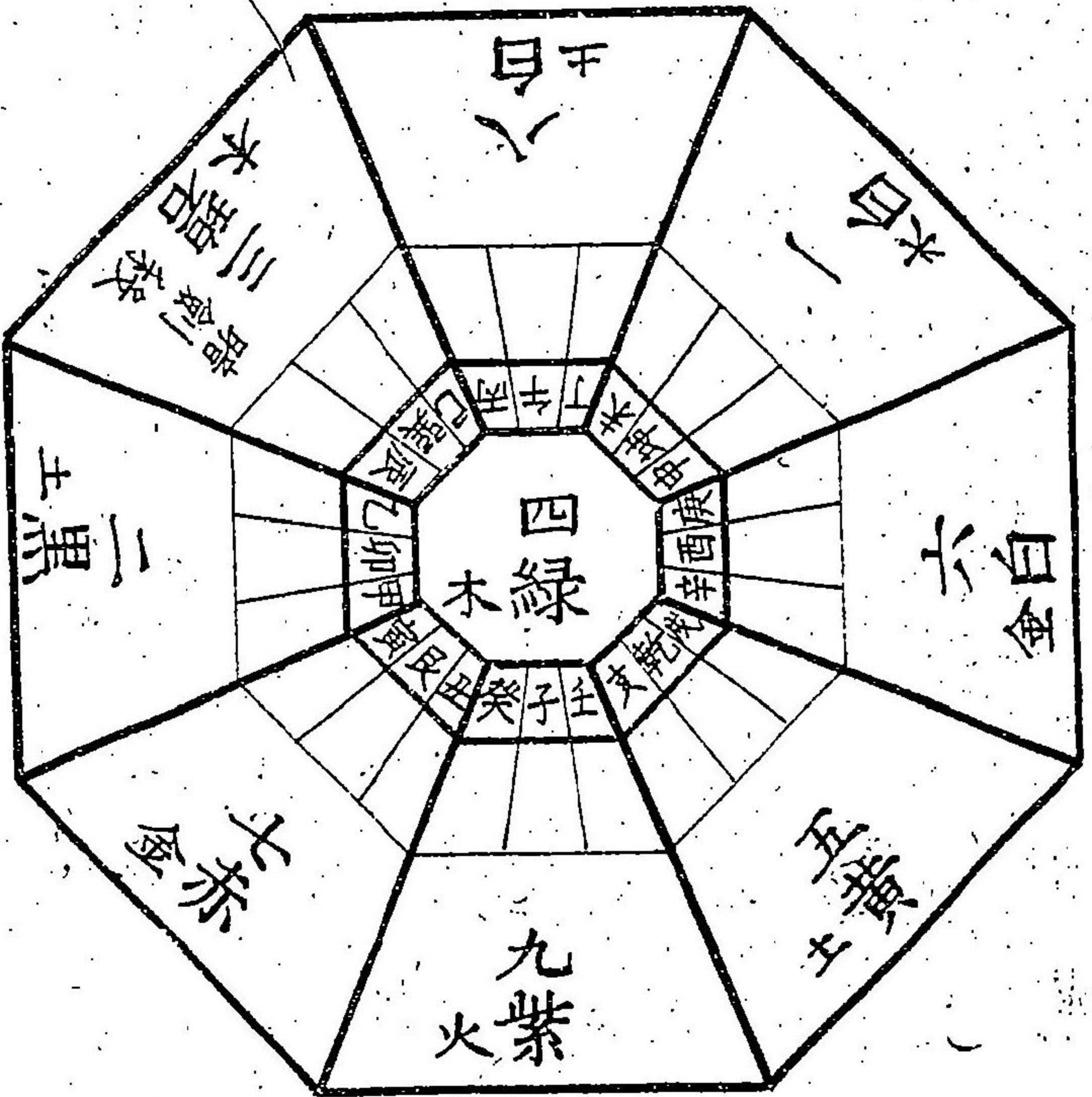
陽遁上元之圖

子ノ日 午ノ日 卯ノ日 酉ノ日  
 亥ノ日 辰ノ日 未ノ日 戌ノ日



陽遁中元之圖

丑ノ日 未ノ日 辰ノ日 戌ノ日  
 子ノ日 午ノ日 卯ノ日 酉ノ日

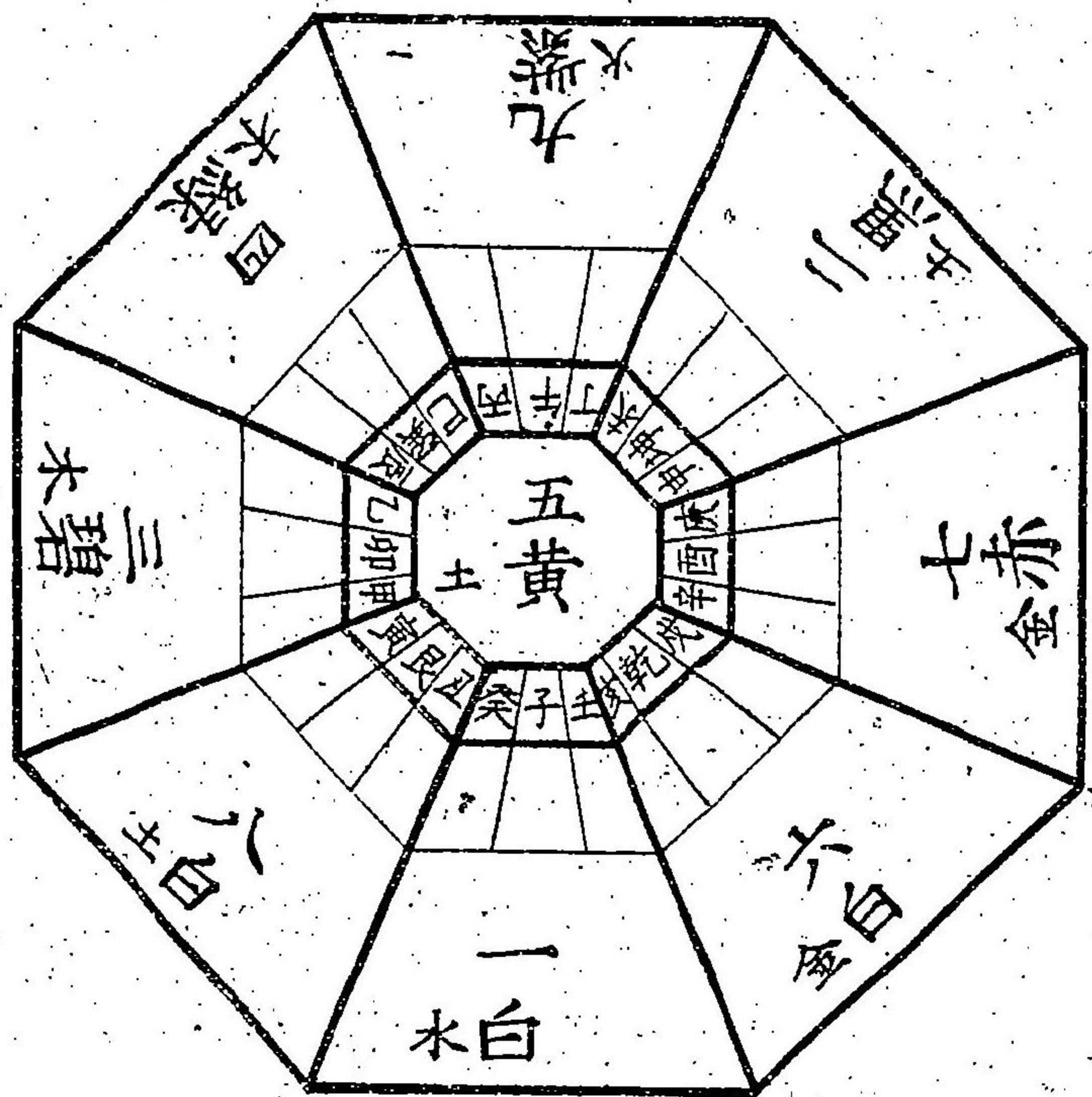




陽道中元之圖

丑	未	辰	戌
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

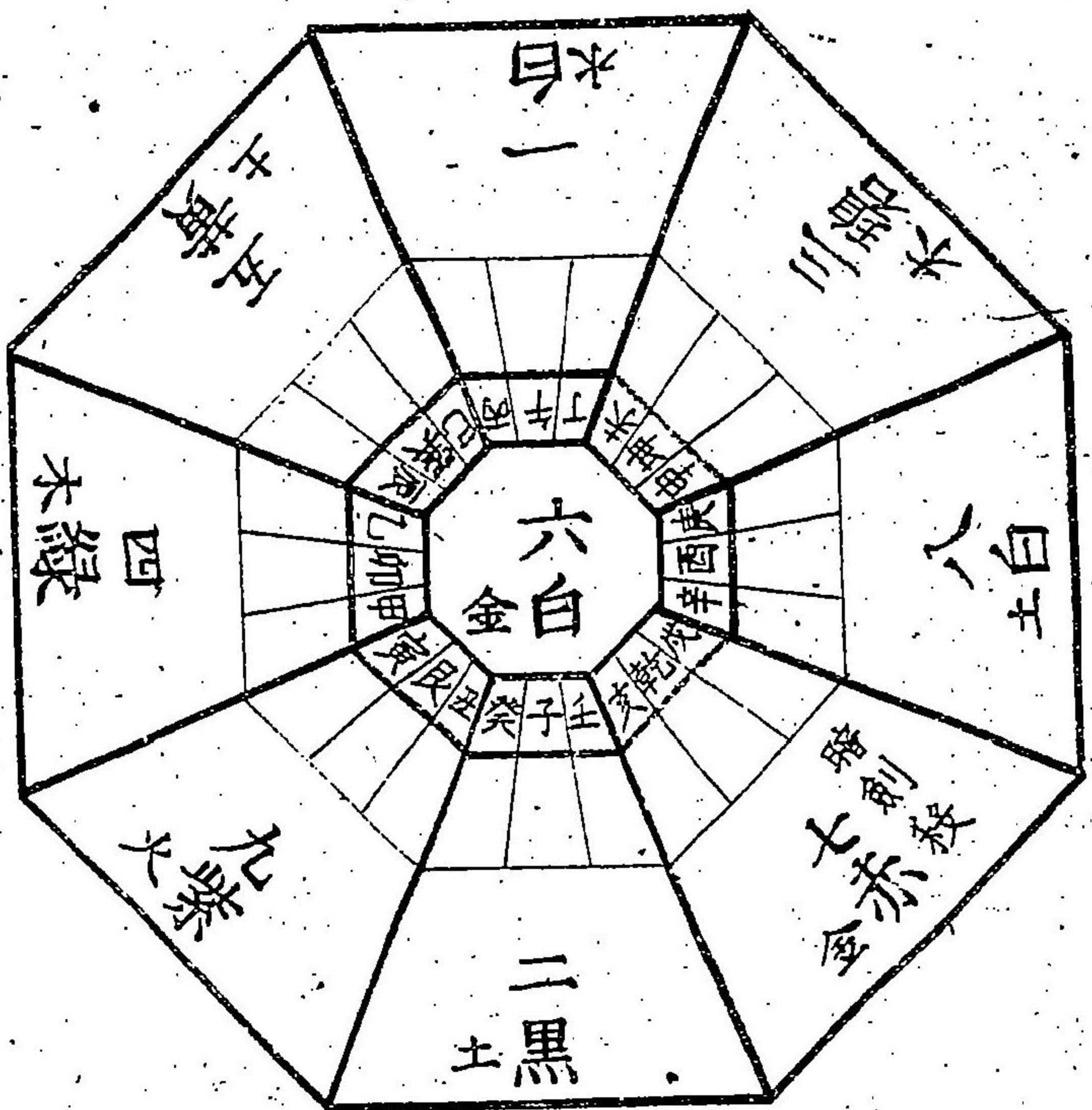
時之丑



陽道中元之圖

丑	未	辰	戌
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

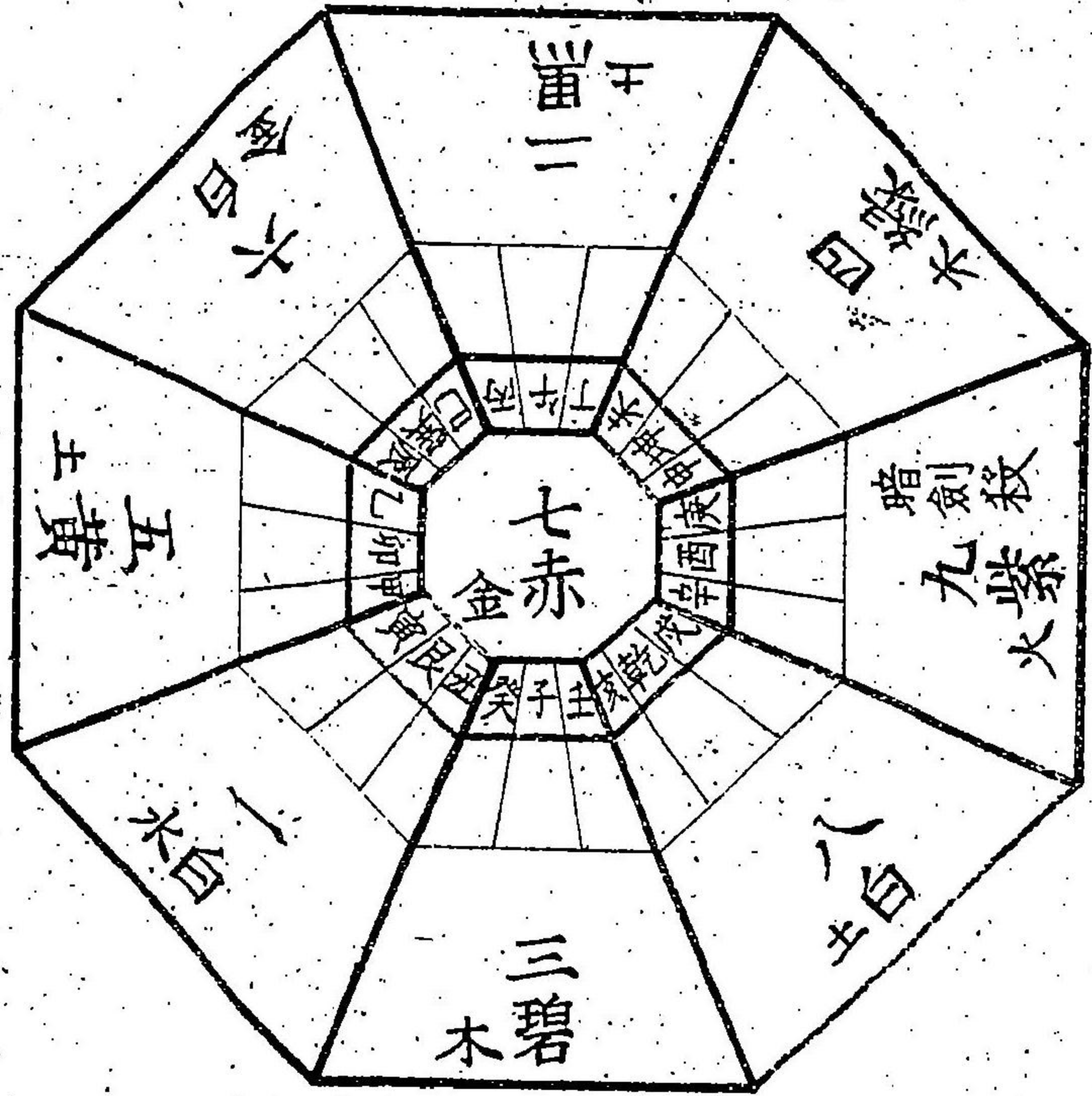
時之寅





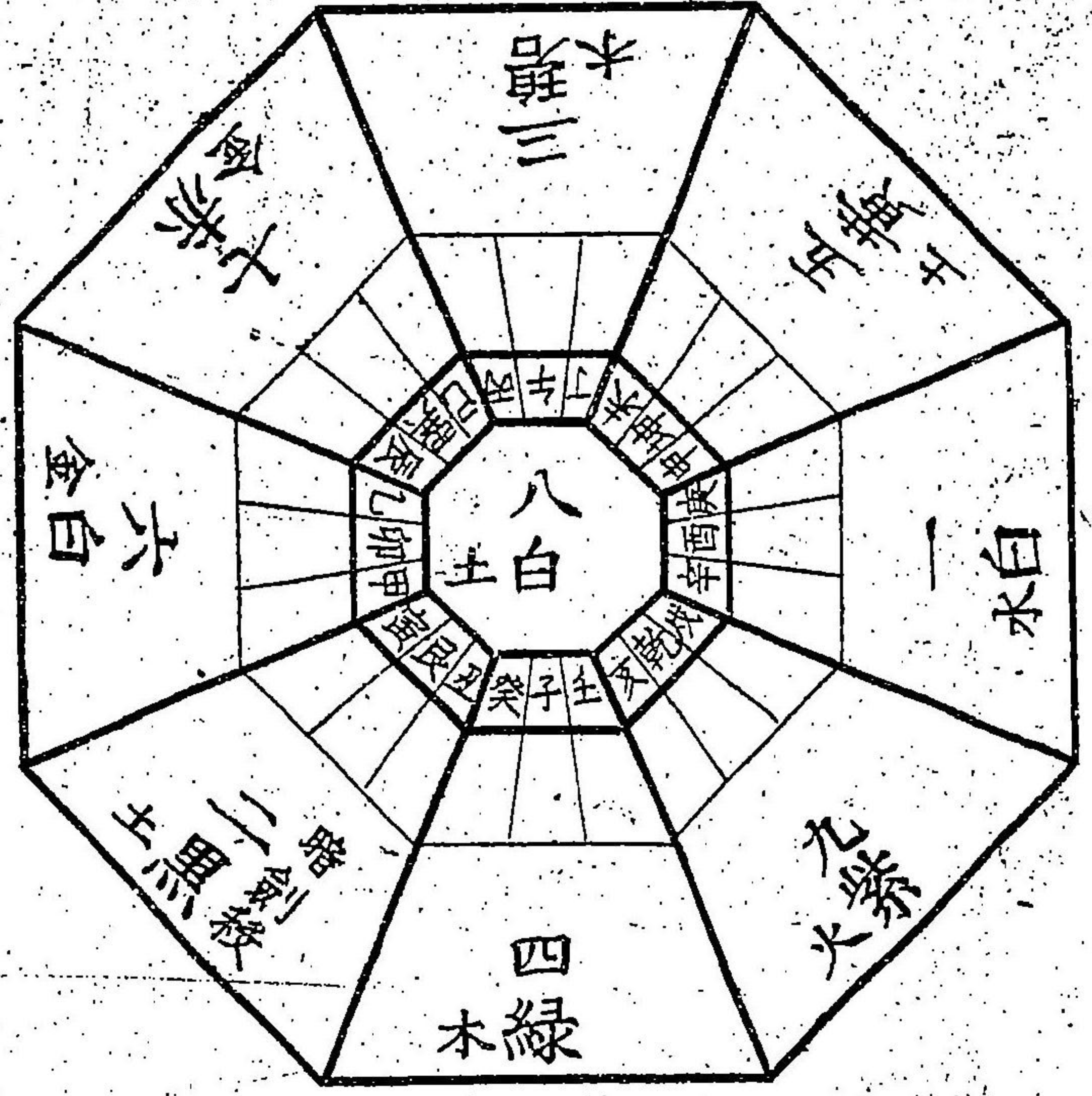
陽遁中元之圖

時之卯	戌	辰	未	丑
	ノ	ノ	ノ	ノ
	日	日	日	日



陽遁中元之圖

時之辰	戌	辰	未	丑
	ノ	ノ	ノ	ノ
	日	日	日	日

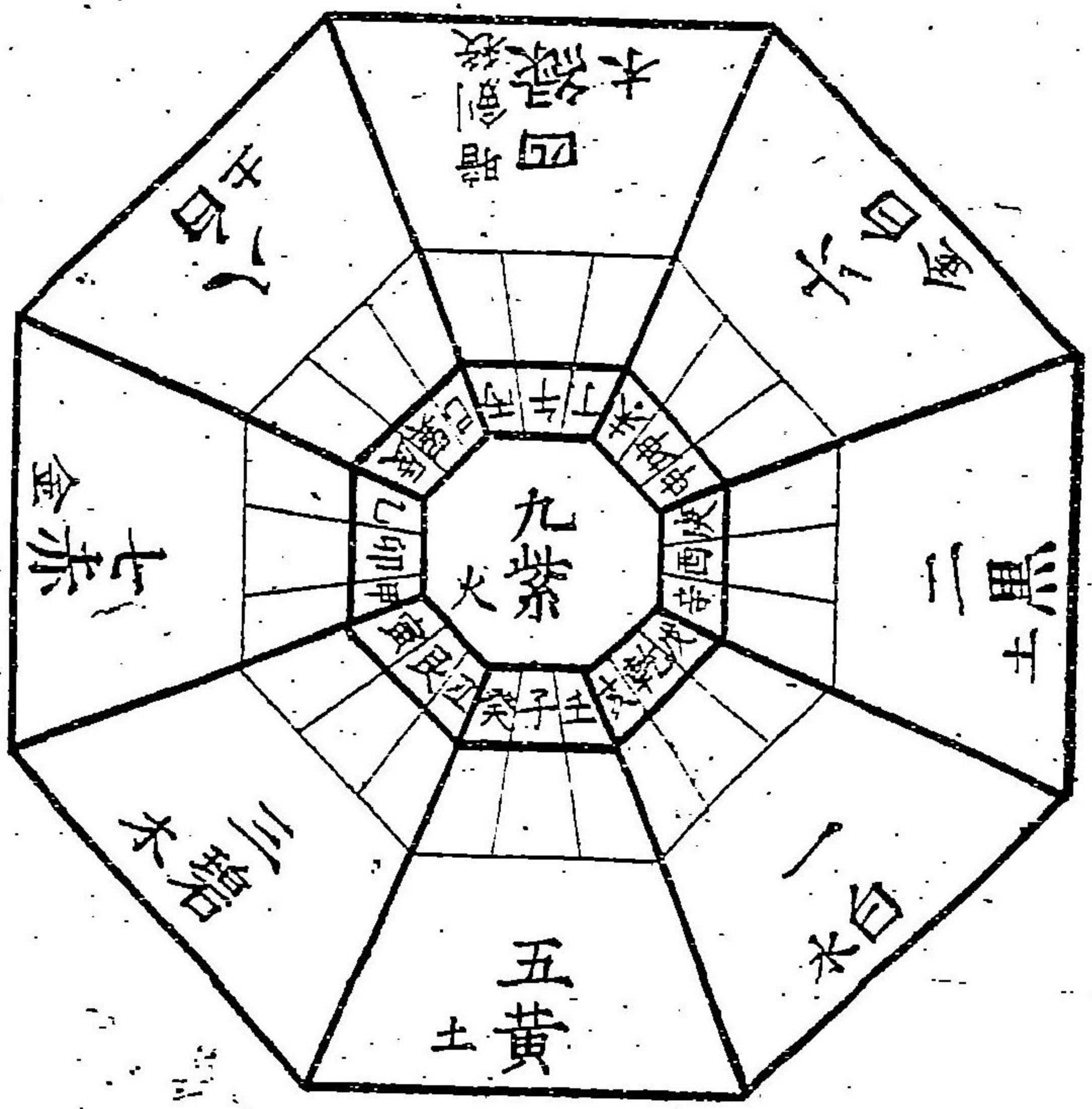




陽道中元之圖

丑	未	辰	戌
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

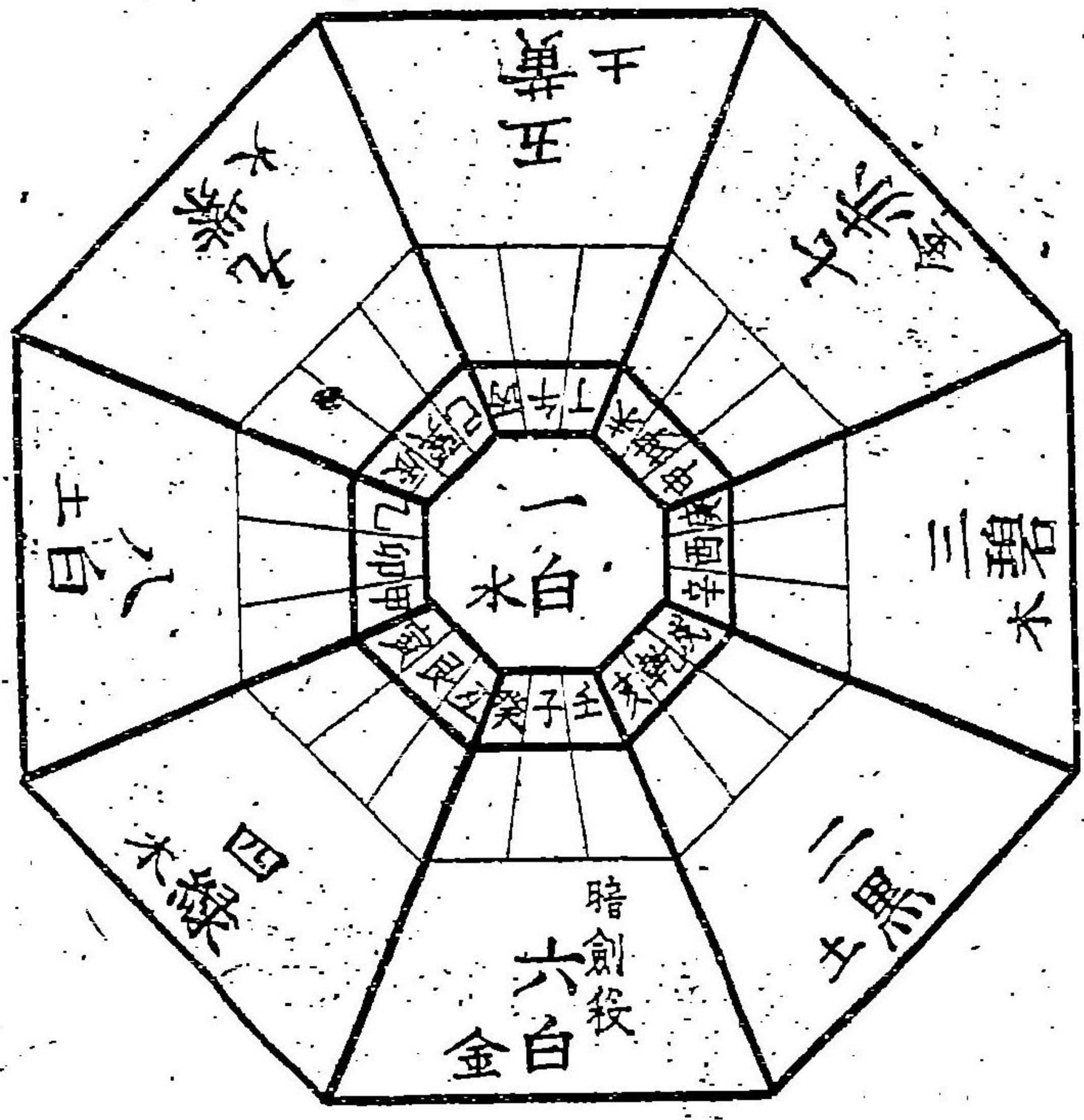
時之己



陽道中元之圖

丑	未	辰	戌
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

時之午

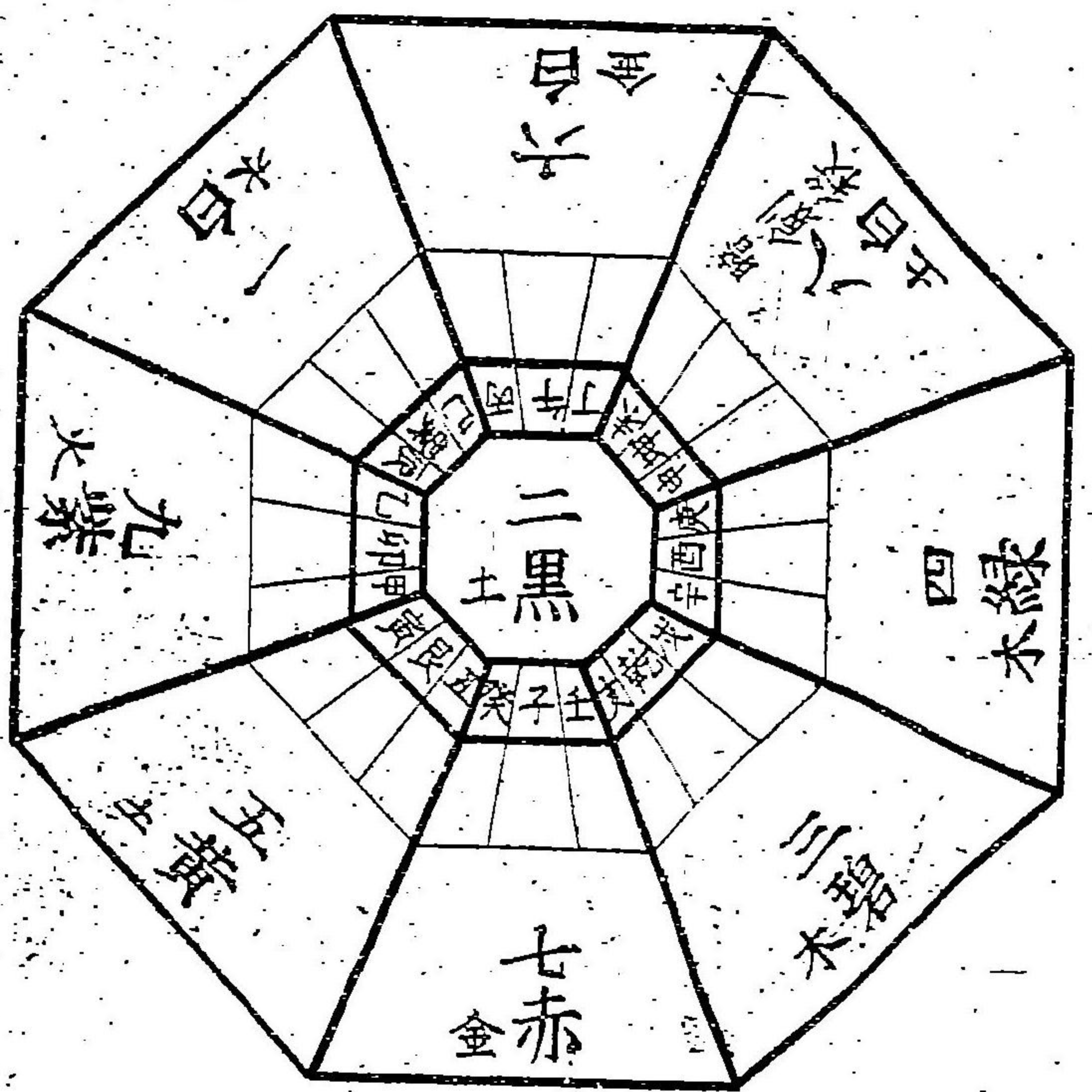




陽道中元之圖

丑	未	辰	戌
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

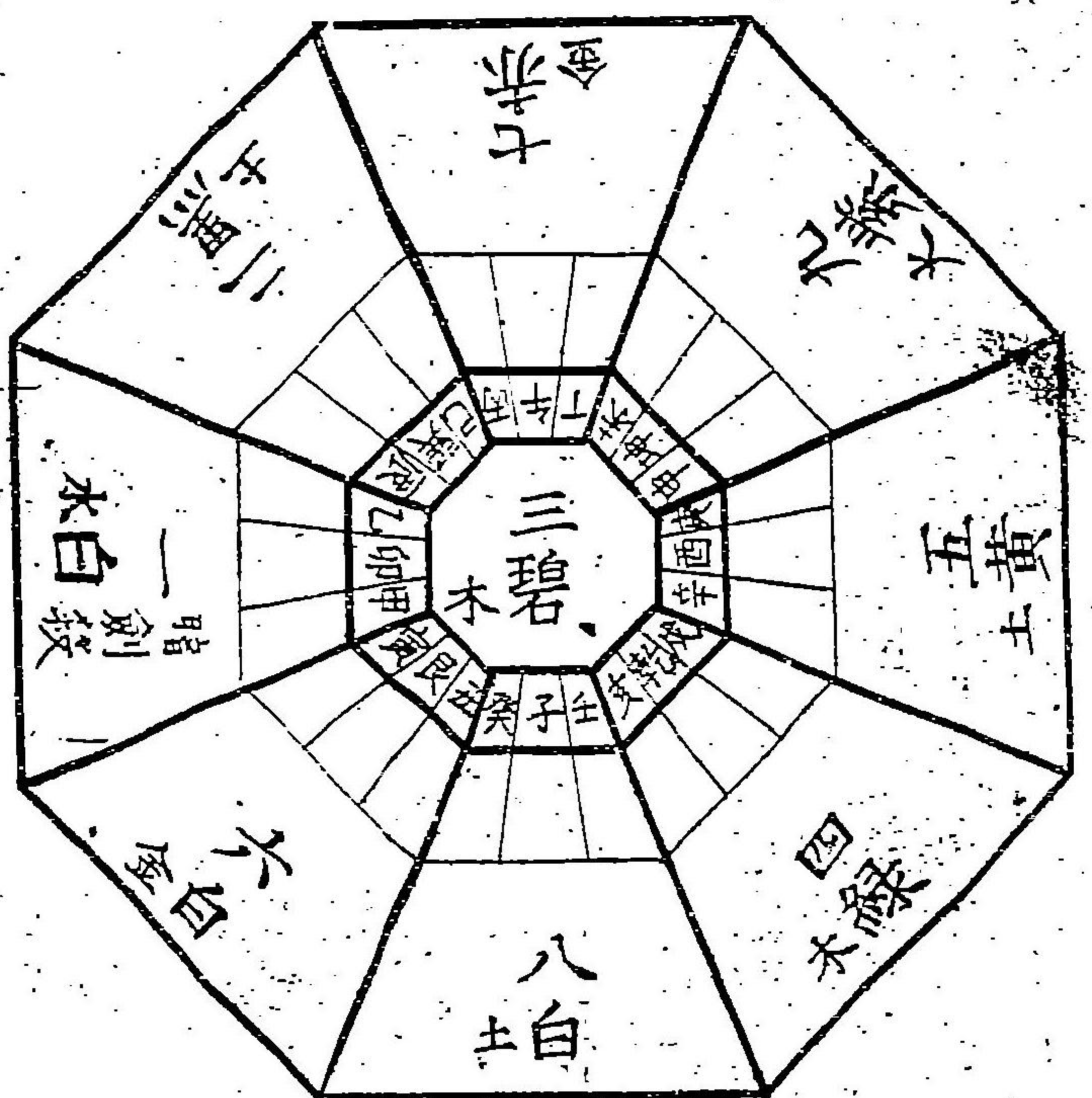
時之未



陽道中元之圖

丑	未	辰	戌
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

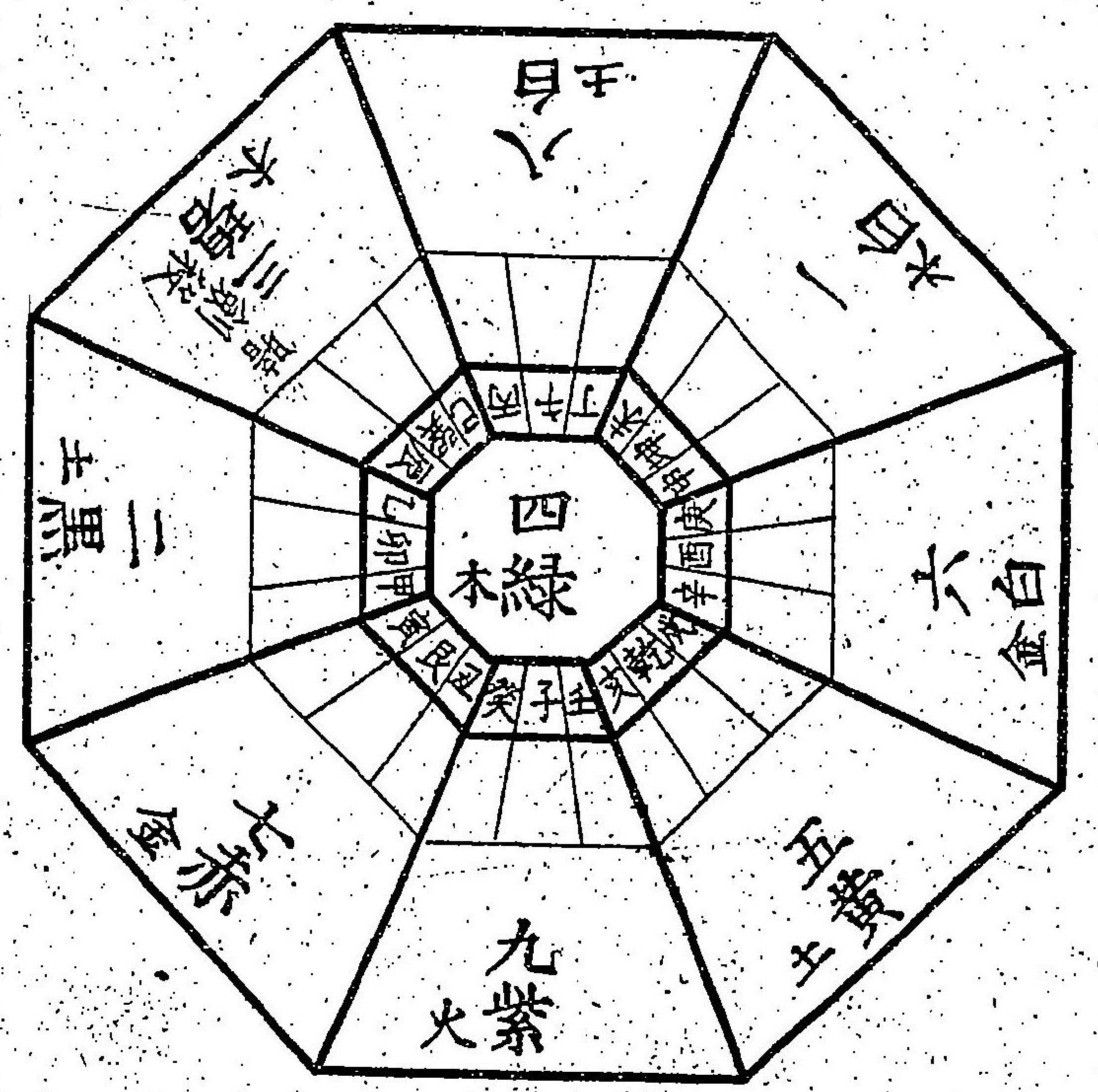
時之申





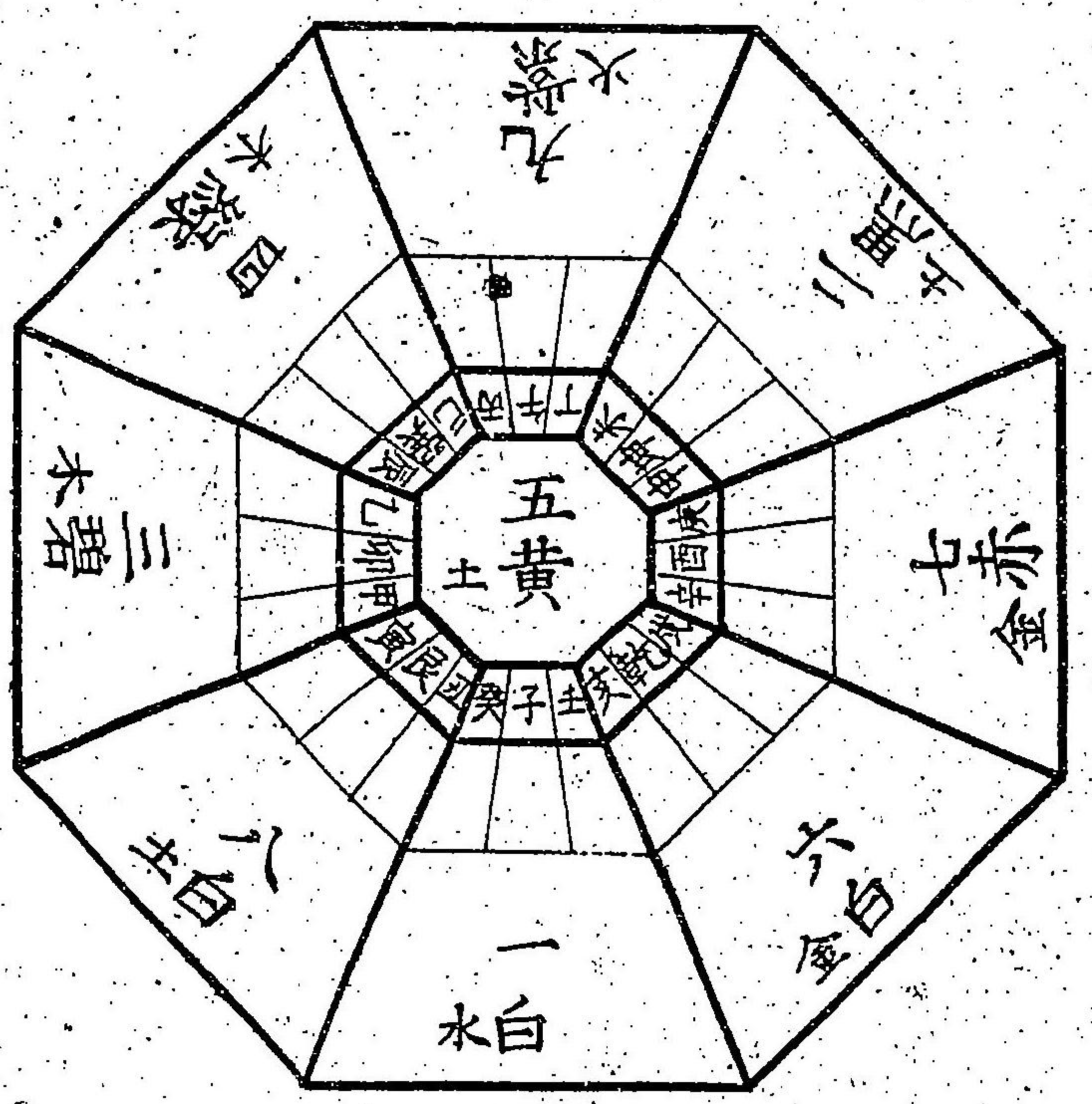
陽道中元之圖

丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
酉ノ日	卯ノ日	子ノ日	午ノ日



陽道中元之圖

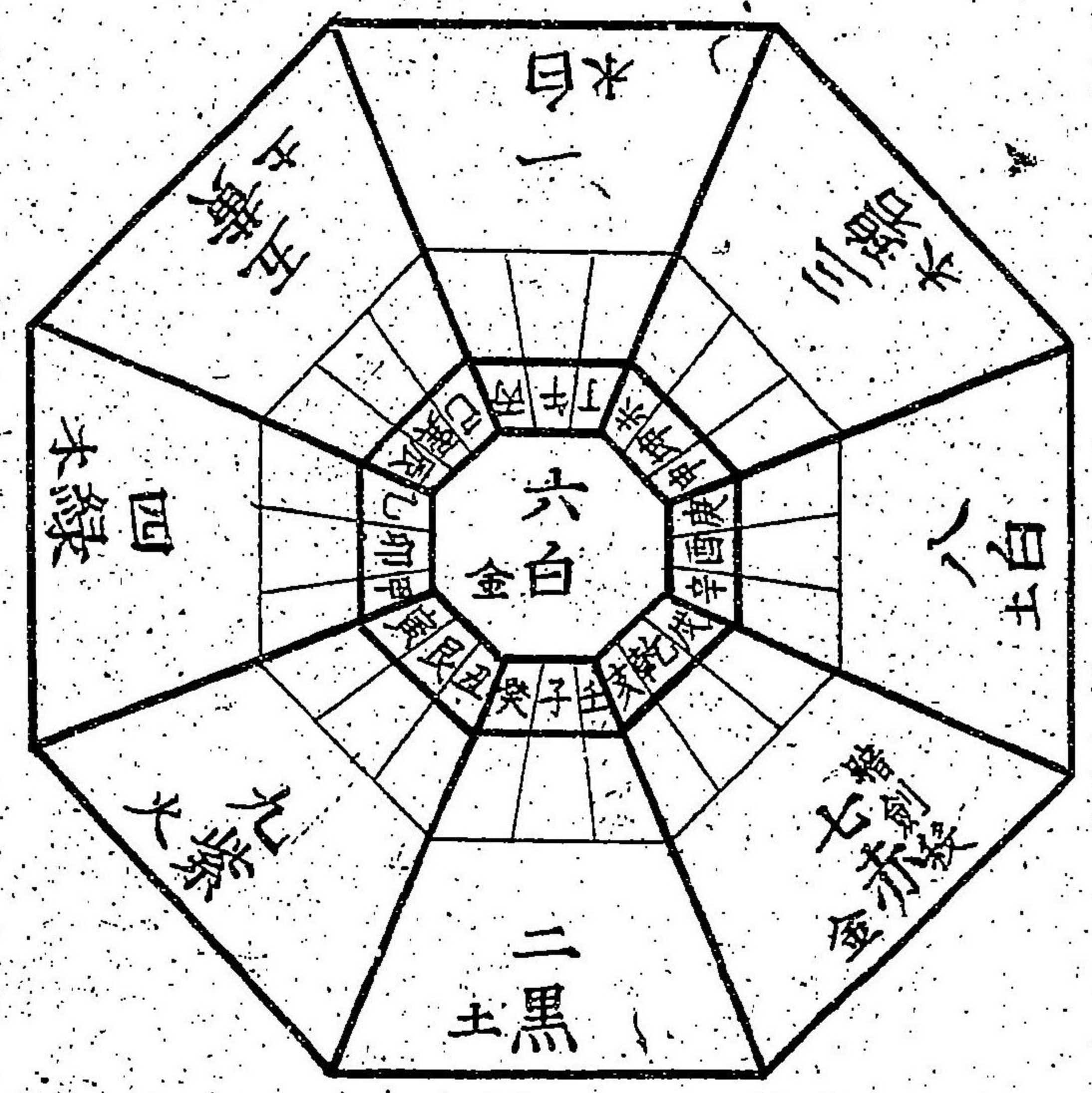
丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
酉ノ日	卯ノ日	子ノ日	午ノ日





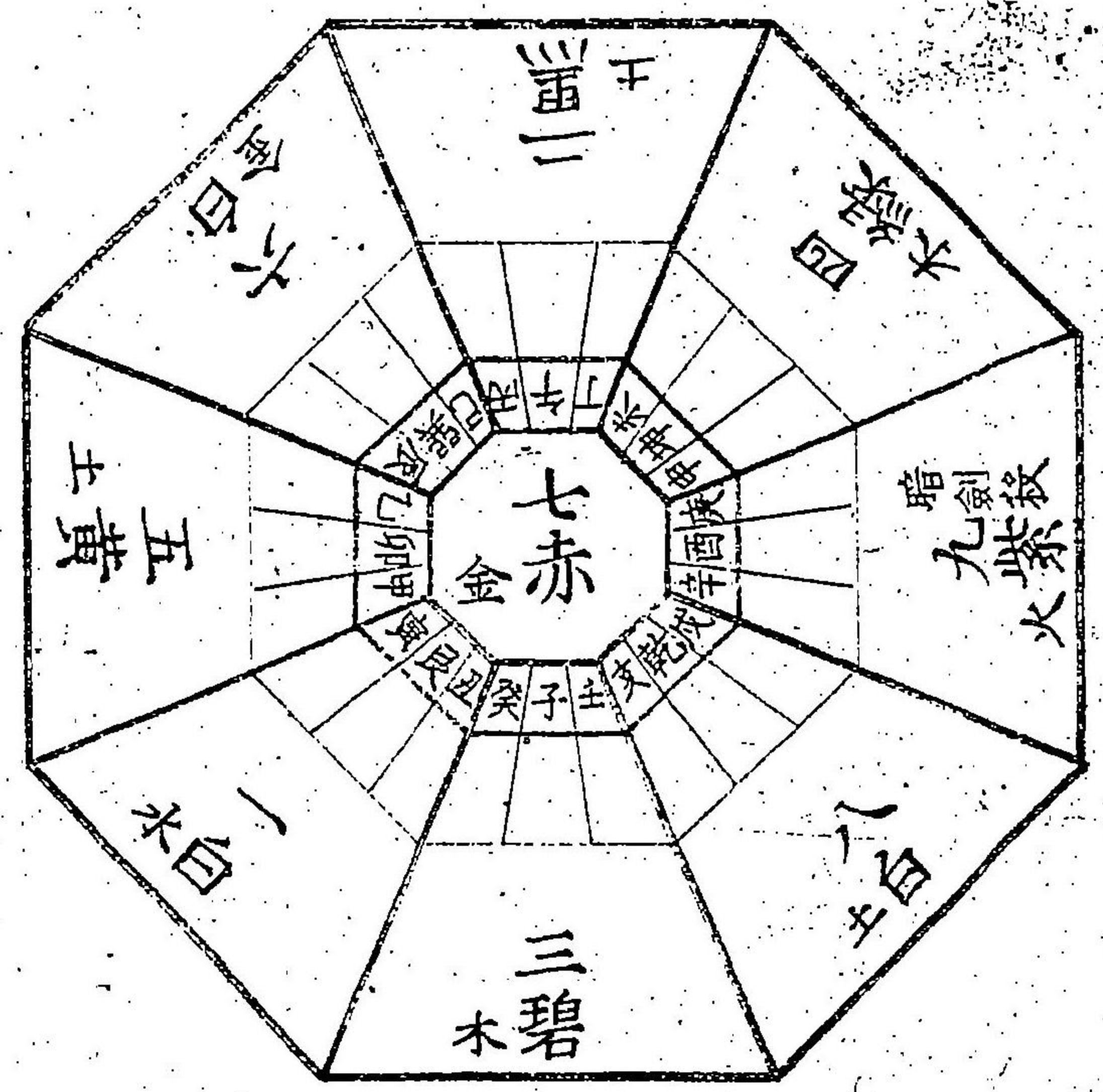
陽道中元之圖

時之亥	戌	辰	未	丑
日	日	日	日	日



陽道下元之圖

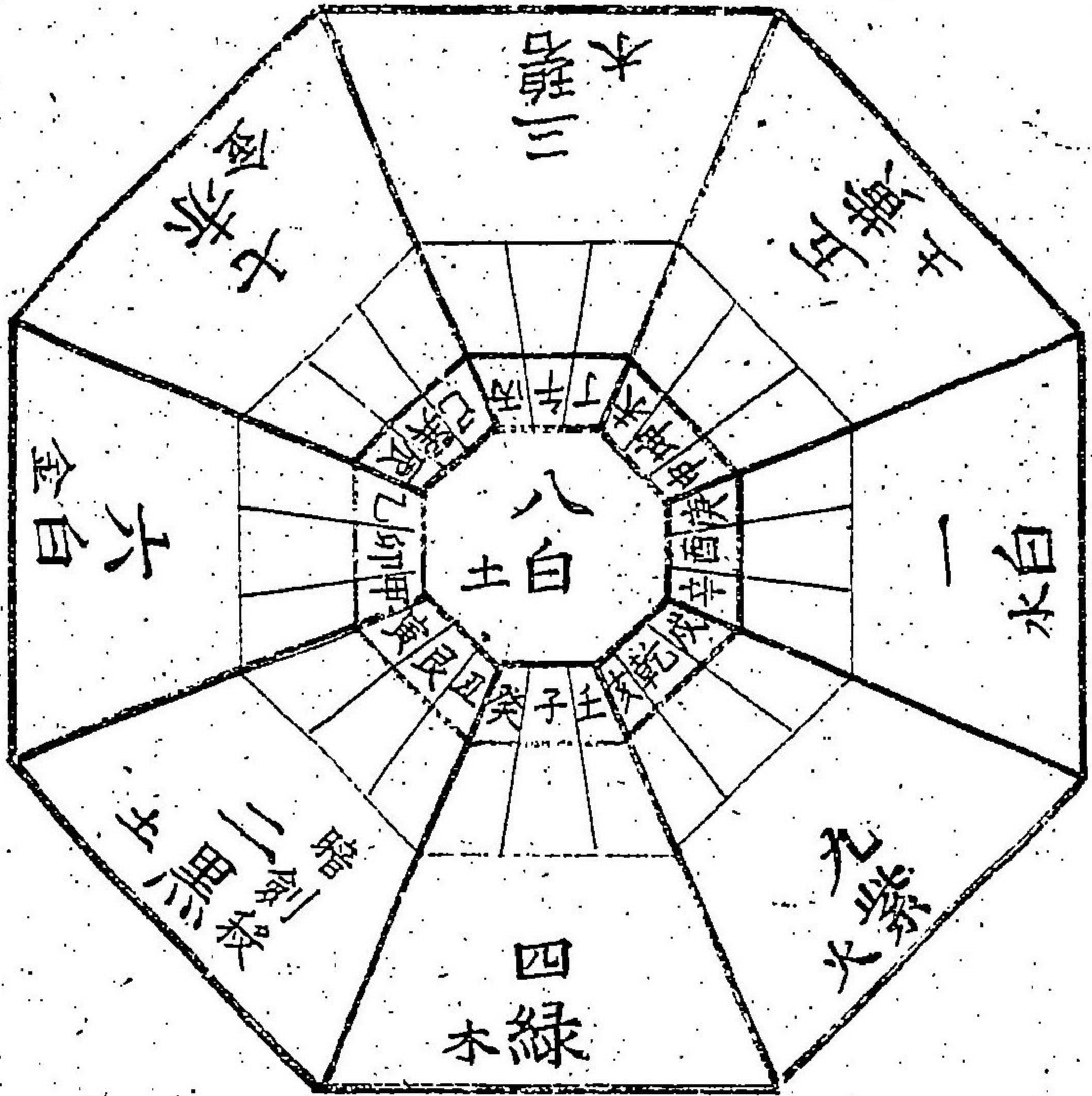
時之子	亥	巳	申	寅
日	日	日	日	日





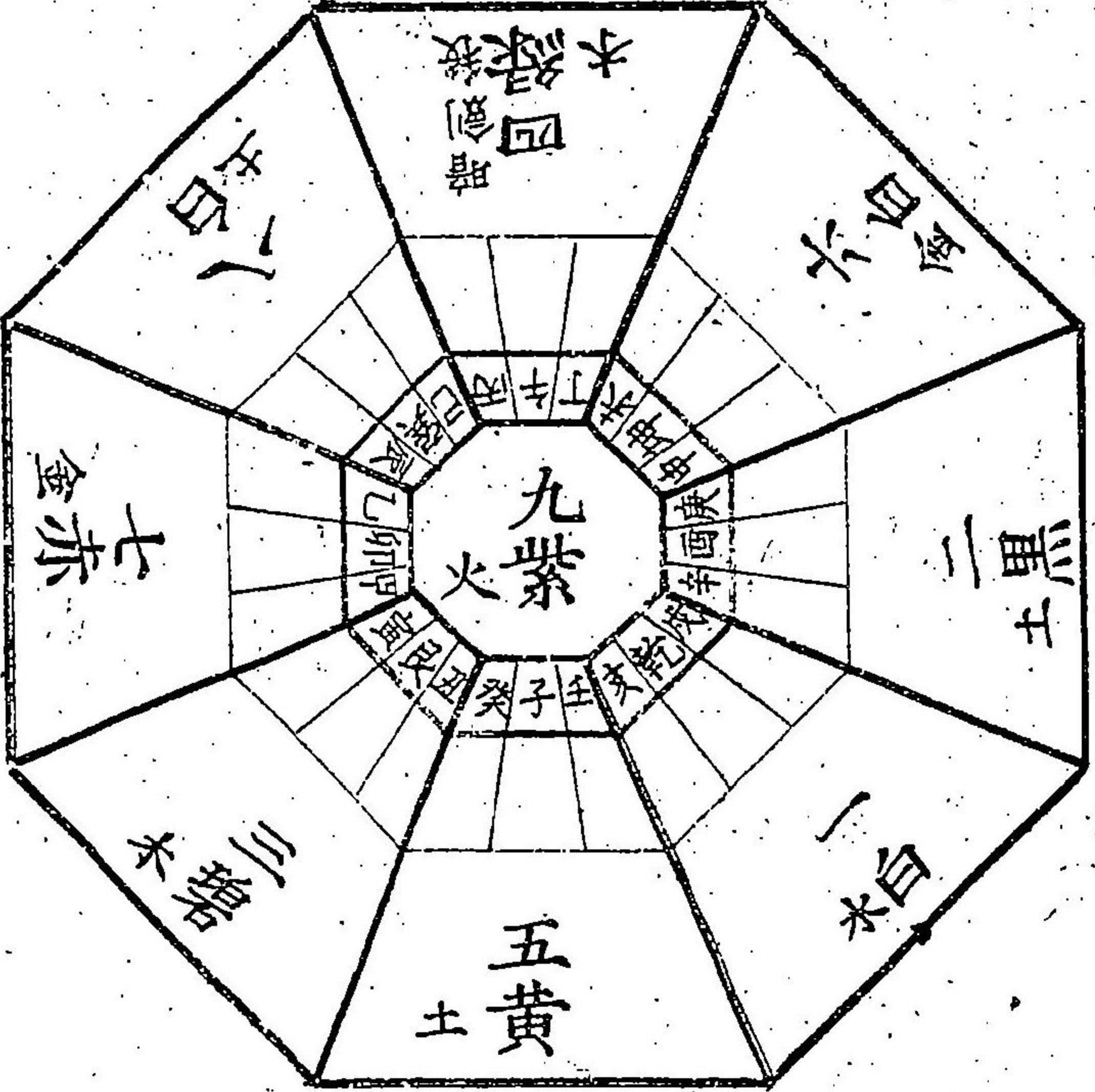
陽遁下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日	時之丑
-----	-----	-----	-----	-----



陽遁下元之圖

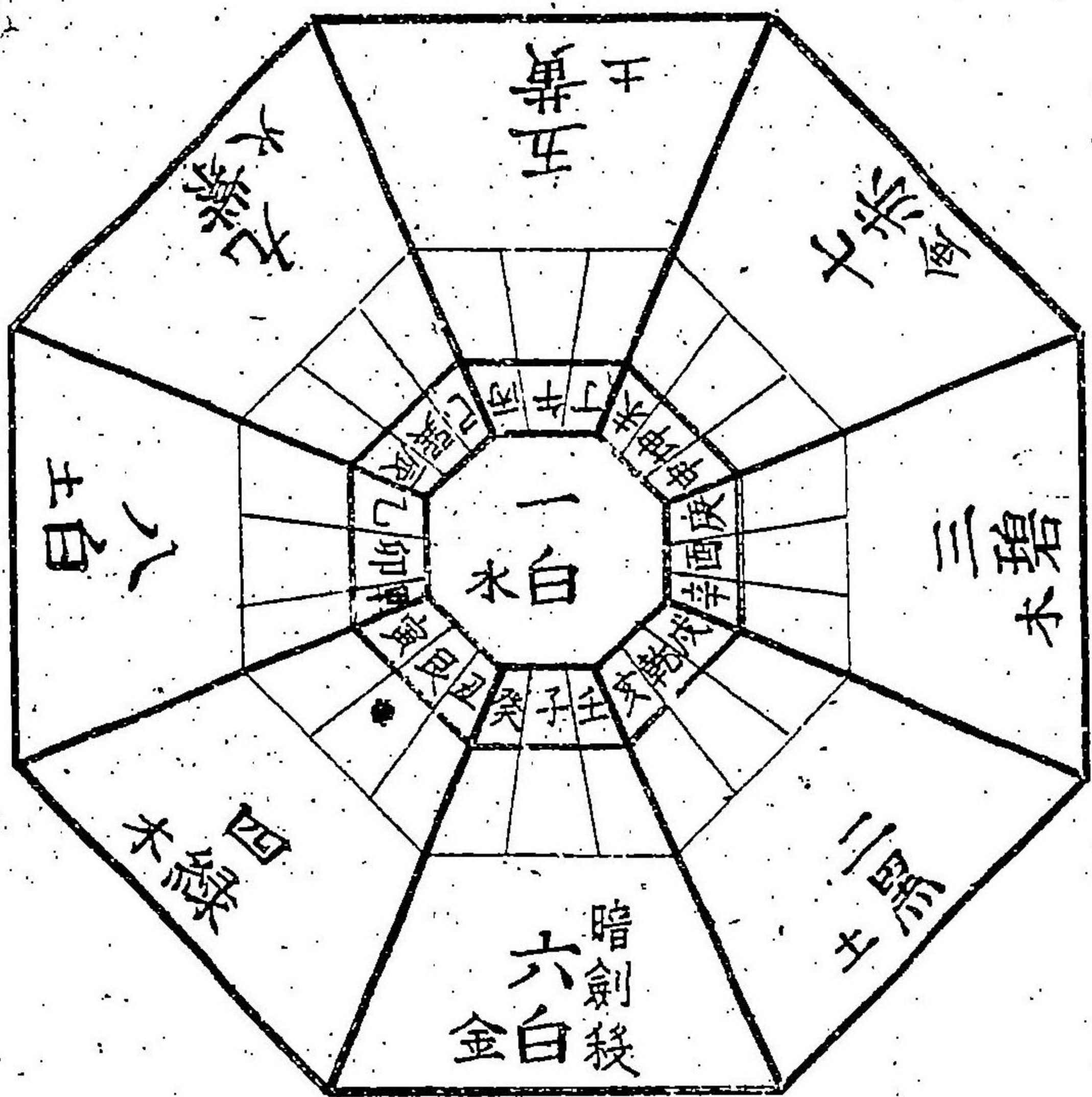
寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日	時之寅
-----	-----	-----	-----	-----





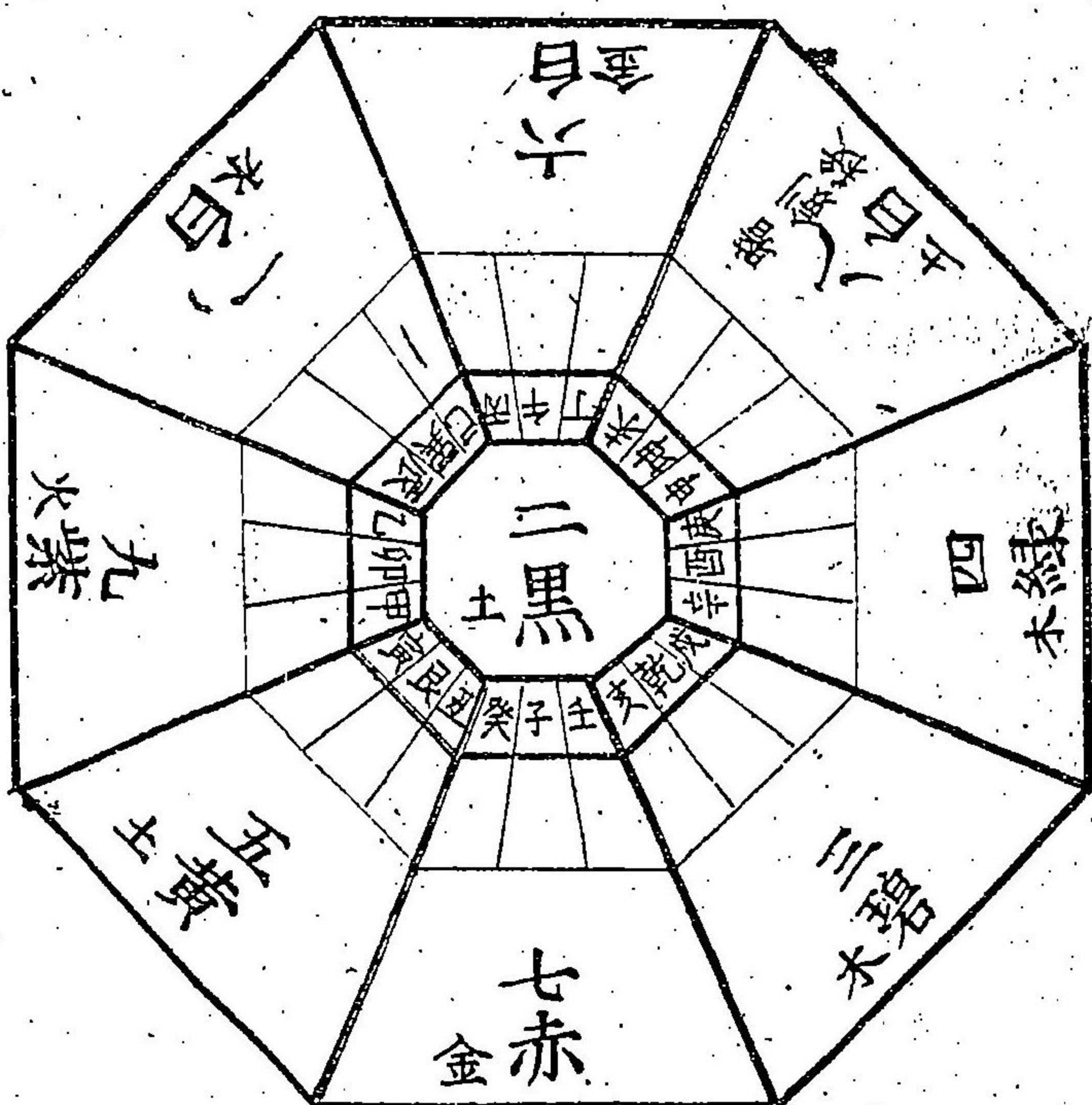
陽道下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
卯	辰	巳	午



陽道下元之圖

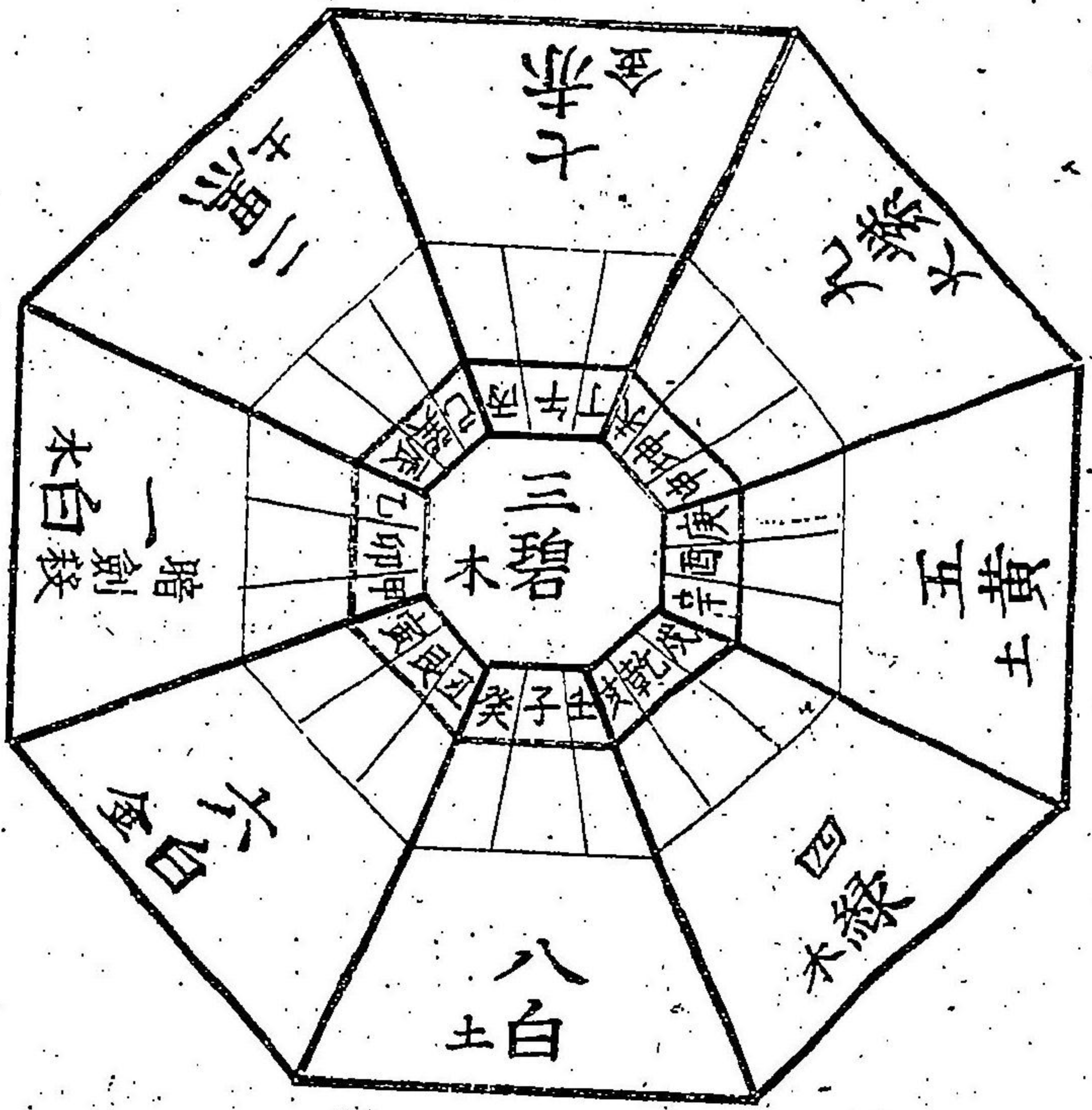
寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
辰	巳	午	未





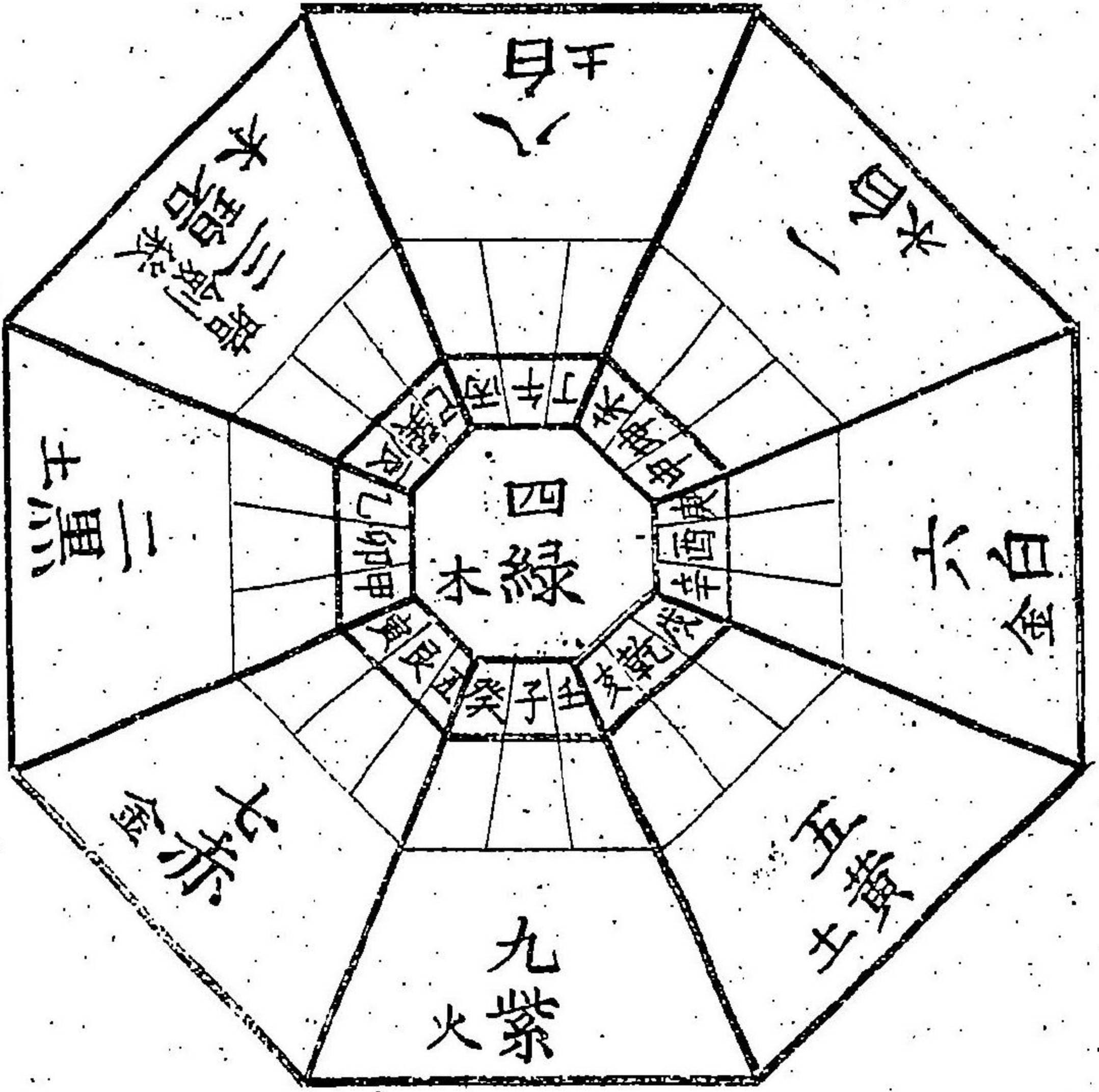
陽遁下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日	時之己
-----	-----	-----	-----	-----



陽遁下元之圖

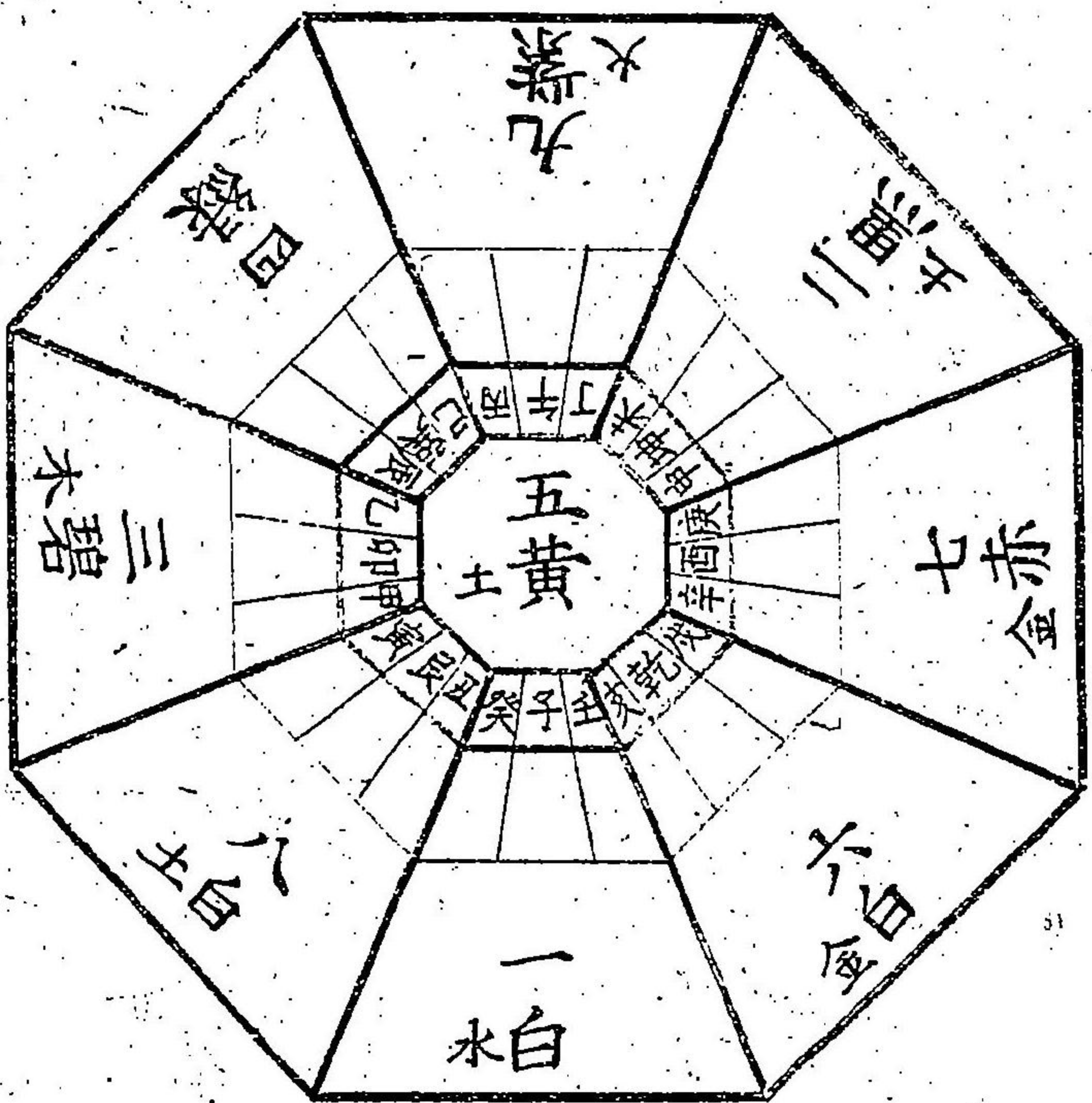
寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日	時之午
-----	-----	-----	-----	-----





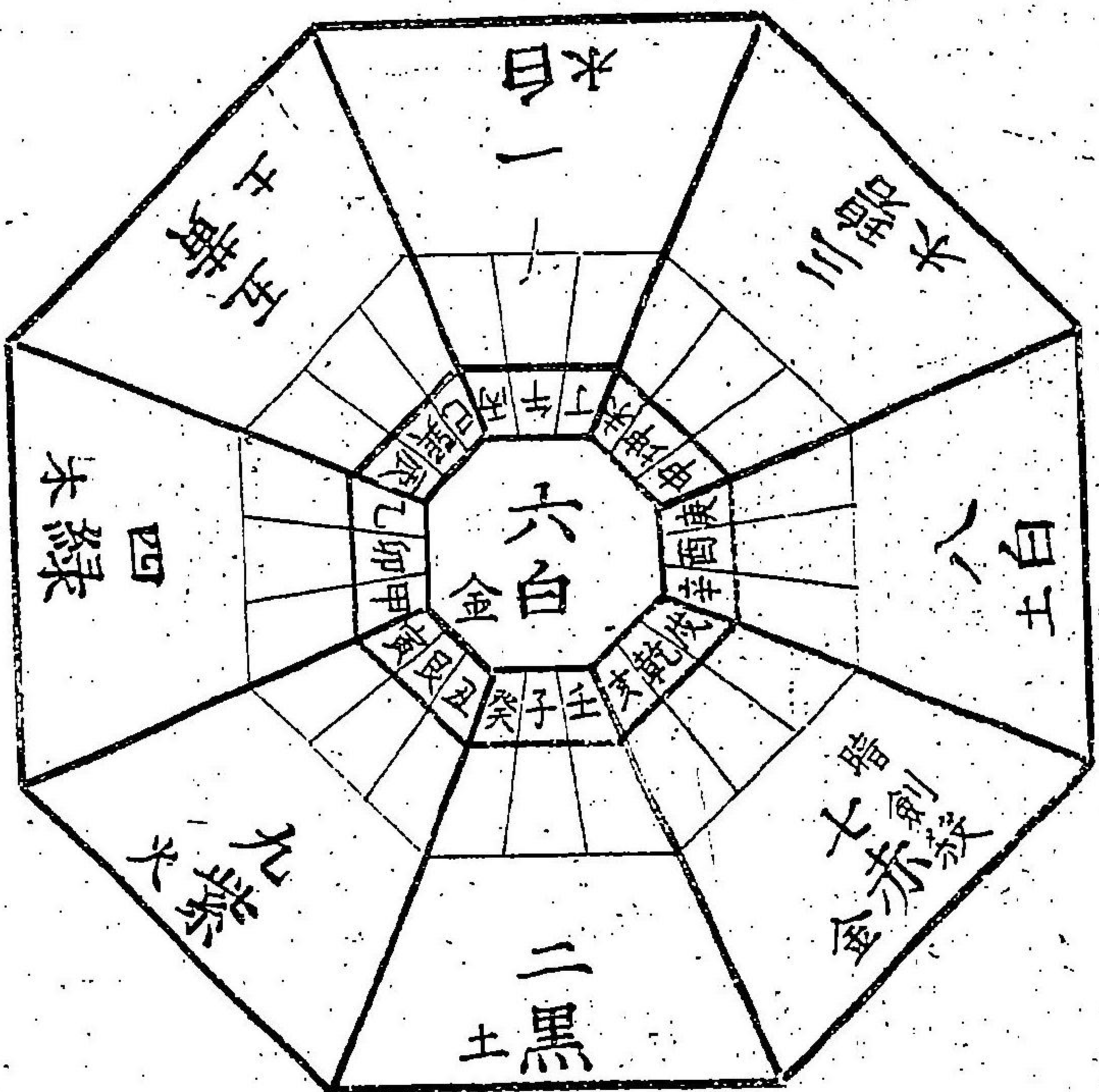
陽道下元之圖

寅	申	巳	亥
日	日	日	日
時	之	未	時



陽道下元之圖

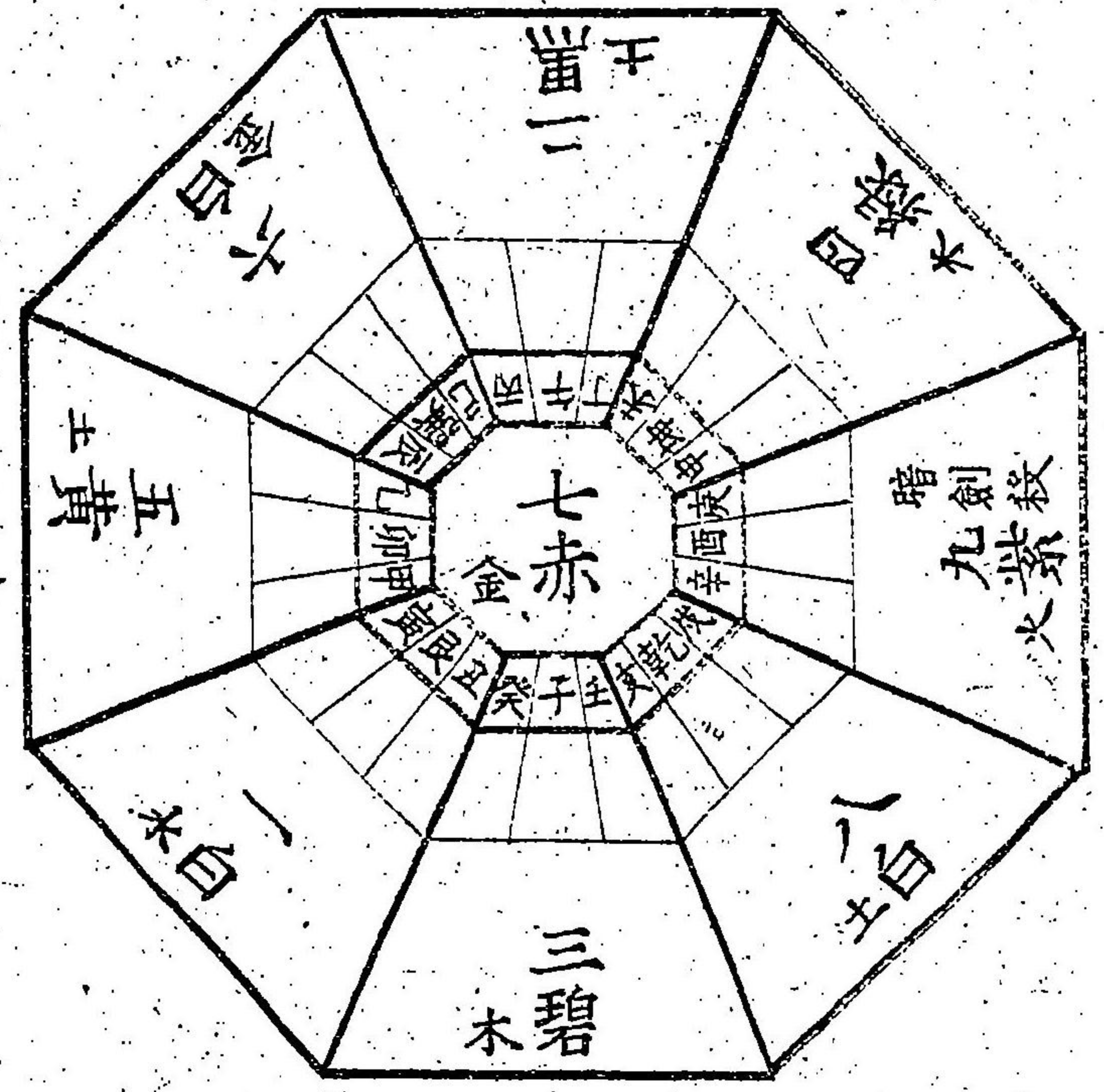
寅	申	巳	亥
日	日	日	日
時	之	申	時





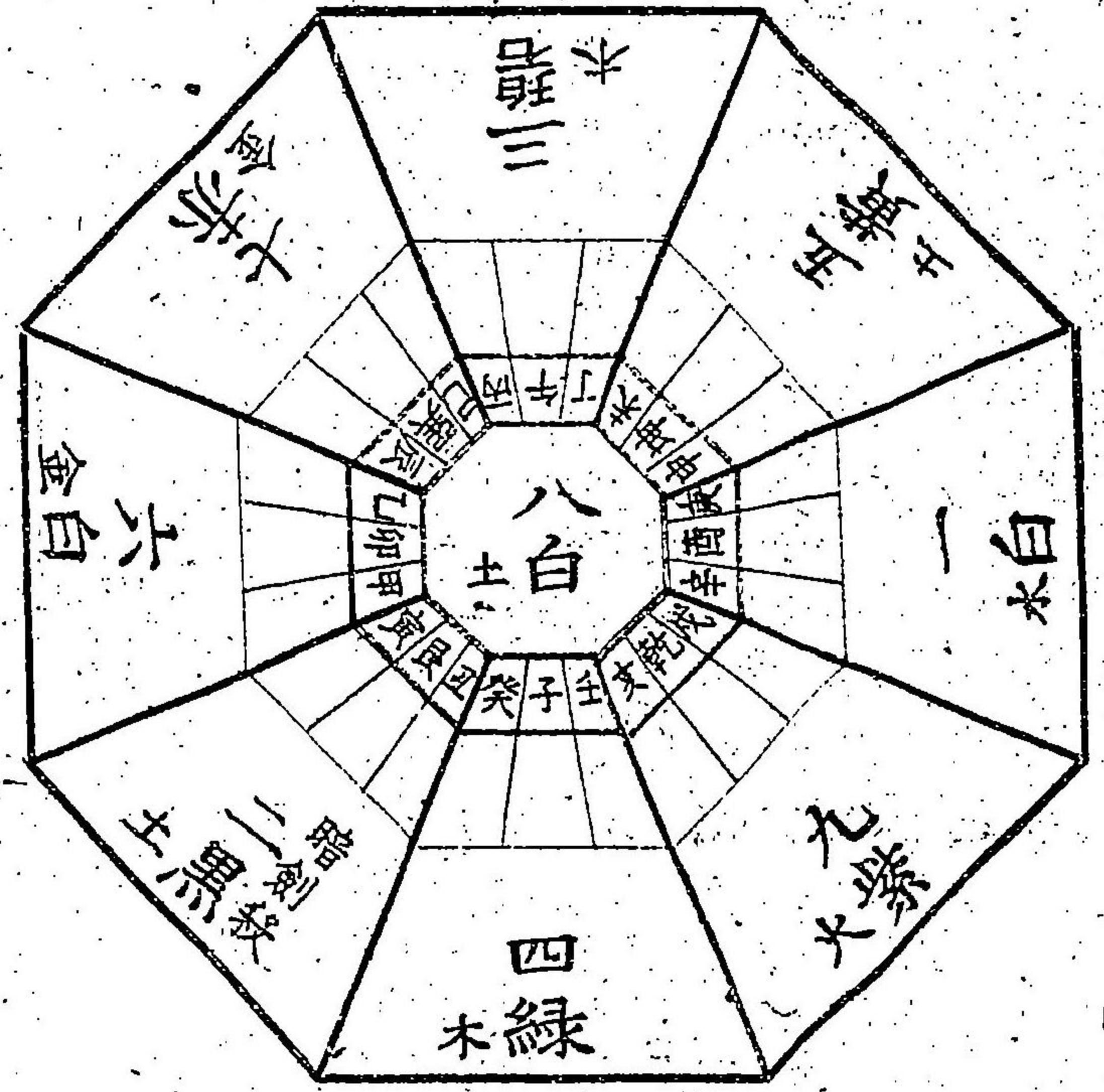
陽遁下元之圖

寅	己	申	寅
日	日	日	日
酉	戌	時	之



陽遁下元之圖

寅	己	申	寅
日	日	日	日
戌	時	之	戌

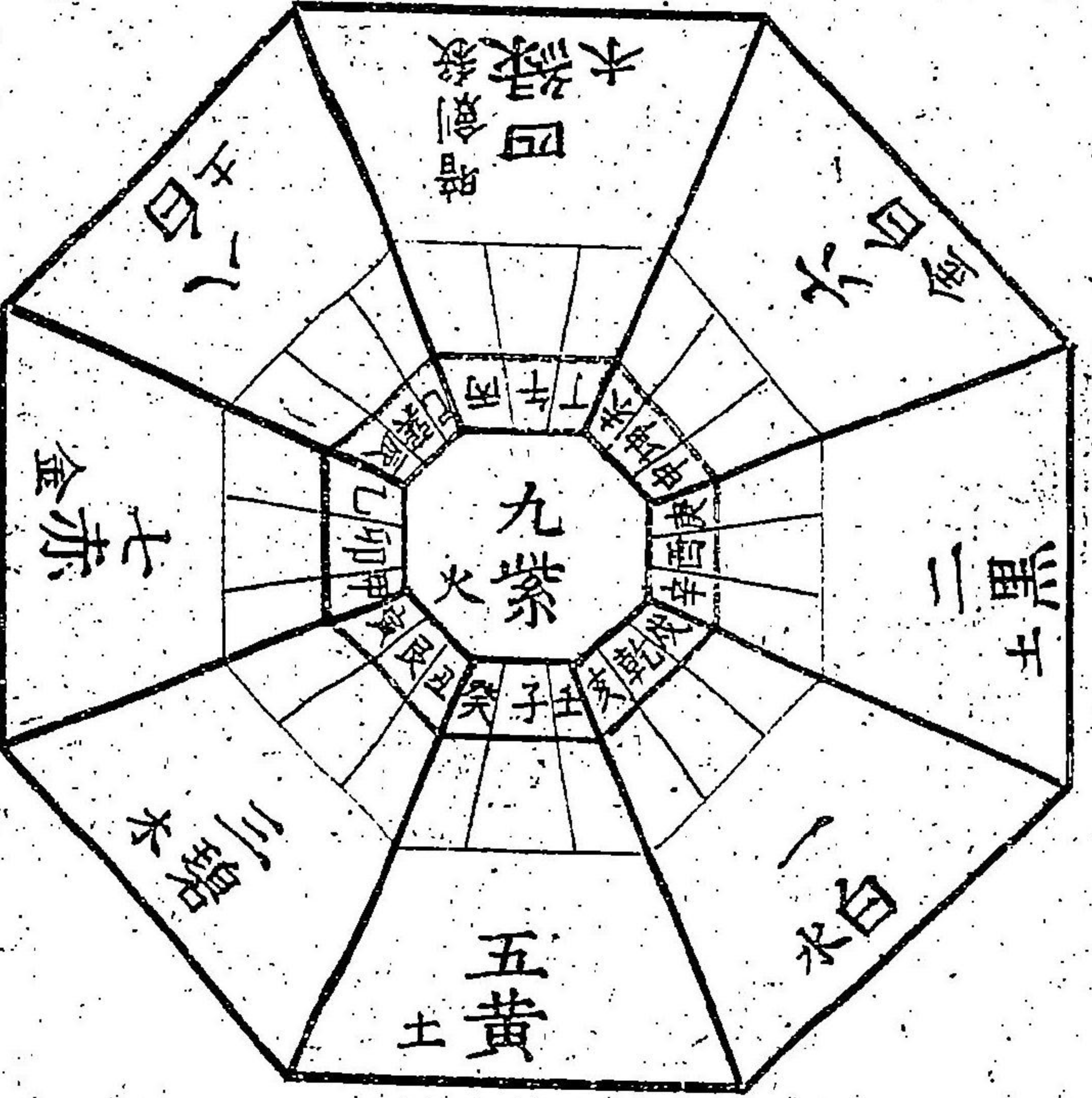




陽道下元之圖

寅	申	巳	亥
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

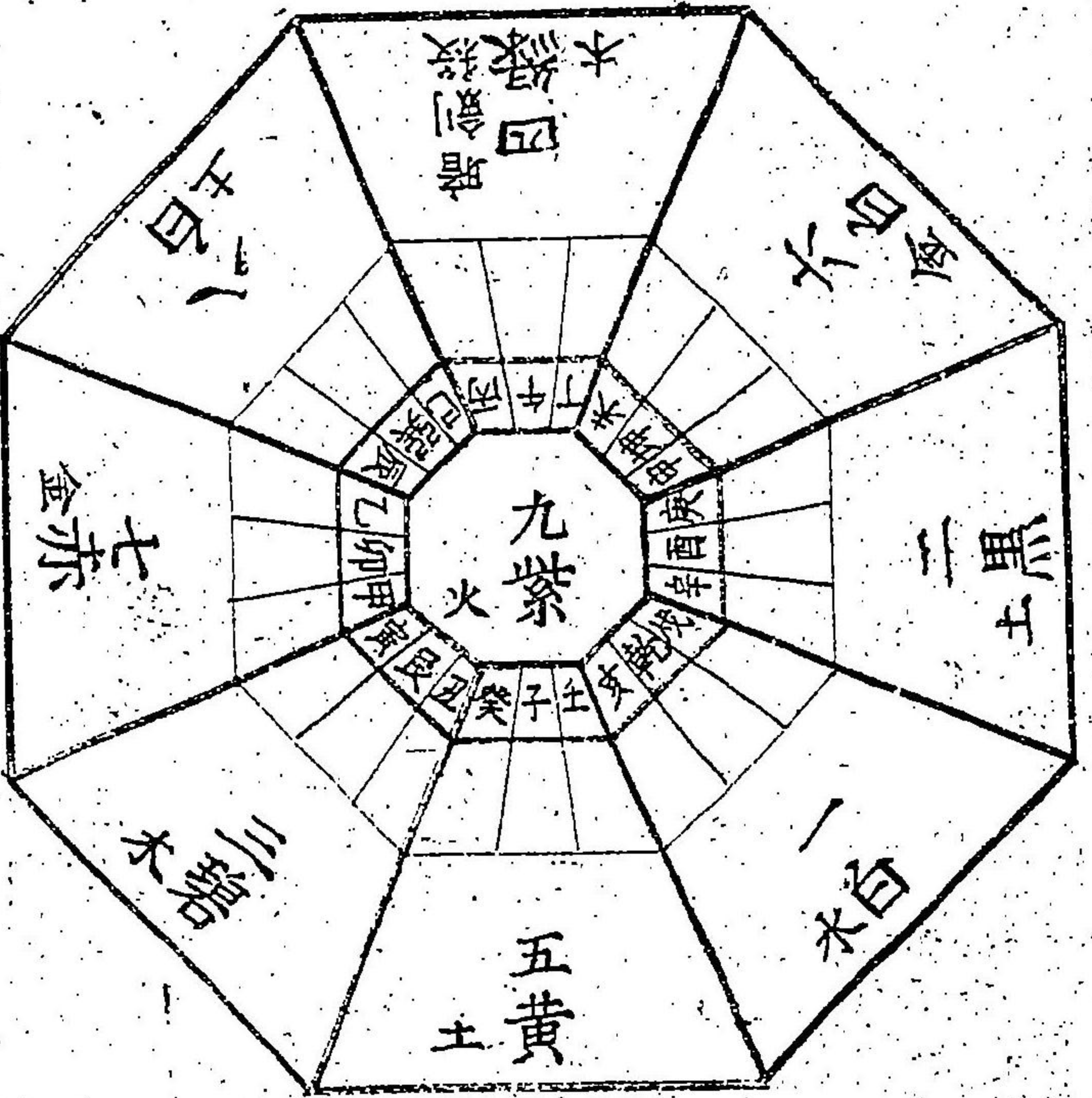
時之亥



陰道上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

時之子

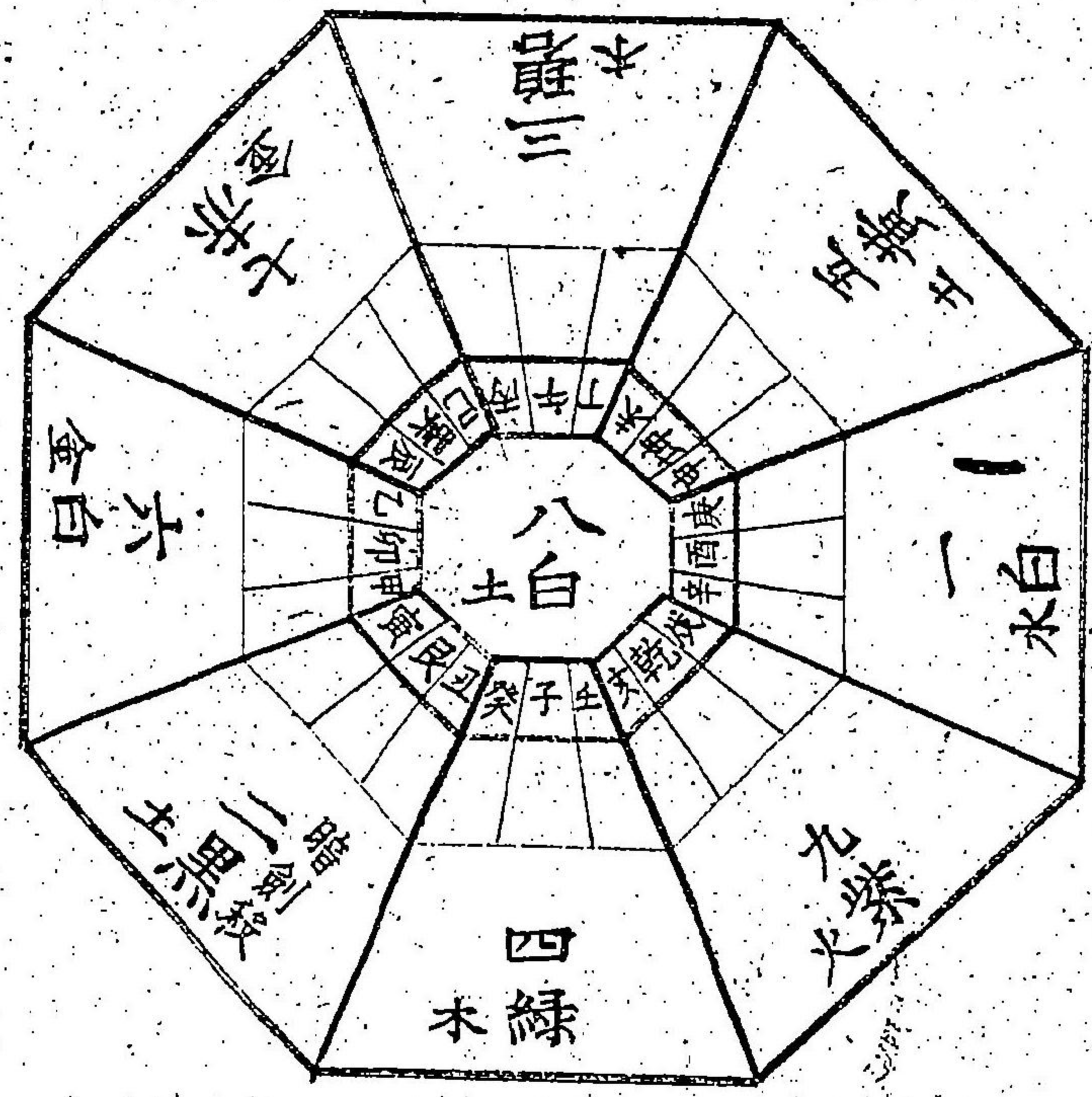




陰遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

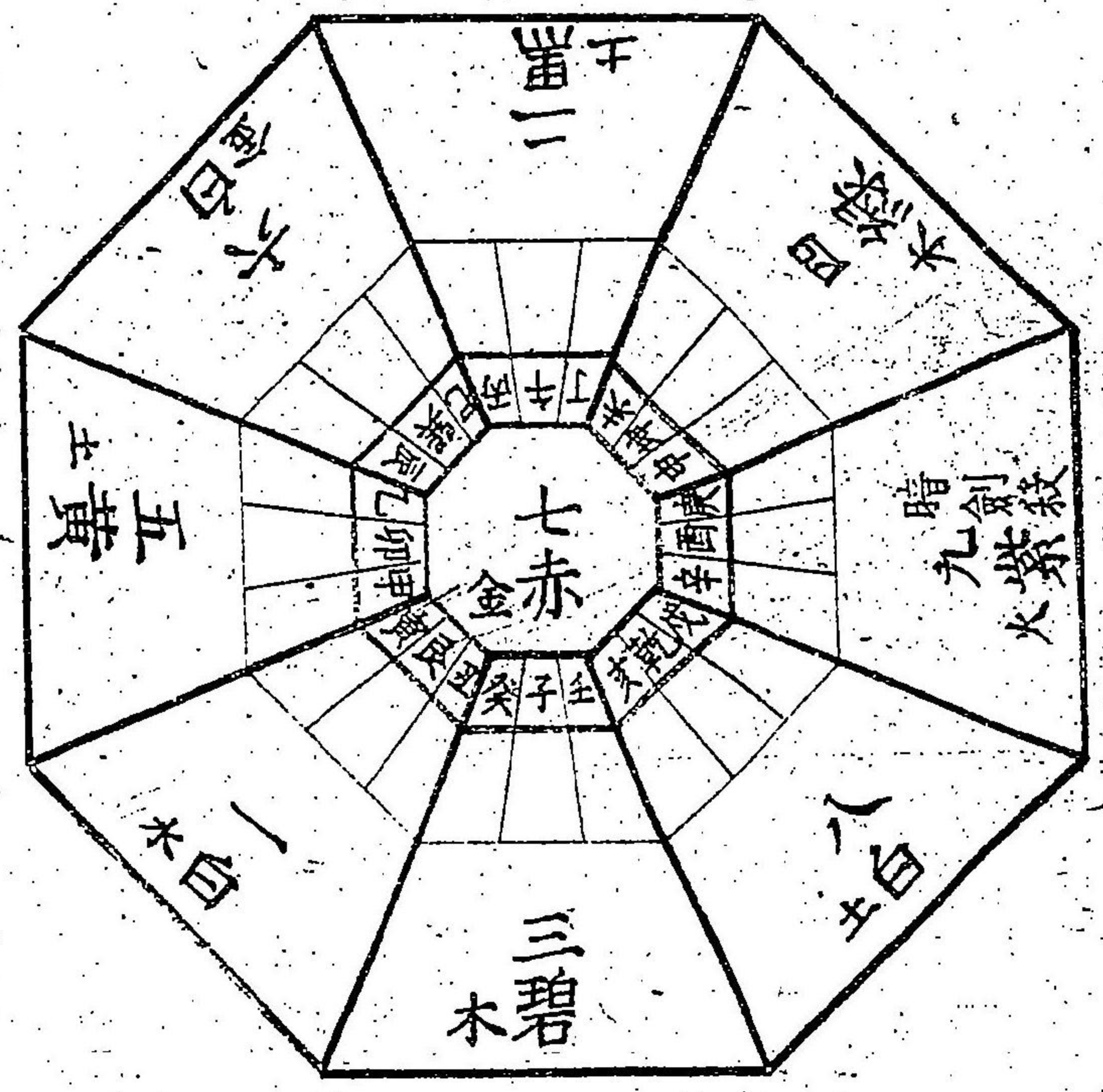
時之丑



陰遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

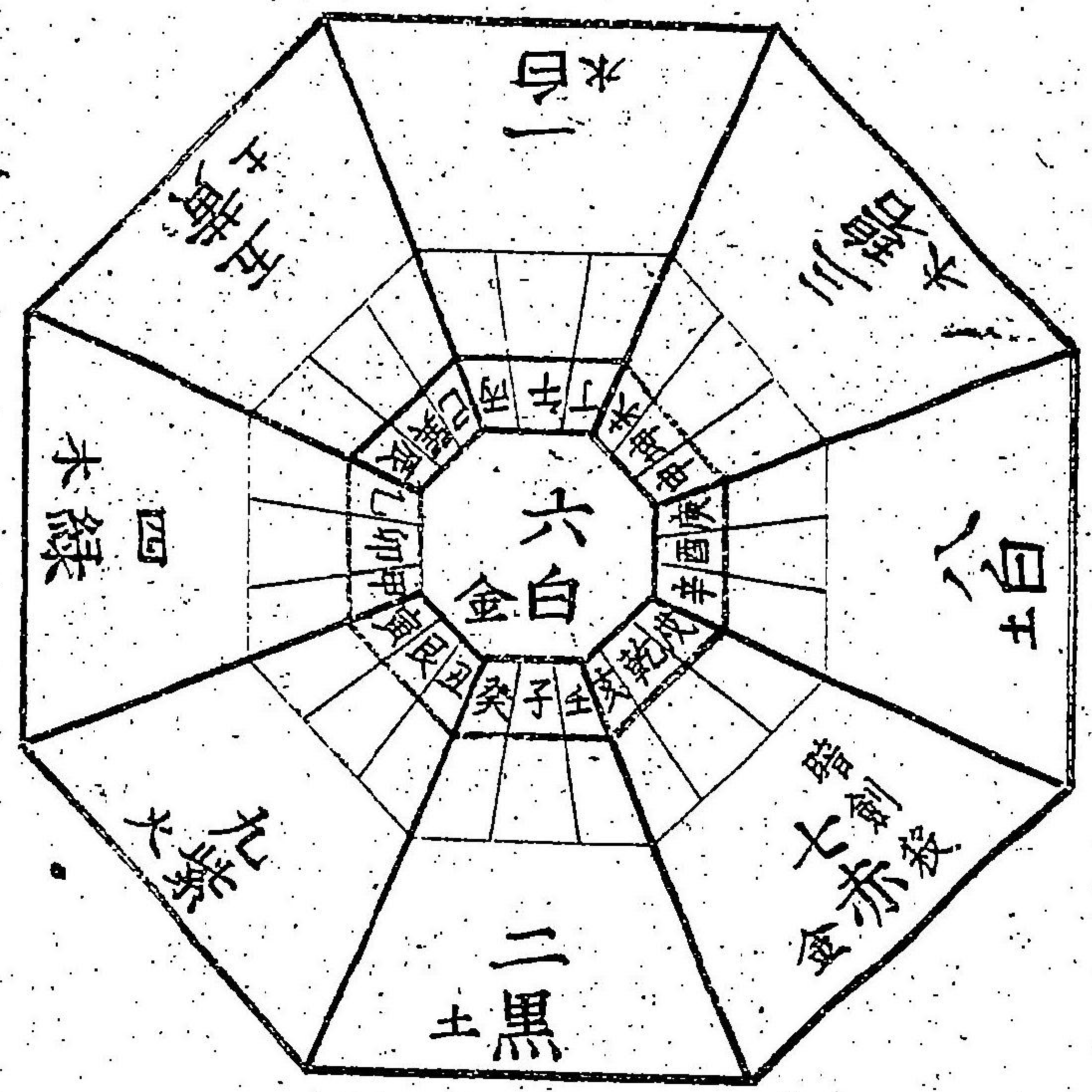
時之寅





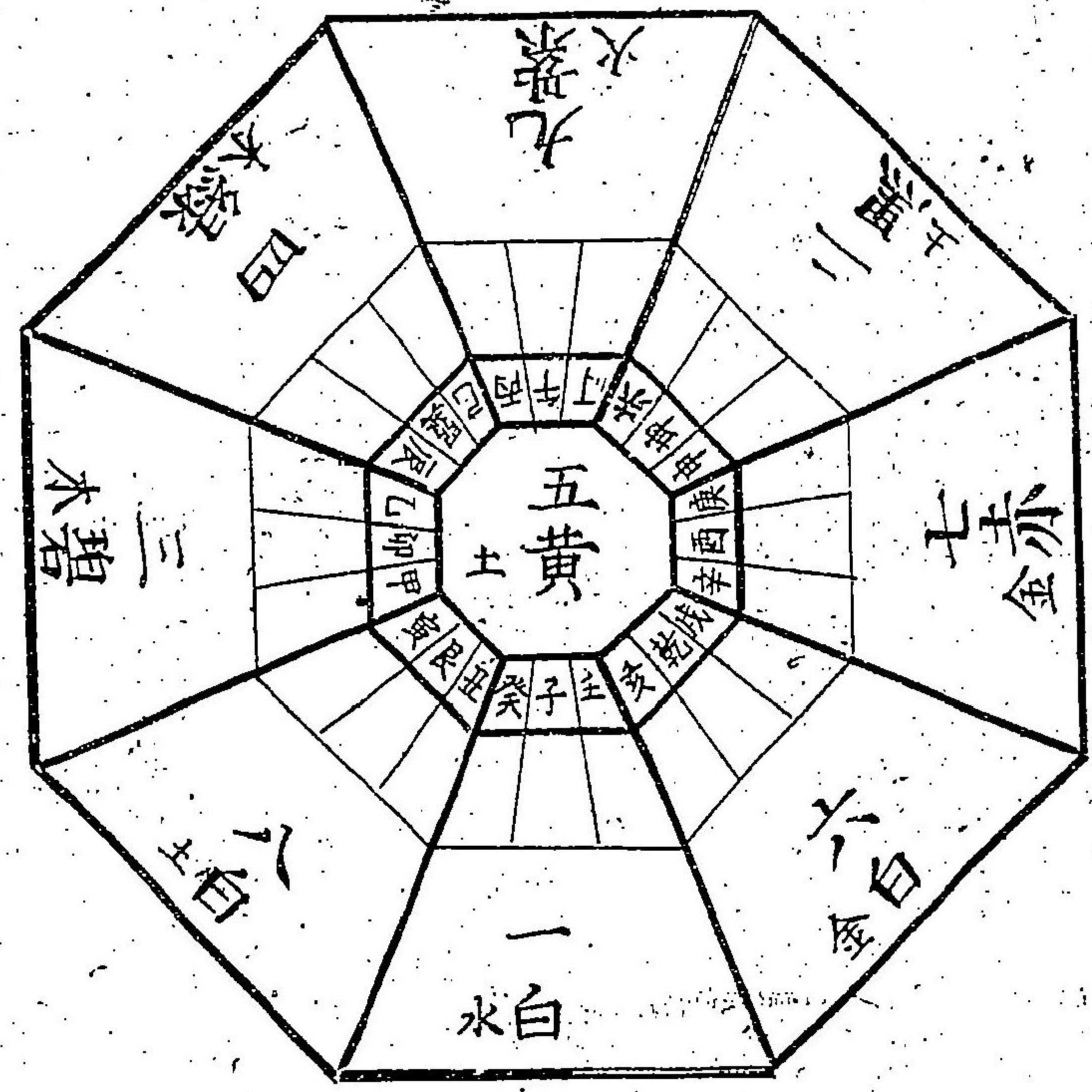
陰遁上元之圖

子	午	卯	酉	時之
ノ	ノ	ノ	ノ	辰
日	日	日	日	



陰遁上元之圖

子	午	卯	酉	時之
ノ	ノ	ノ	ノ	辰
日	日	日	日	

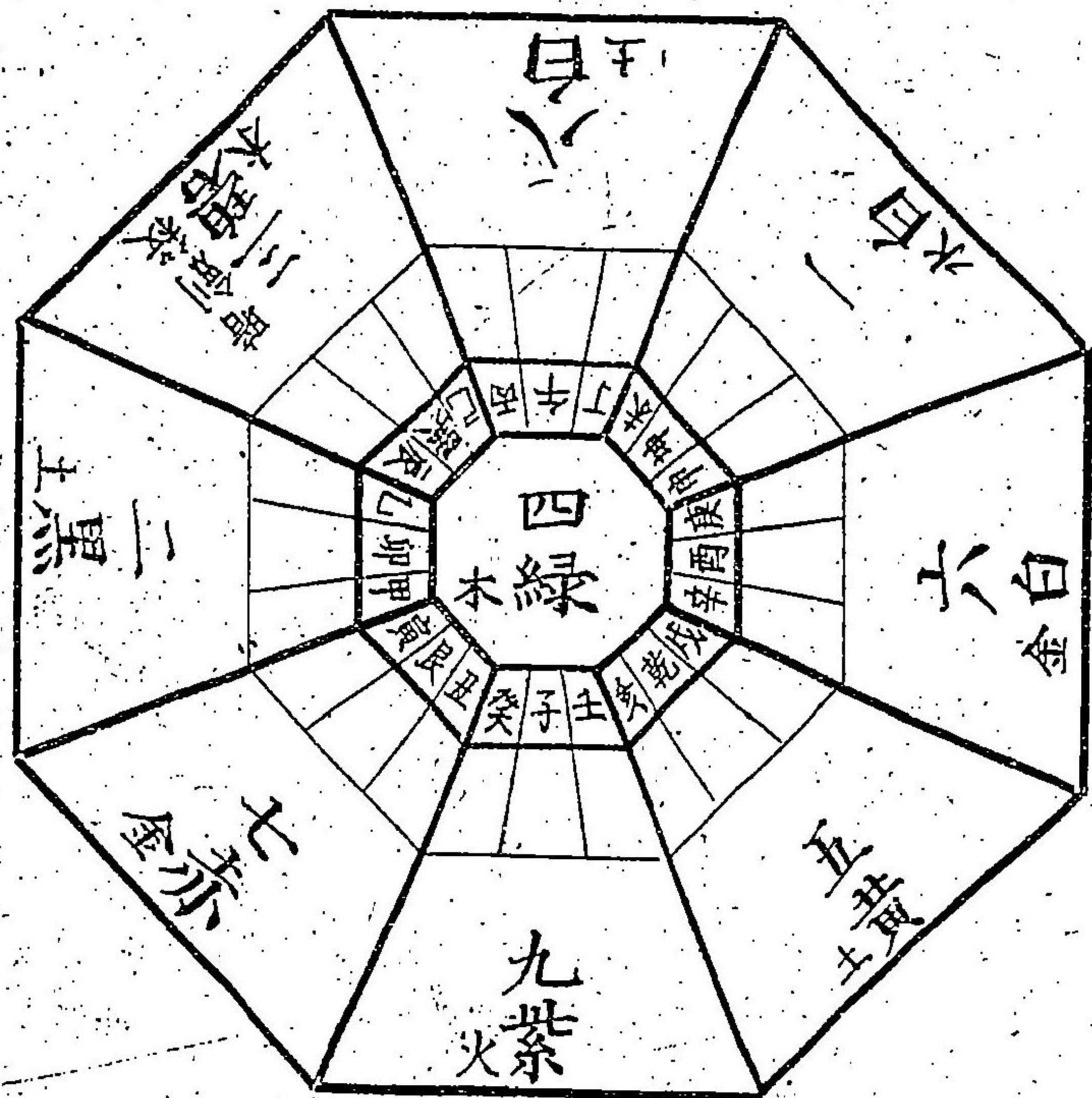




陰遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

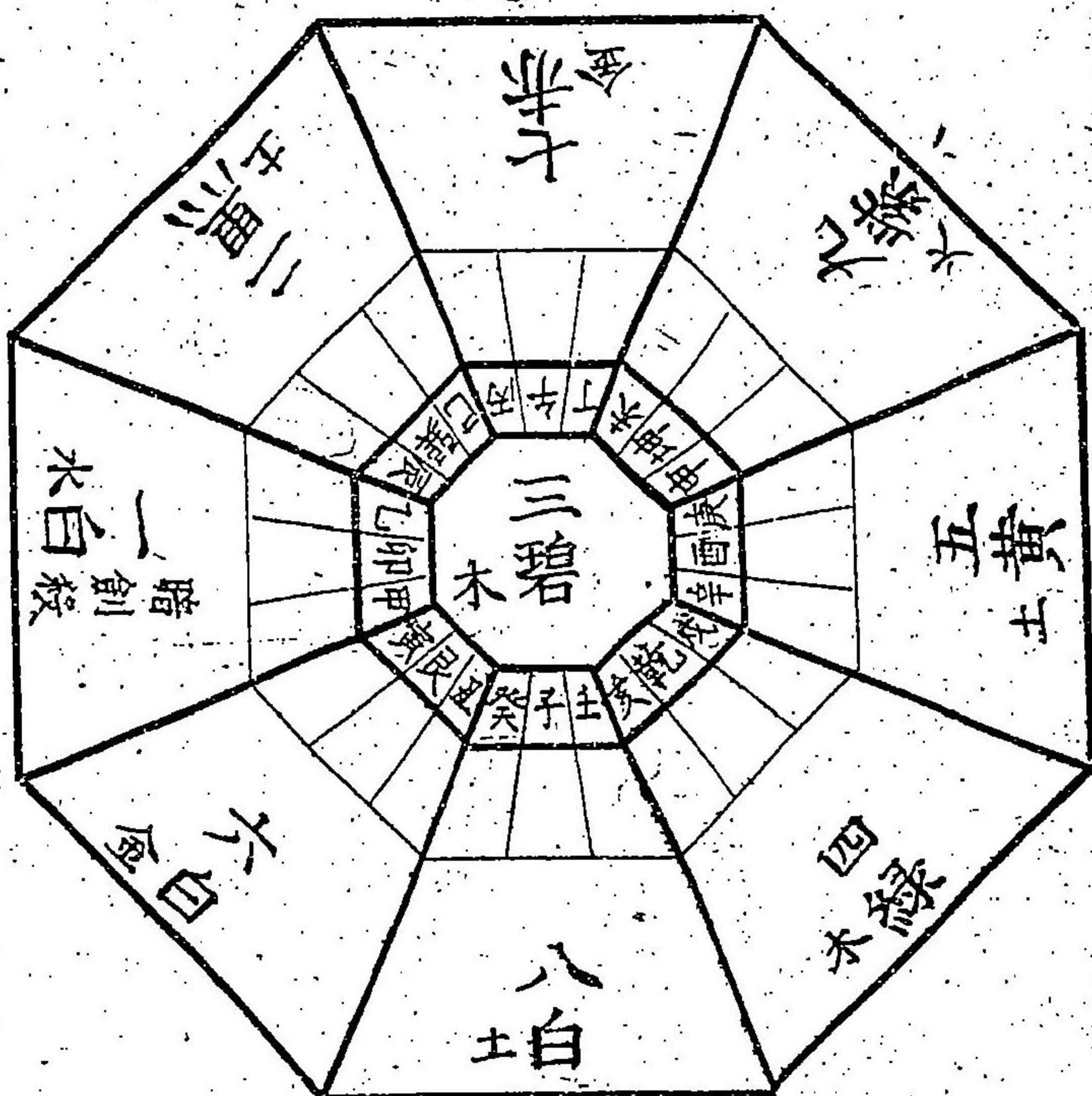
時之己



陰遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

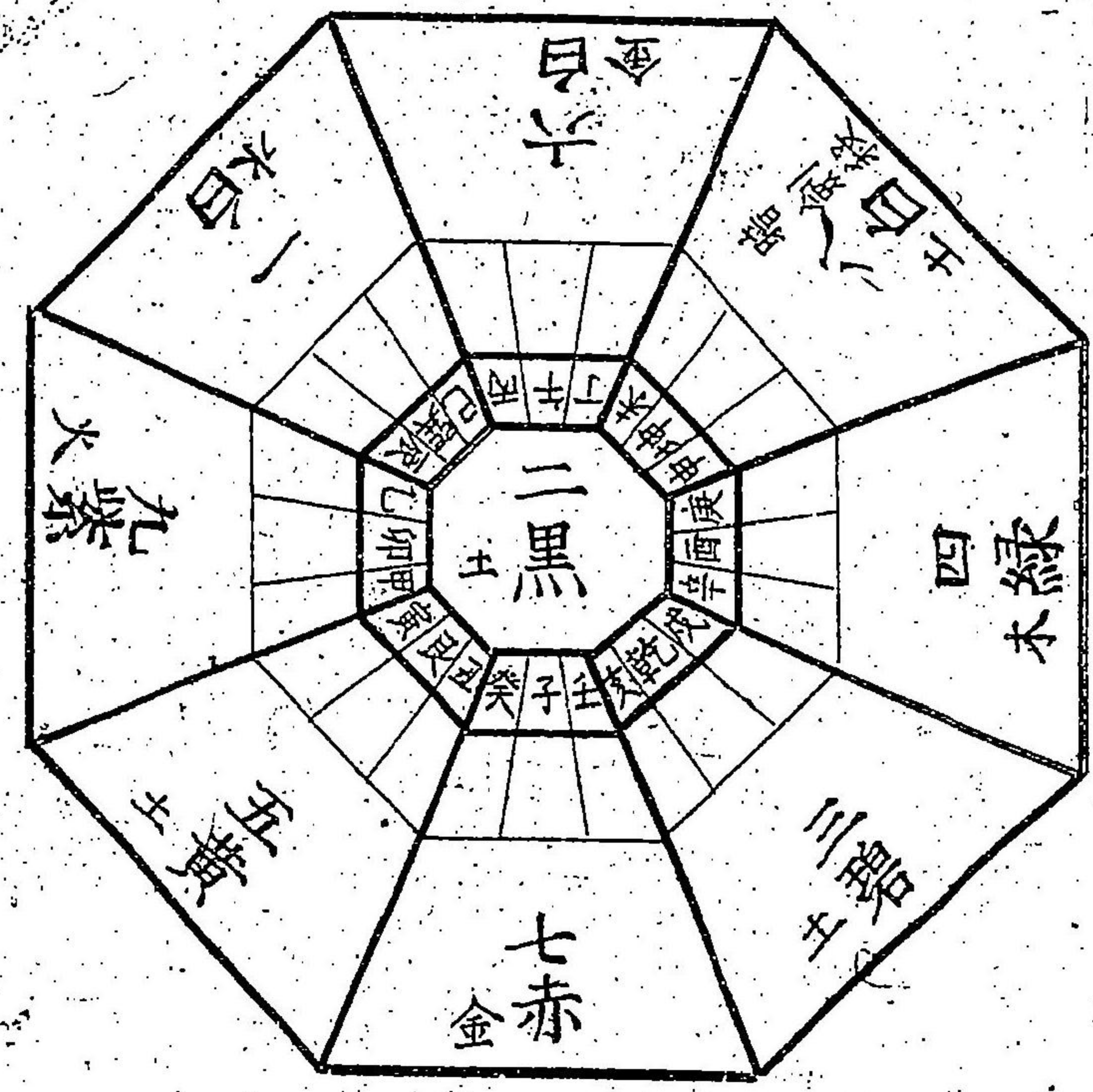
時之午





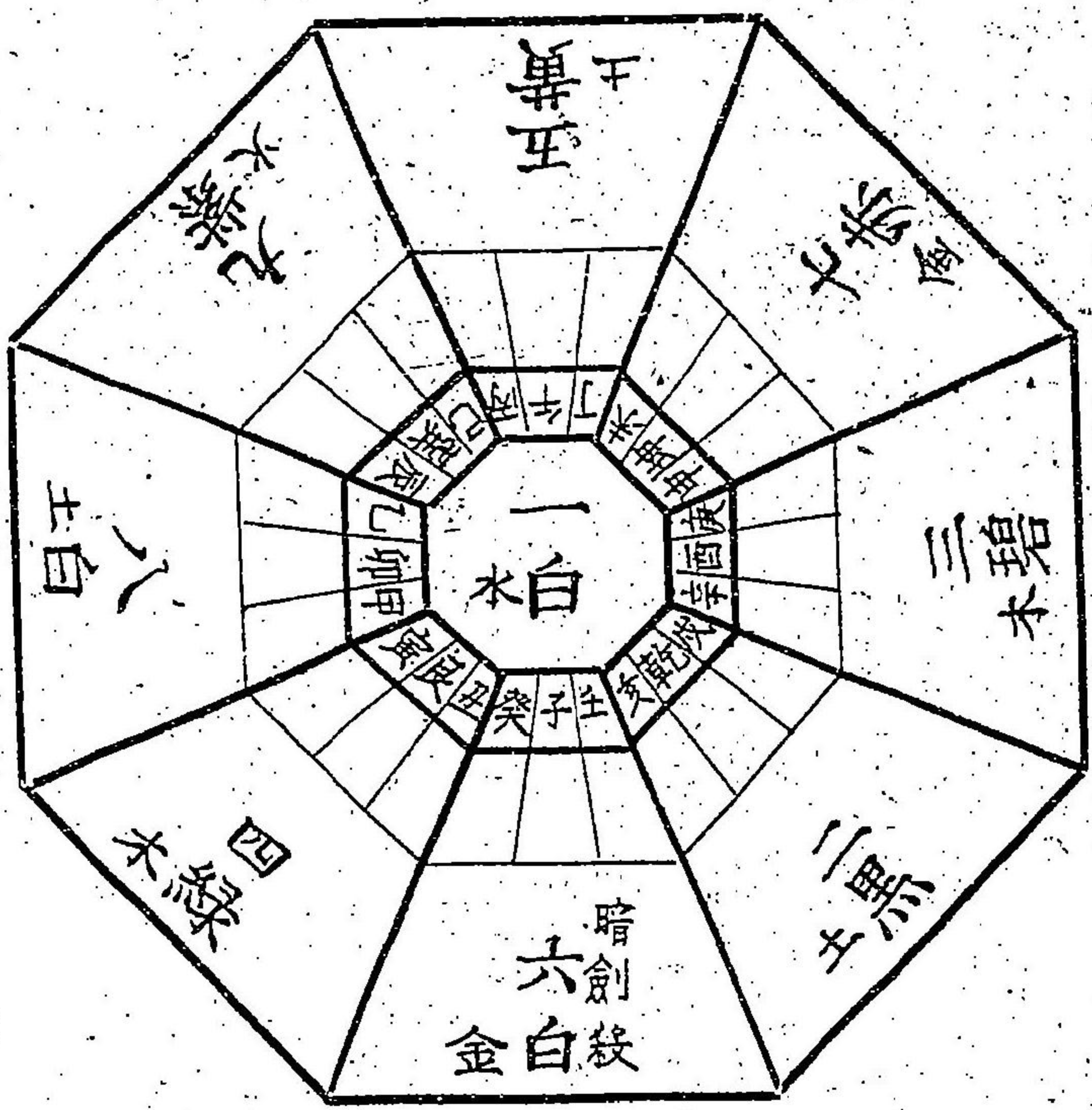
陰遁上元之圖

子ノ日	午ノ日	卯ノ日	酉ノ日
時之未			



陰遁上元之圖

子ノ日	午ノ日	卯ノ日	酉ノ日
時之申			

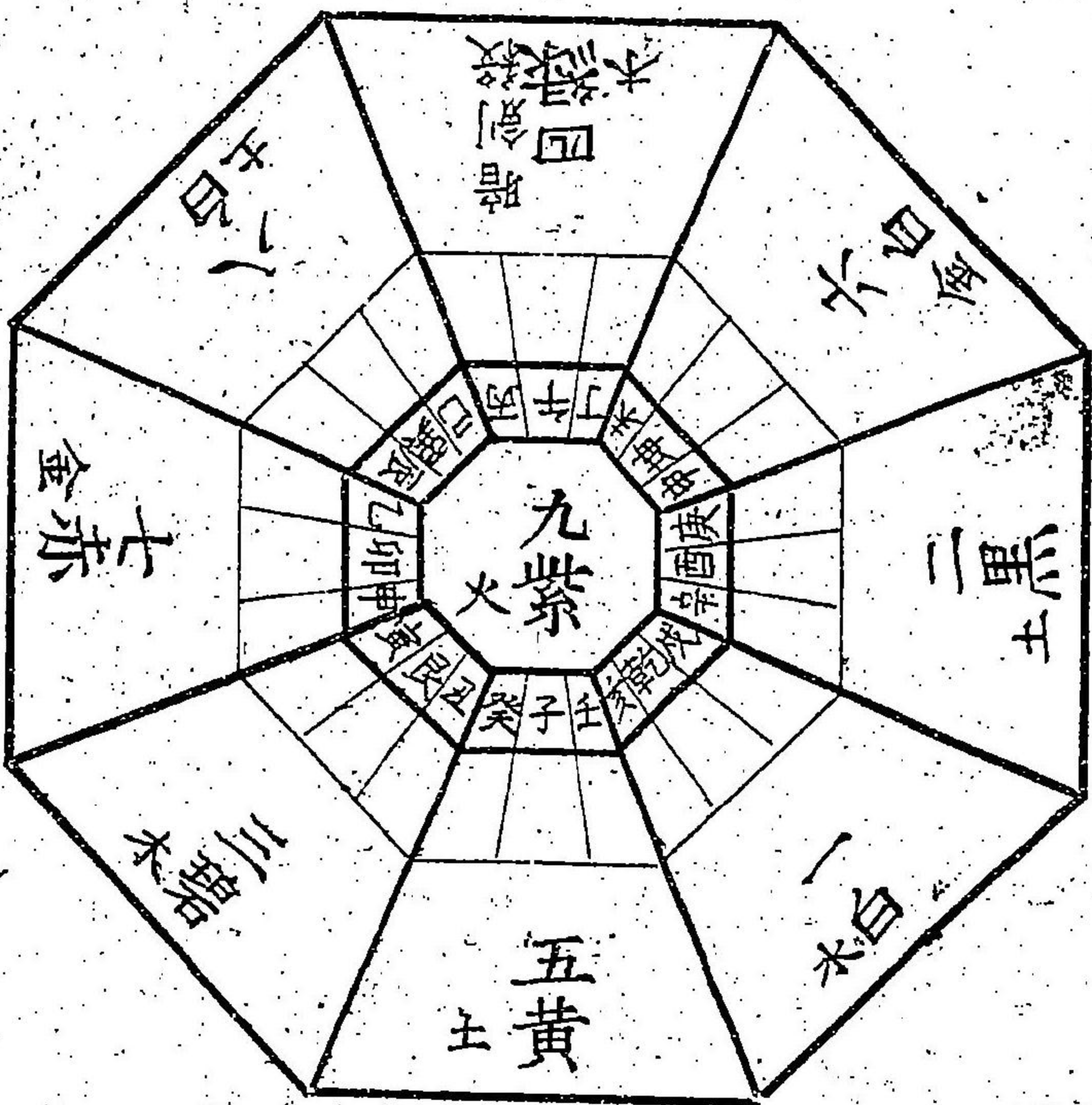




陰遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

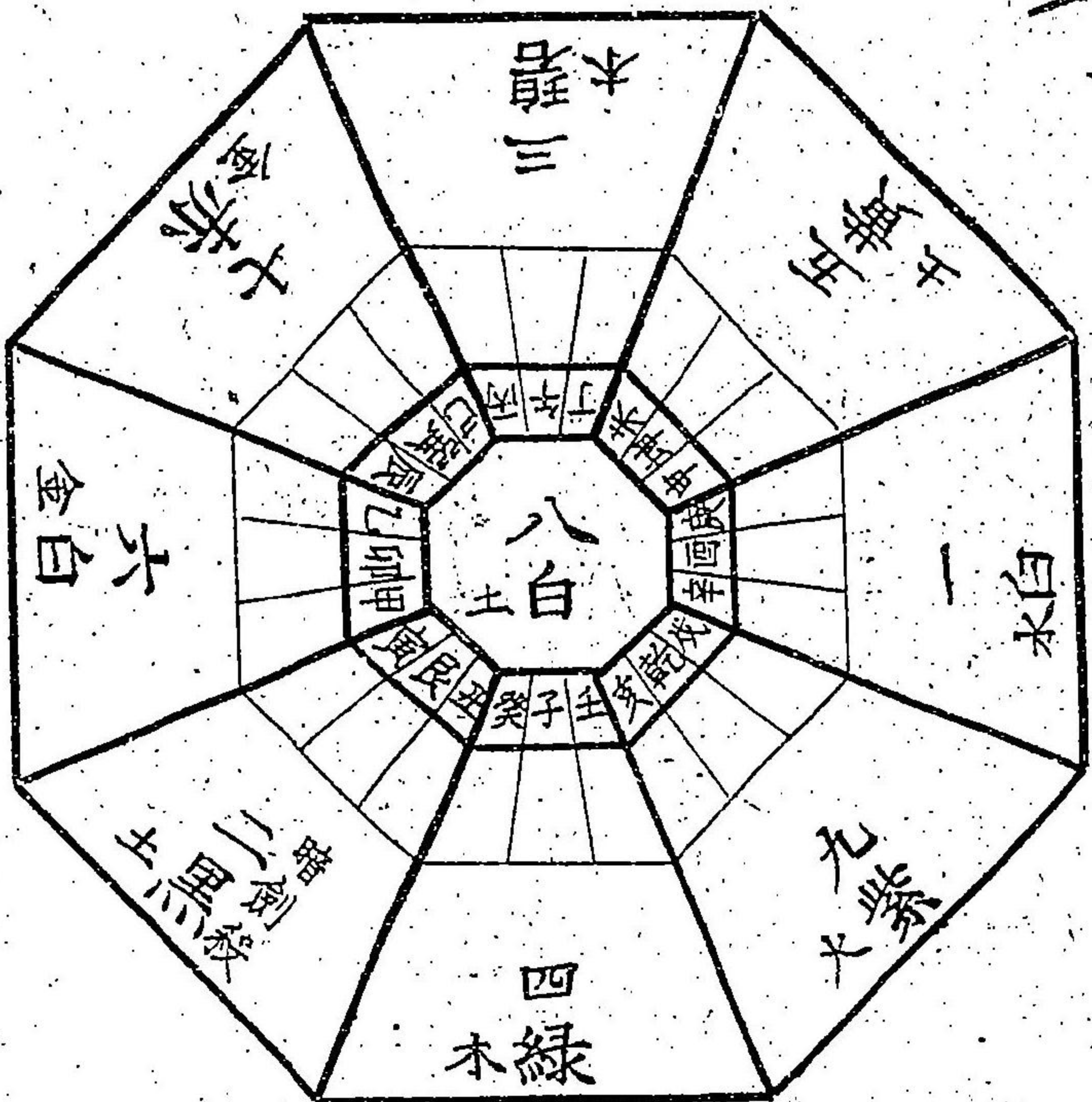
時之酉



陰遁上元之圖

子	午	卯	酉
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

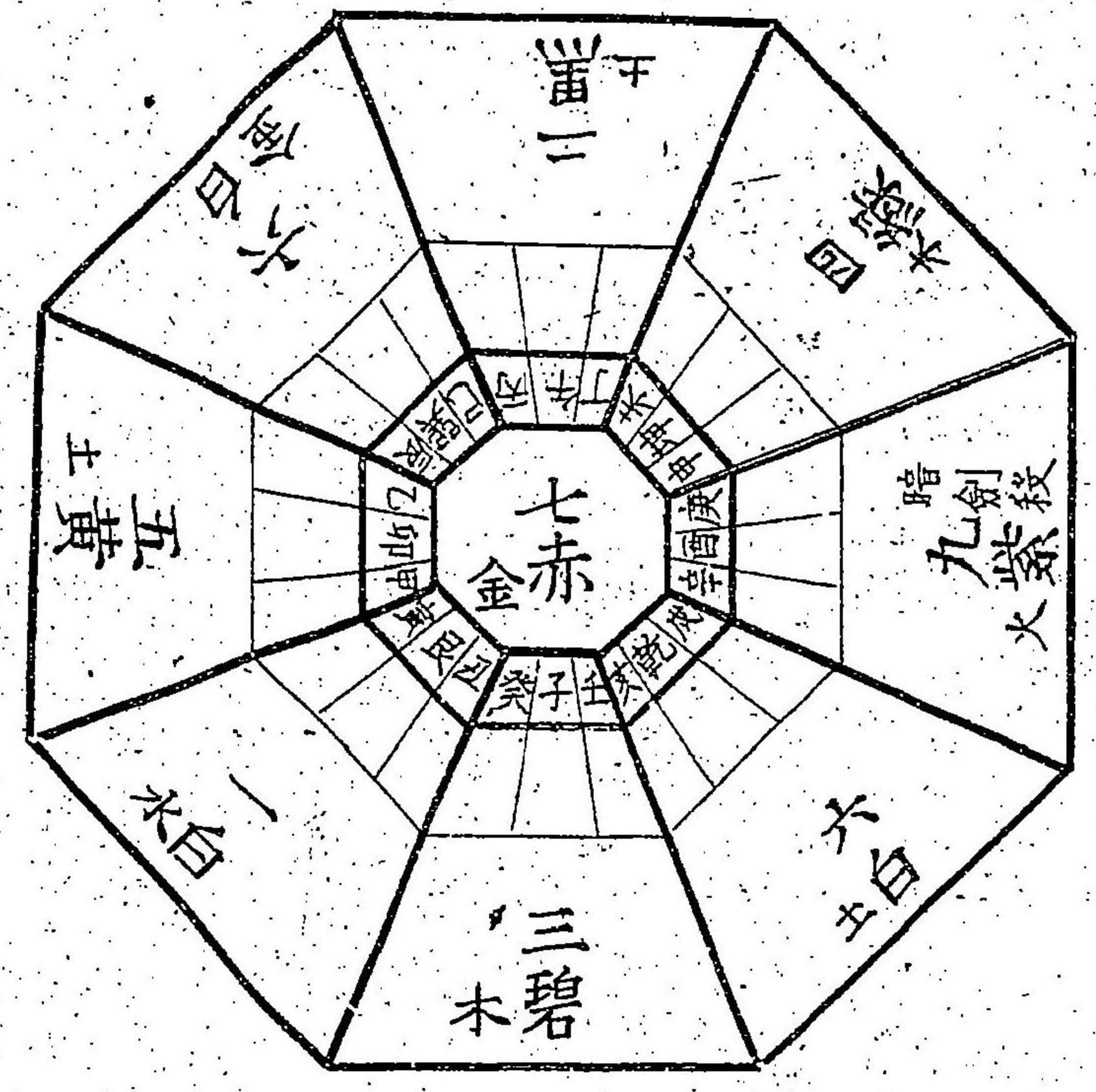
時之戌





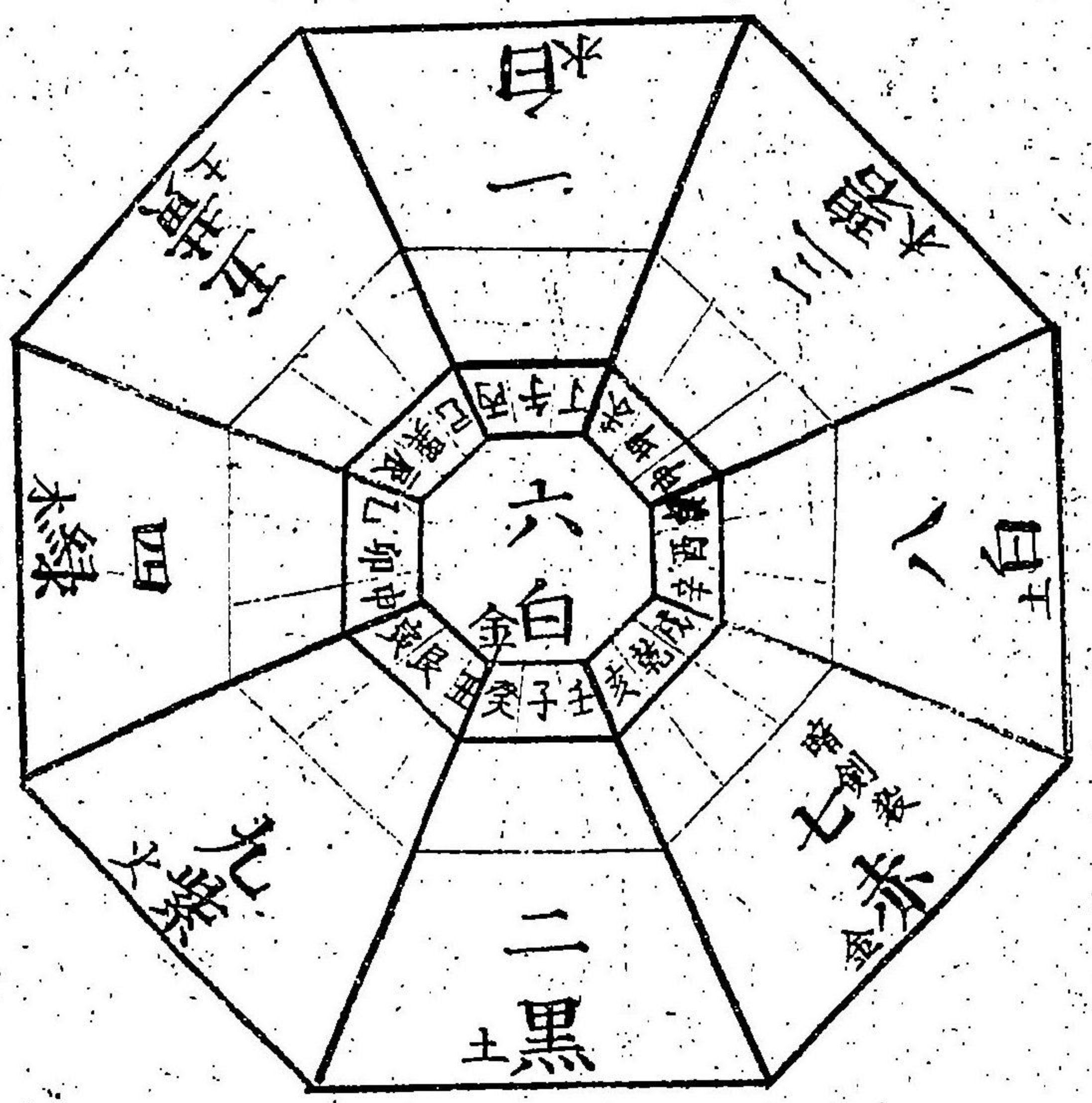
陰遁上元之圖

時之亥 酉ノ日 卯ノ日 午ノ日 子ノ日



陰遁中元之圖

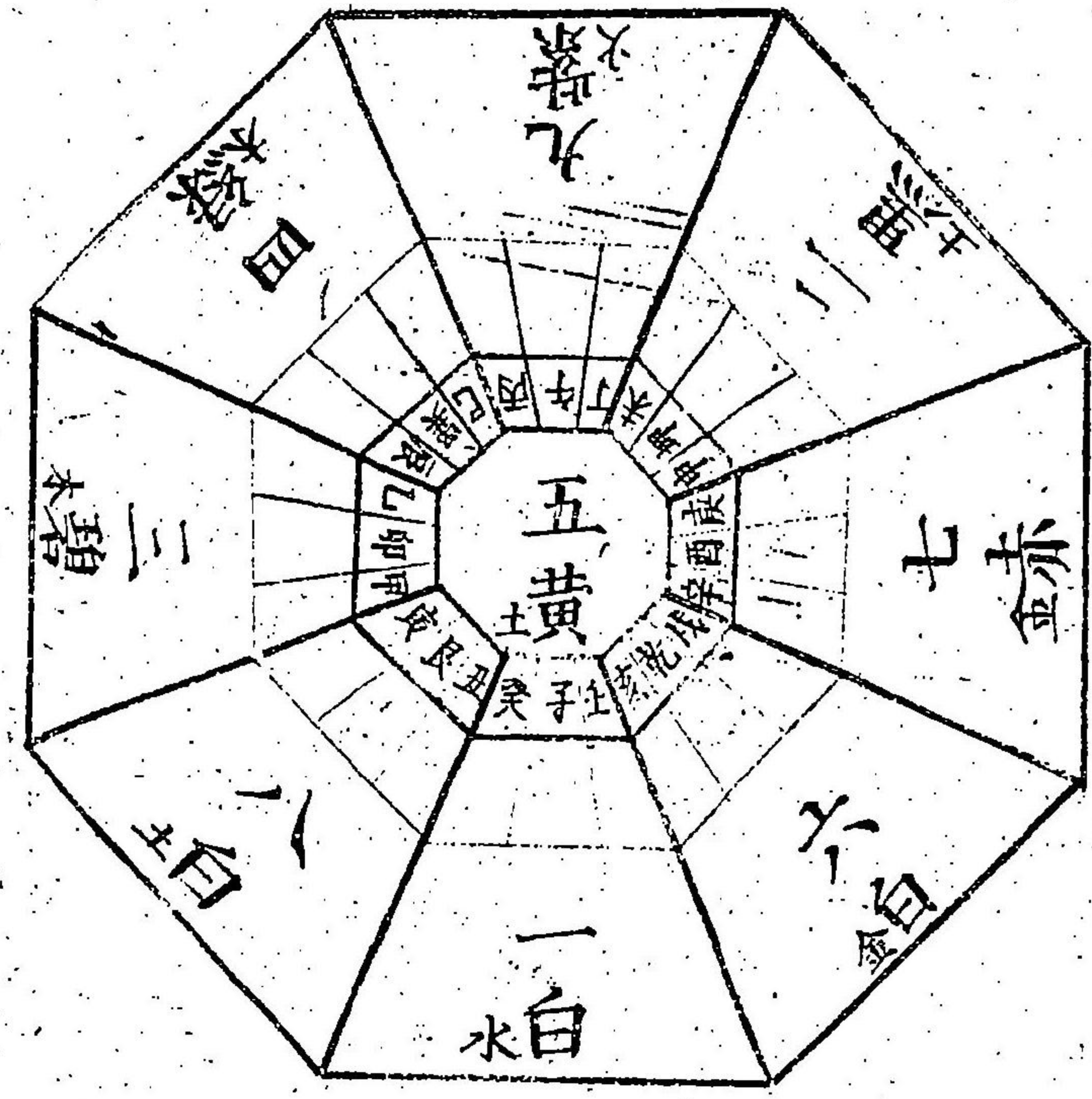
時之子 戌ノ日 辰ノ日 未ノ日 丑ノ日





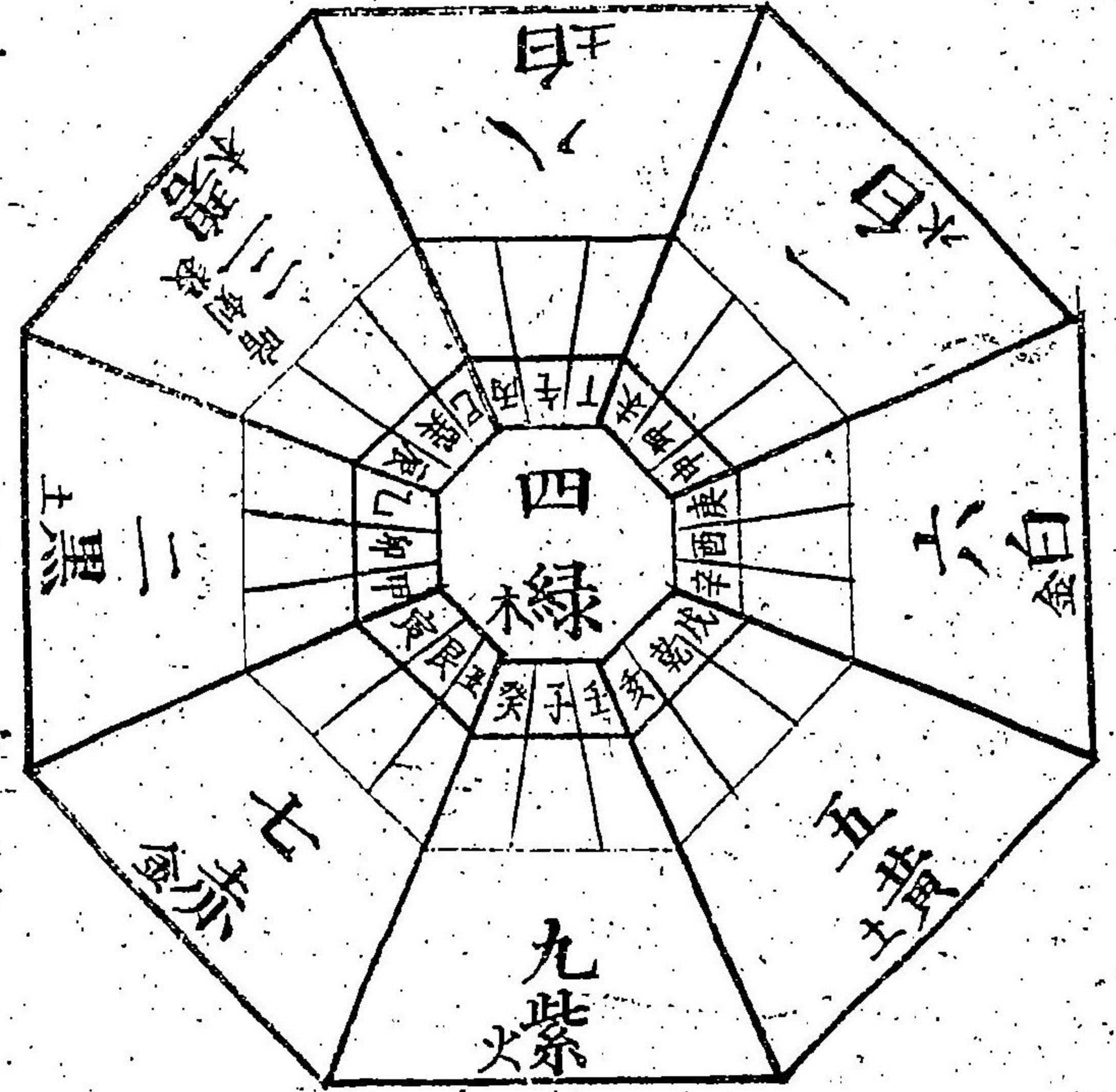
陰道中元之圖

丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
時之丑			



陰道中元之圖

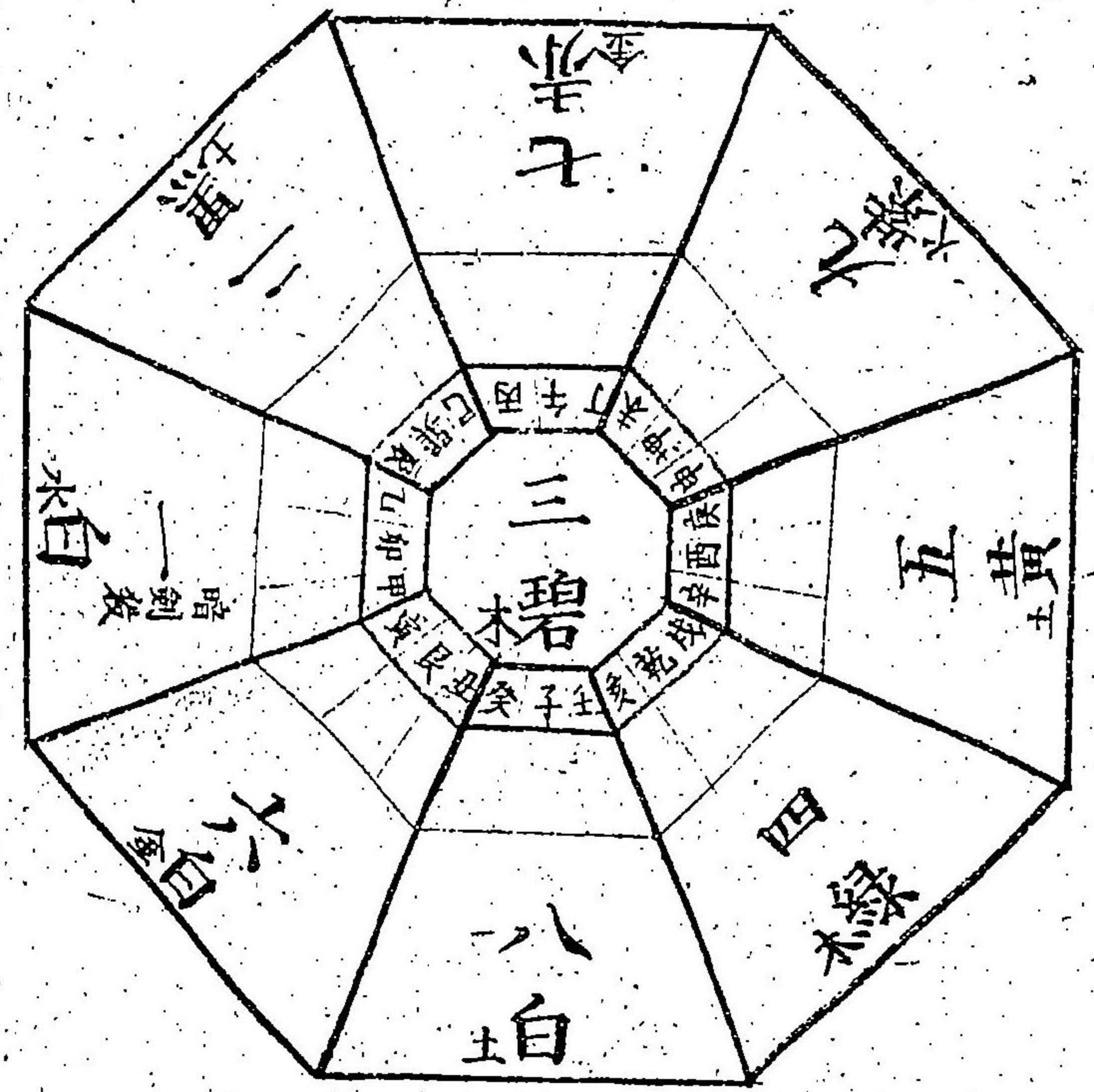
丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
時之寅			





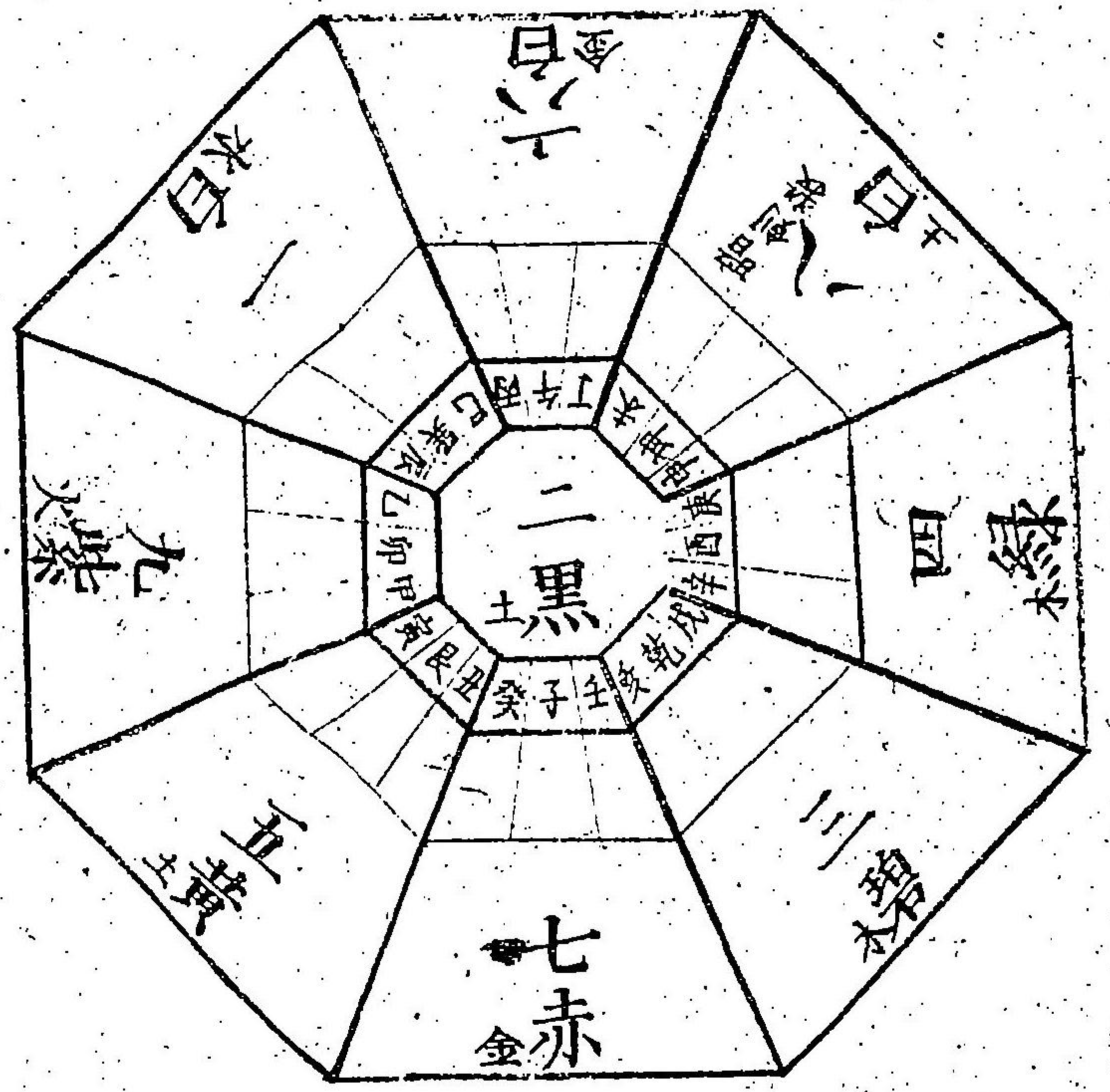
陰遁中元之圖

丑ノ日 未ノ日 辰ノ日 戌ノ日  
卯之時



陰遁中元之圖

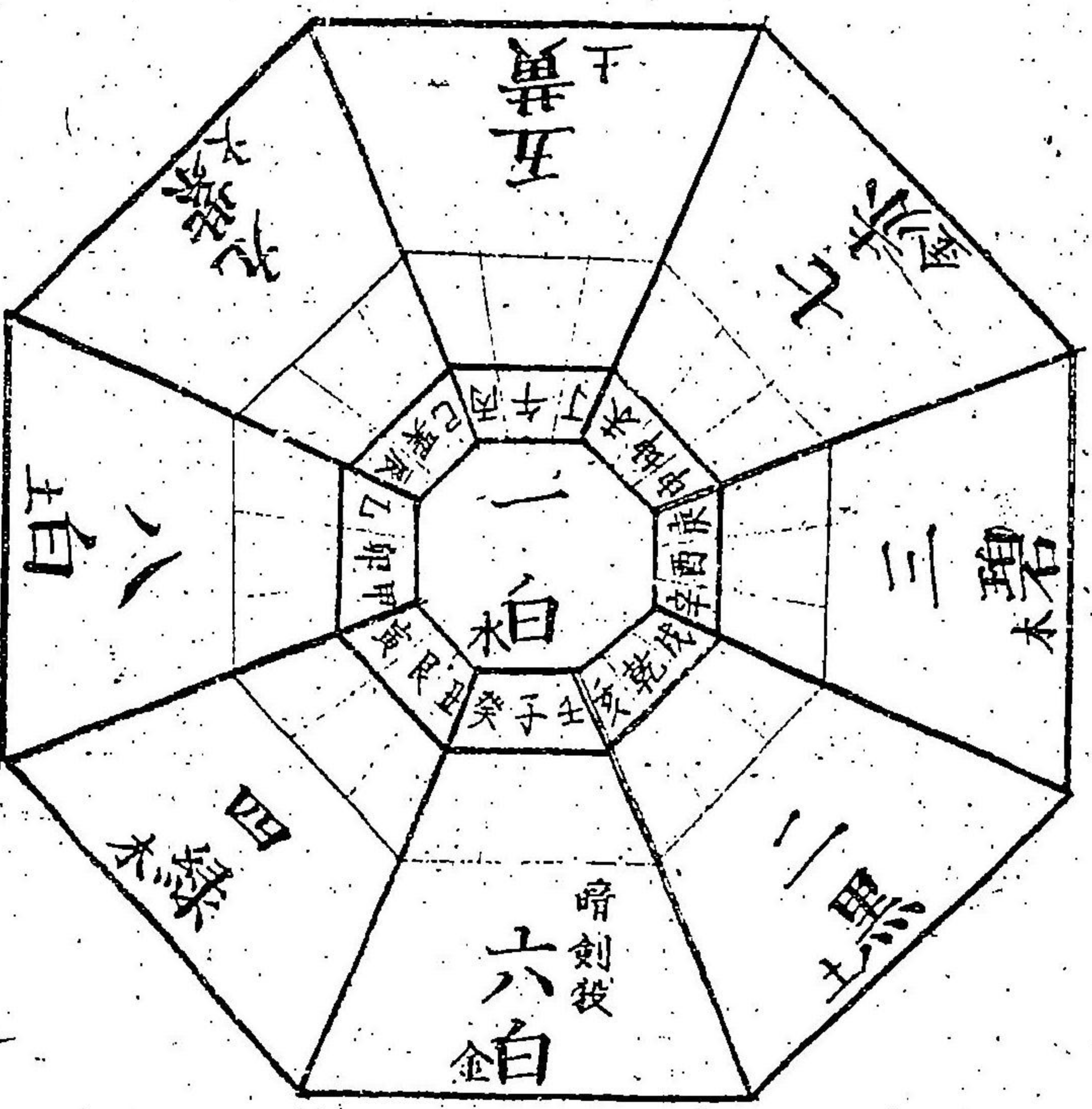
丑ノ日 未ノ日 辰ノ日 戌ノ日  
辰之時





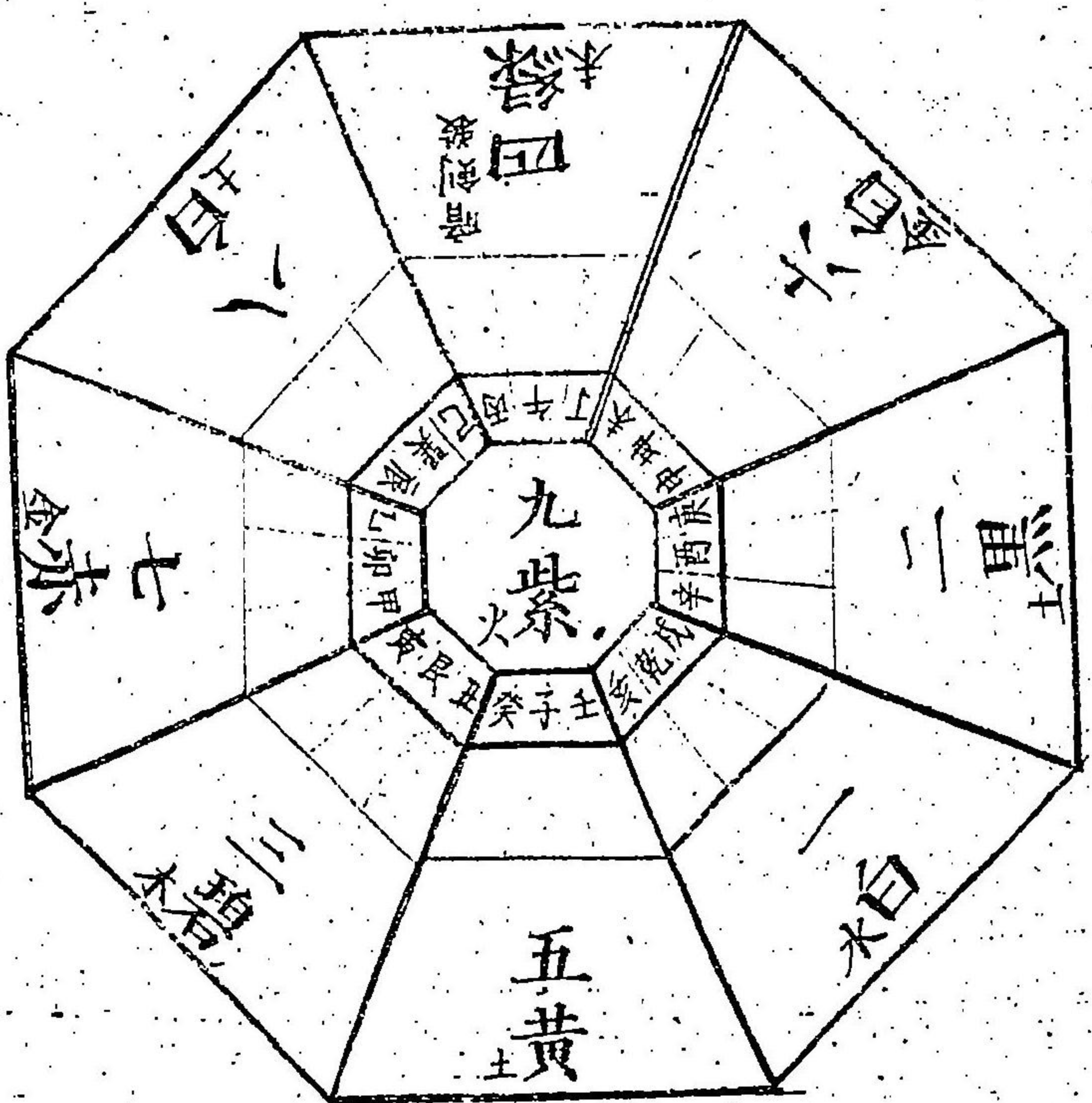
陰道中元之圖

時之己  
 戊ノ日  
 辰ノ日  
 未ノ日  
 丑ノ日



陰道中元之圖

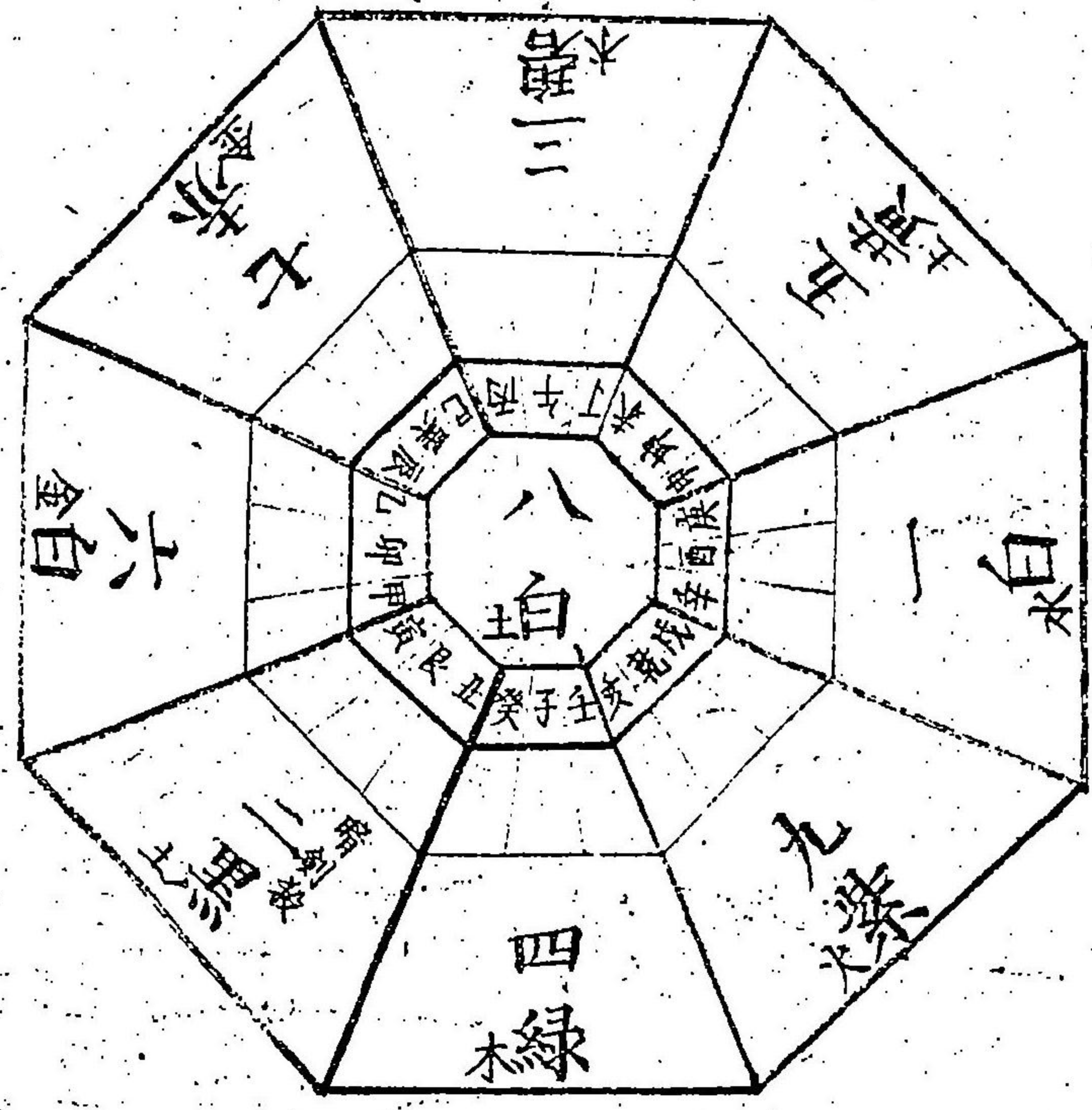
時之午  
 戊ノ日  
 辰ノ日  
 未ノ日  
 丑ノ日





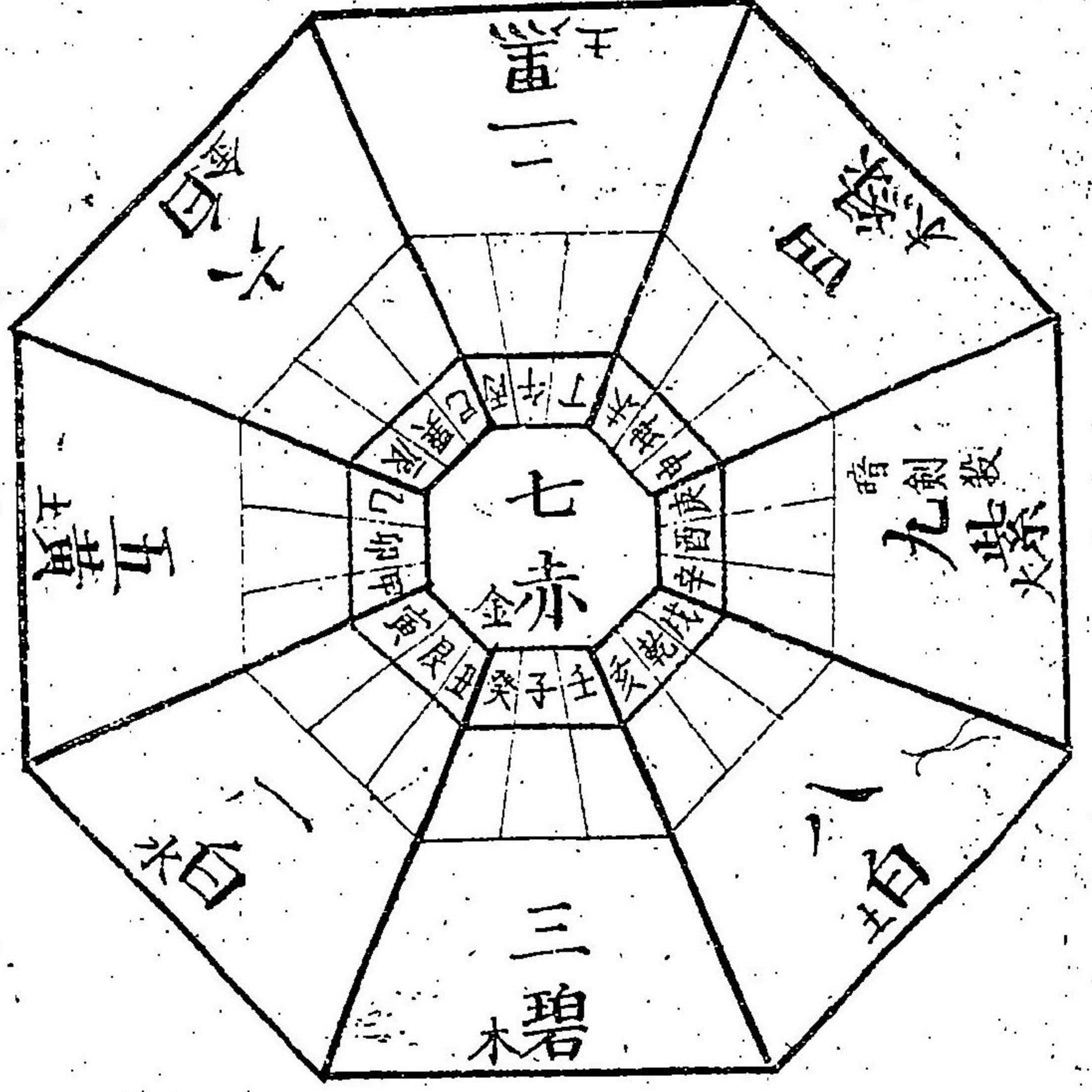
陰遁中元之圖

丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
時之未	時之未	時之未	時之未



陰遁中元之圖

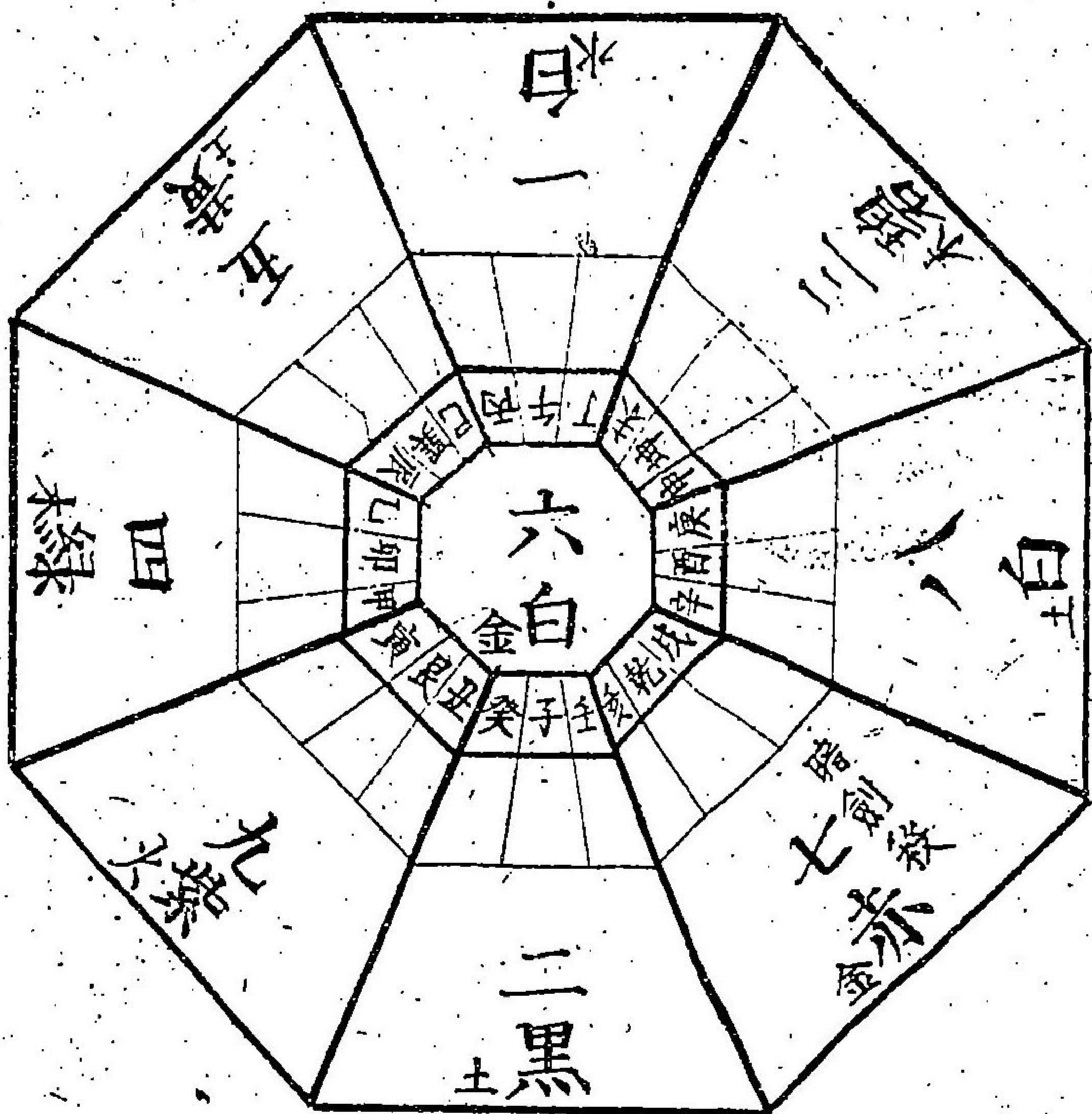
丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
時之申	時之申	時之申	時之申





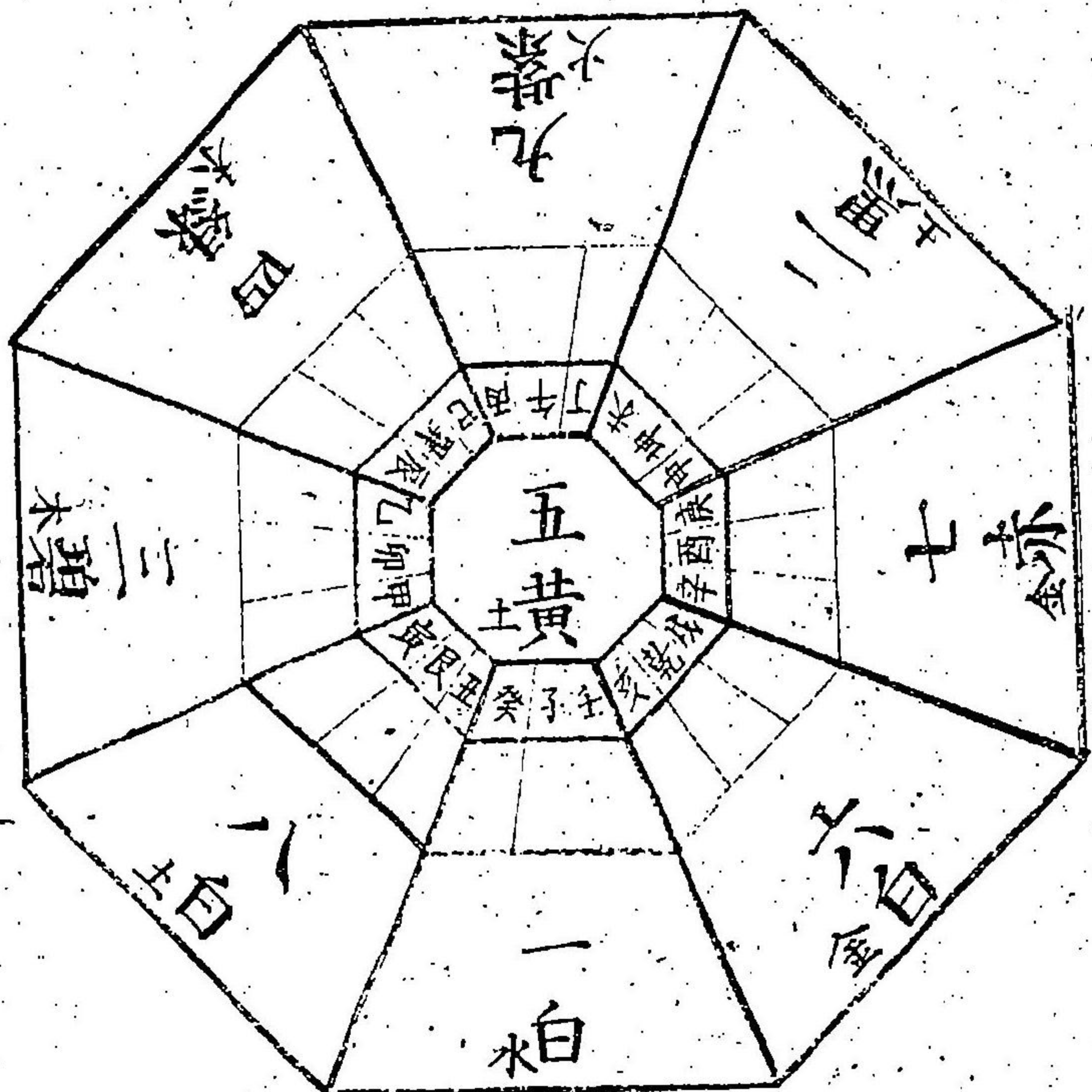
陰道中元之圖

丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
酉ノ日	卯ノ日	申ノ日	寅ノ日



陰道中元之圖

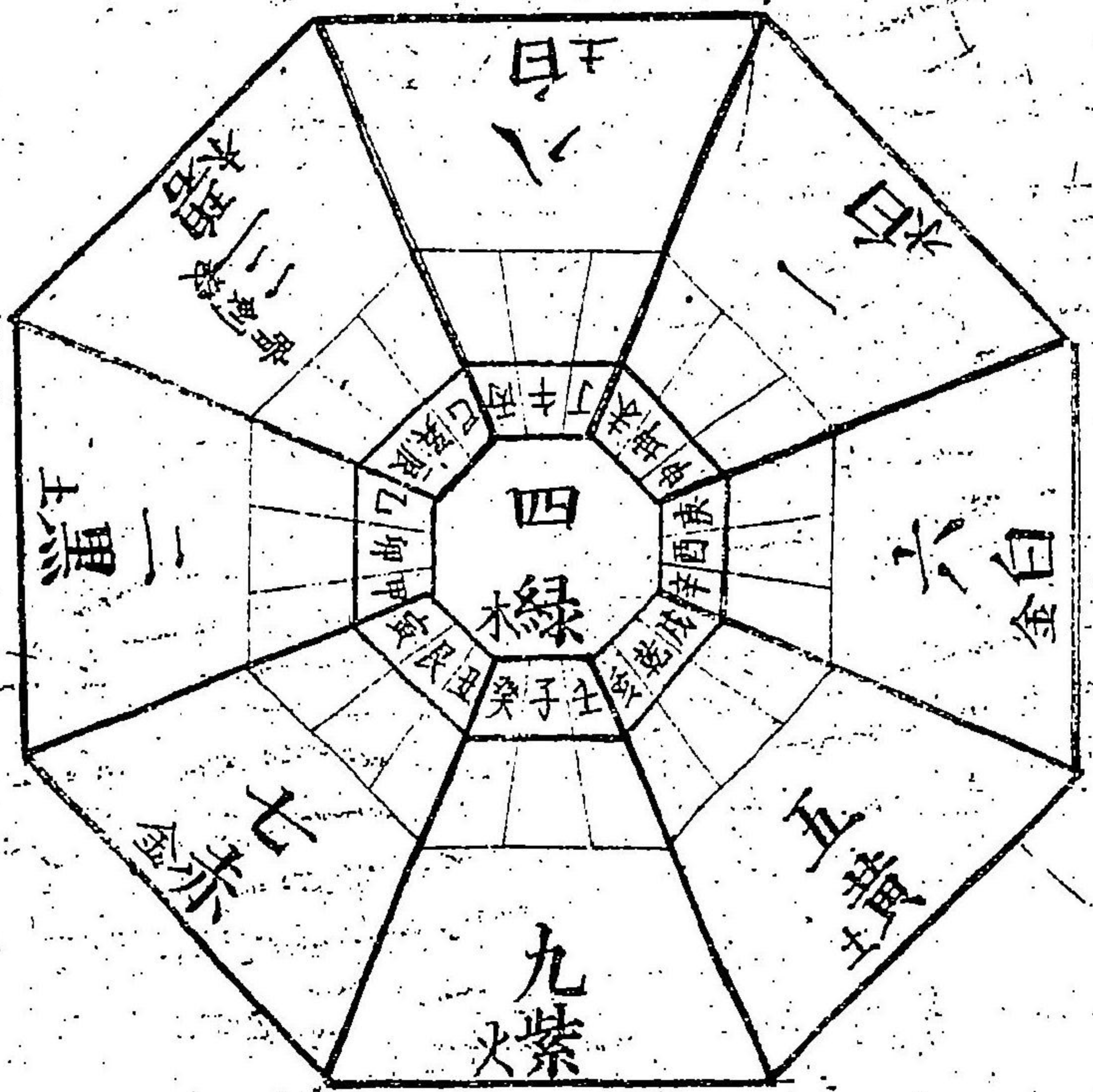
丑ノ日	未ノ日	辰ノ日	戌ノ日
酉ノ日	卯ノ日	申ノ日	寅ノ日





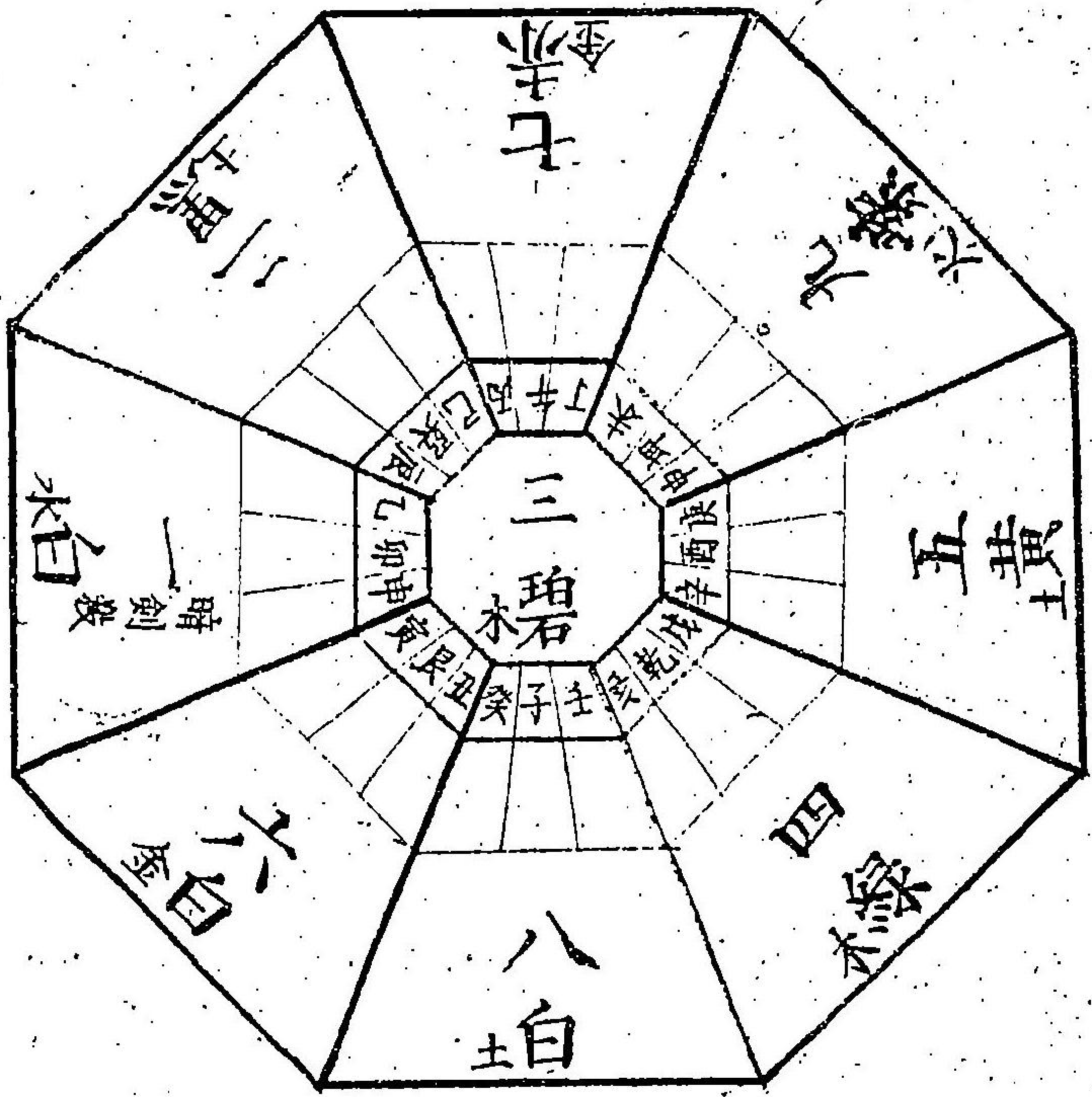
陰道中元之圖

時	之	亥	戌	辰	未	丑
		ノ	ノ	ノ	ノ	ノ
		日	日	日	日	日



陰道下元之圖

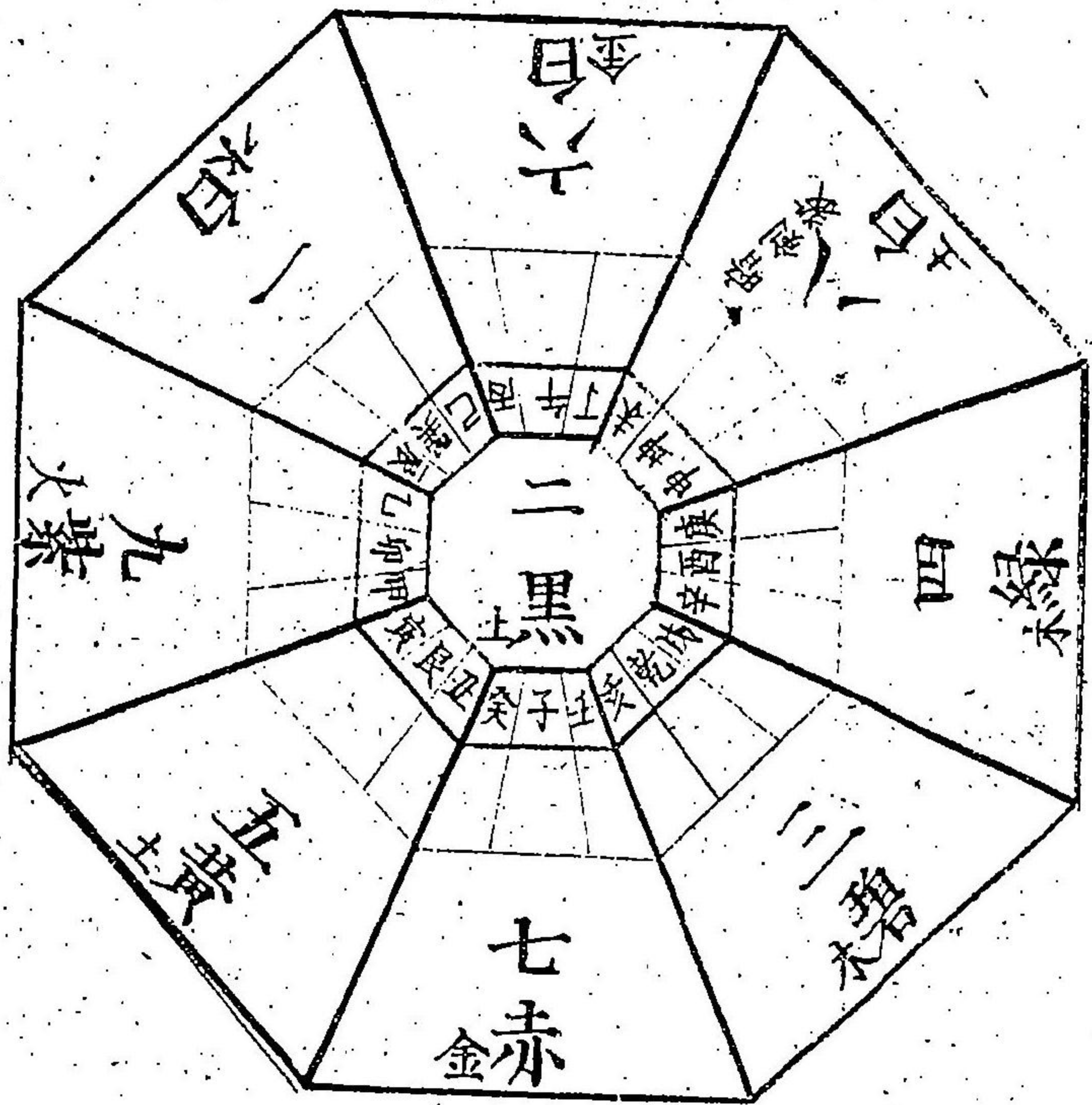
時	之	子	亥	巳	申	寅
		ノ	ノ	ノ	ノ	ノ
		日	日	日	日	日





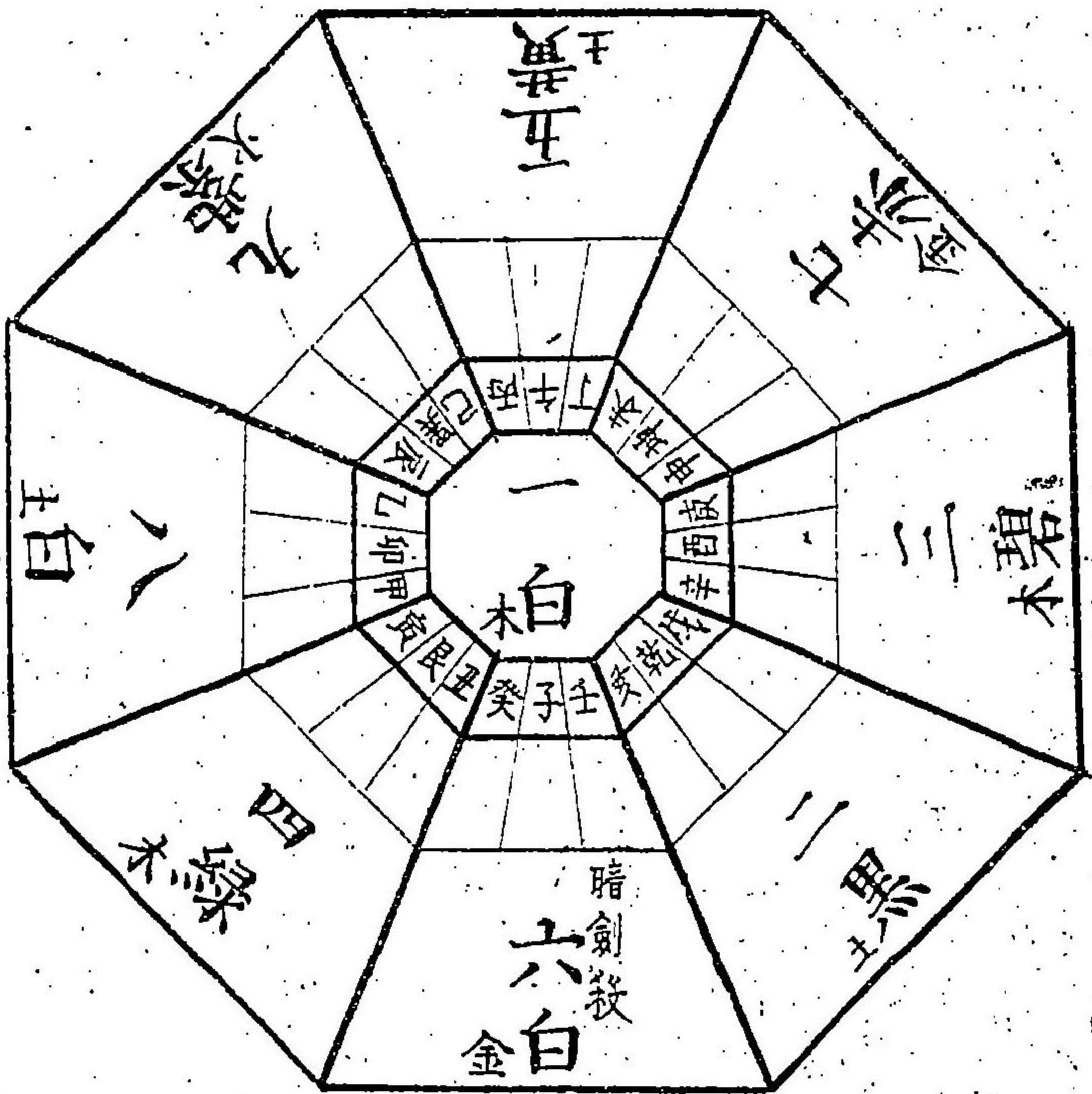
陰遁下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
時之丑			



陰遁下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
時之寅			

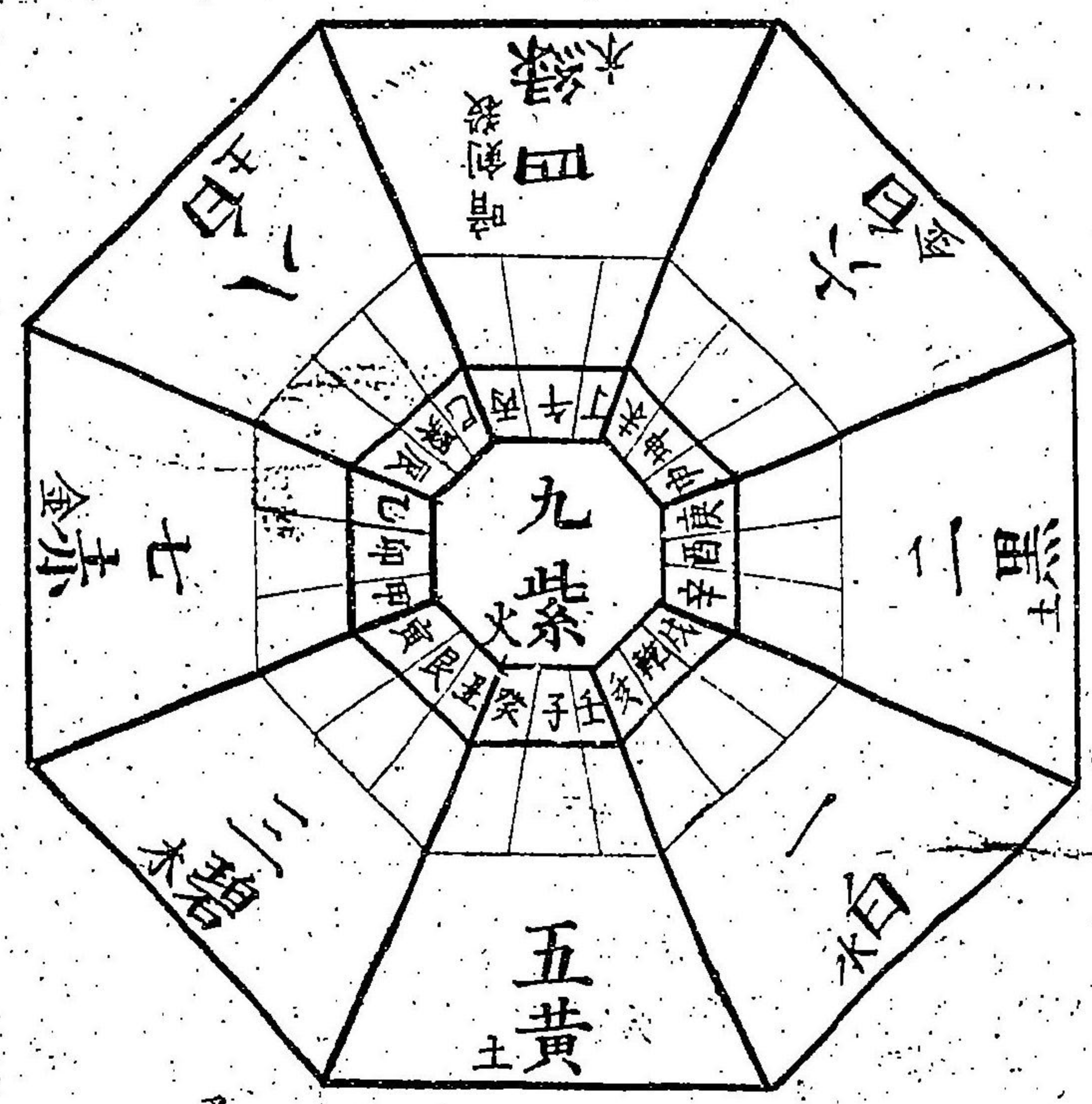




陰遁下元之圖

寅	申	己	亥
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

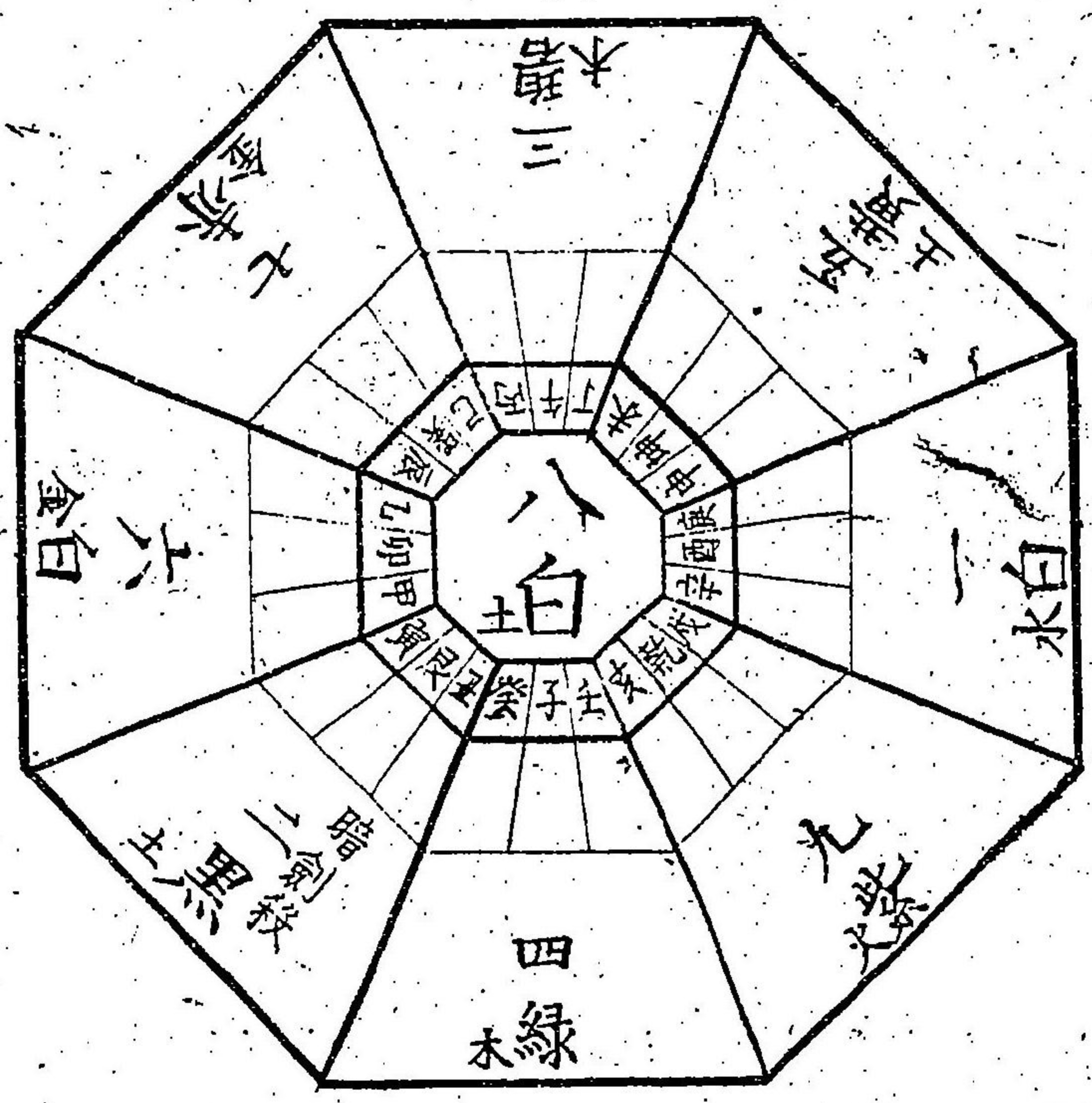
時之外



陰遁下元之圖

寅	申	己	亥
ノ	ノ	ノ	ノ
日	日	日	日

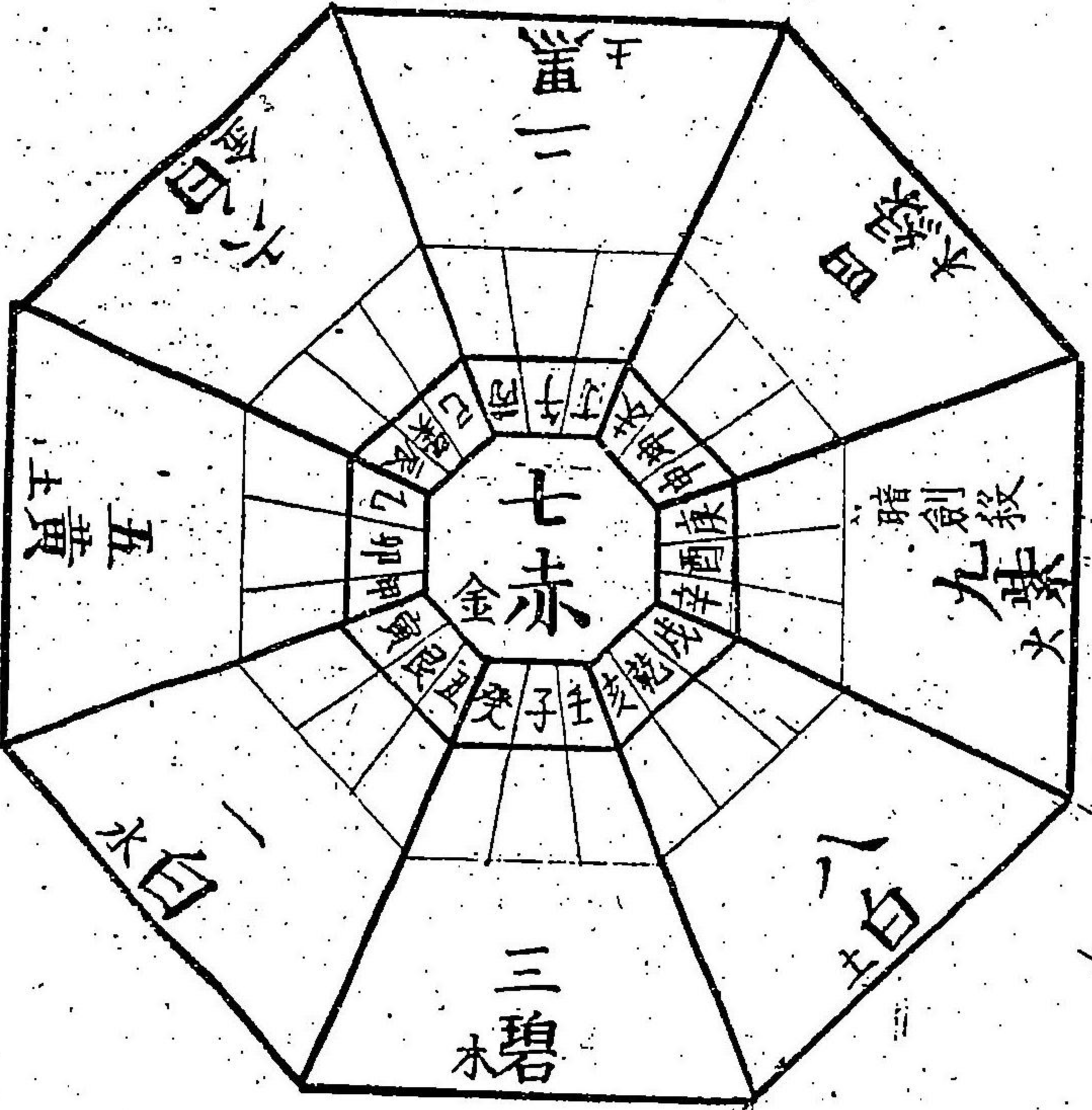
時之辰





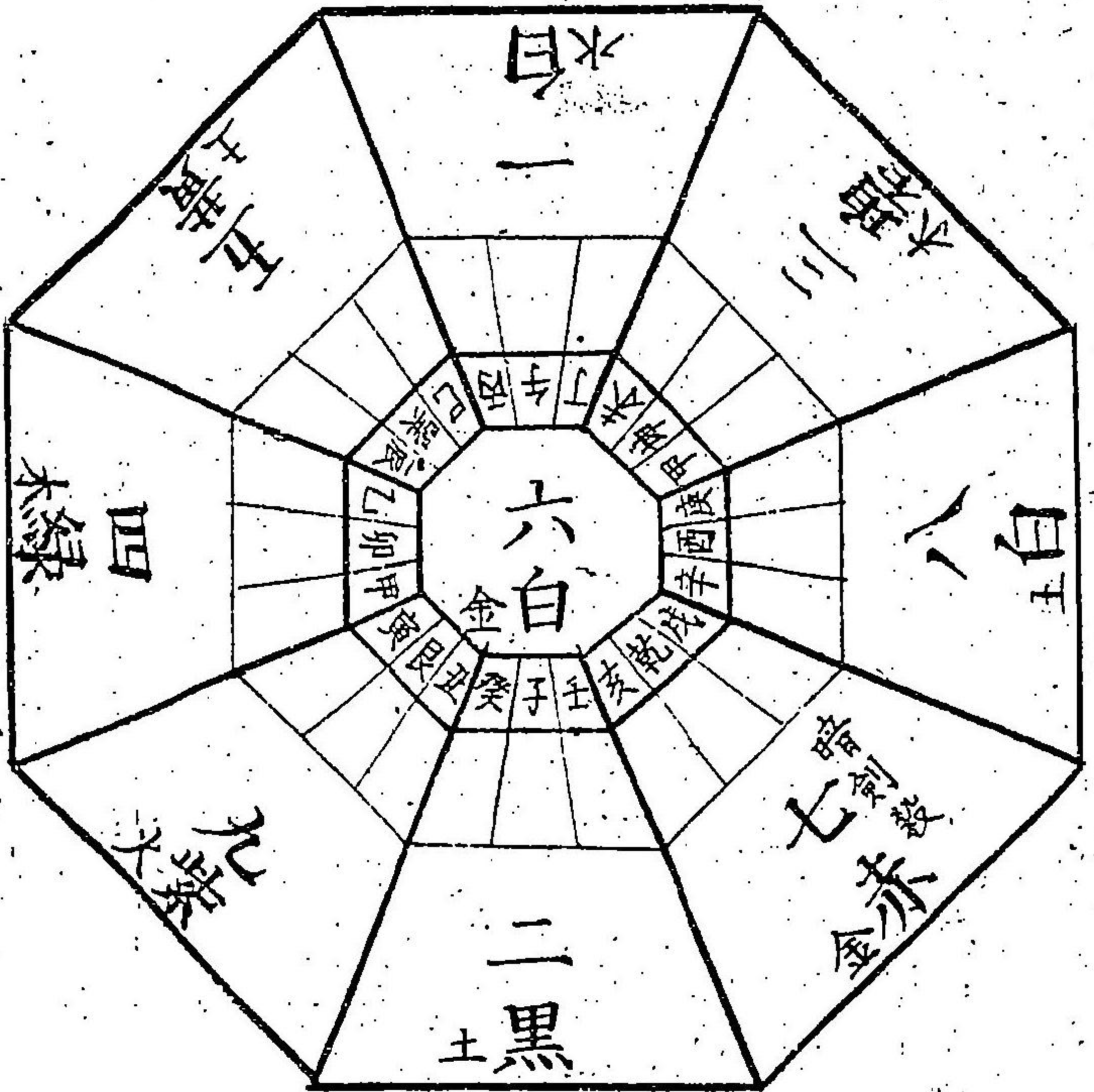
陰遁下元之圖

寅ノ日	申ノ日	己ノ日	亥ノ日	時之己
-----	-----	-----	-----	-----



陰遁下元之圖

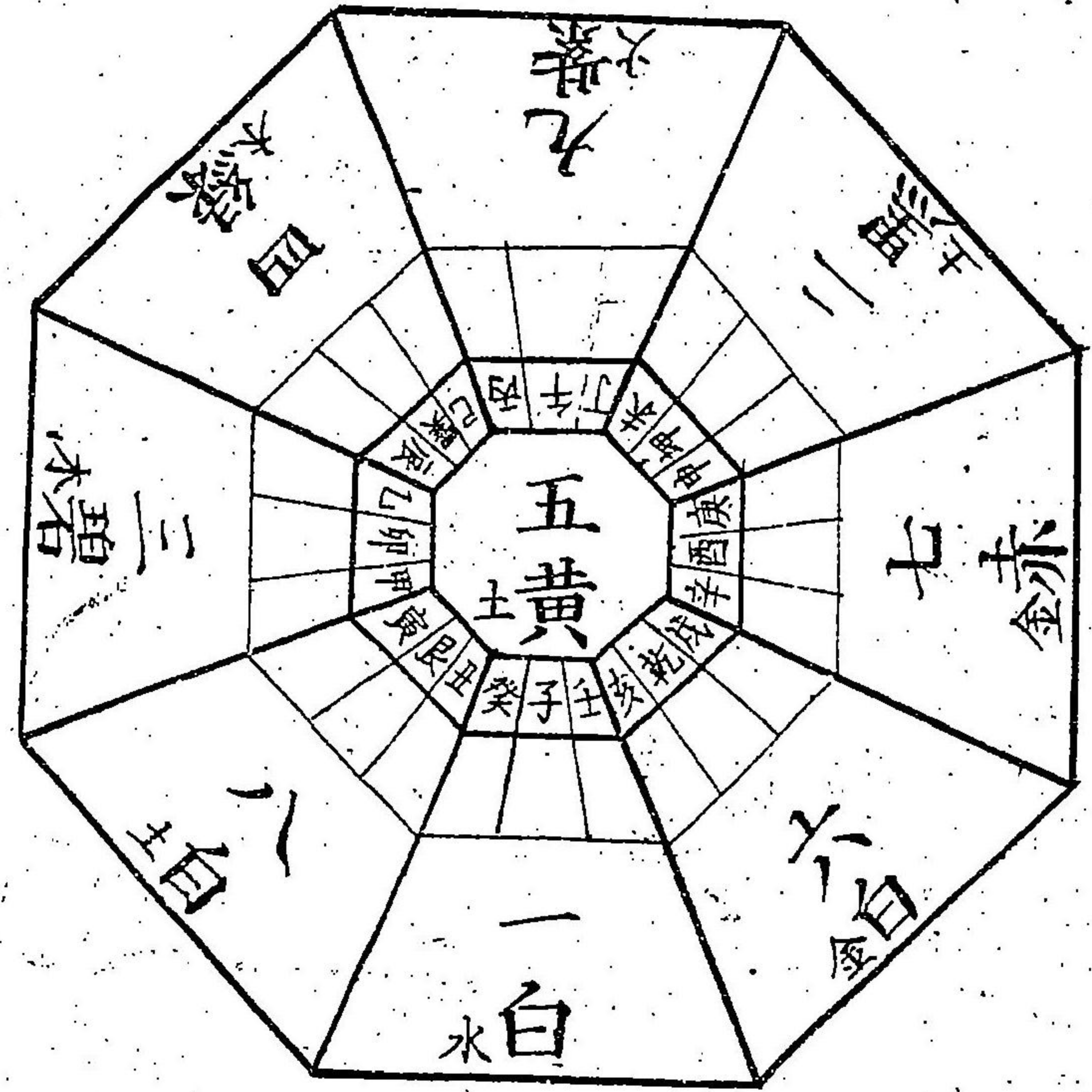
寅ノ日	申ノ日	己ノ日	亥ノ日	時之午
-----	-----	-----	-----	-----





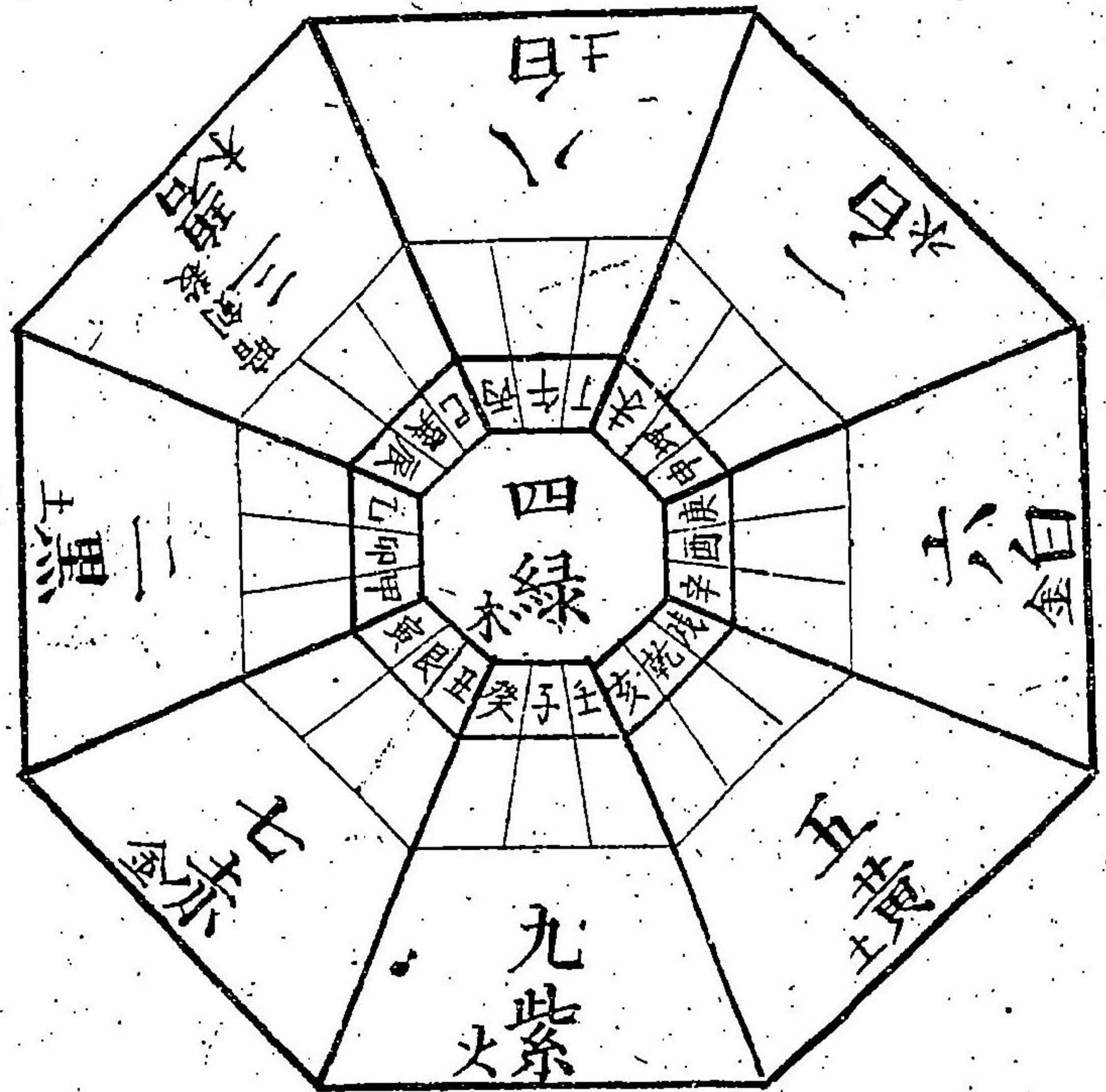
陰遁下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
未	時	之	時



陰遁下元之圖

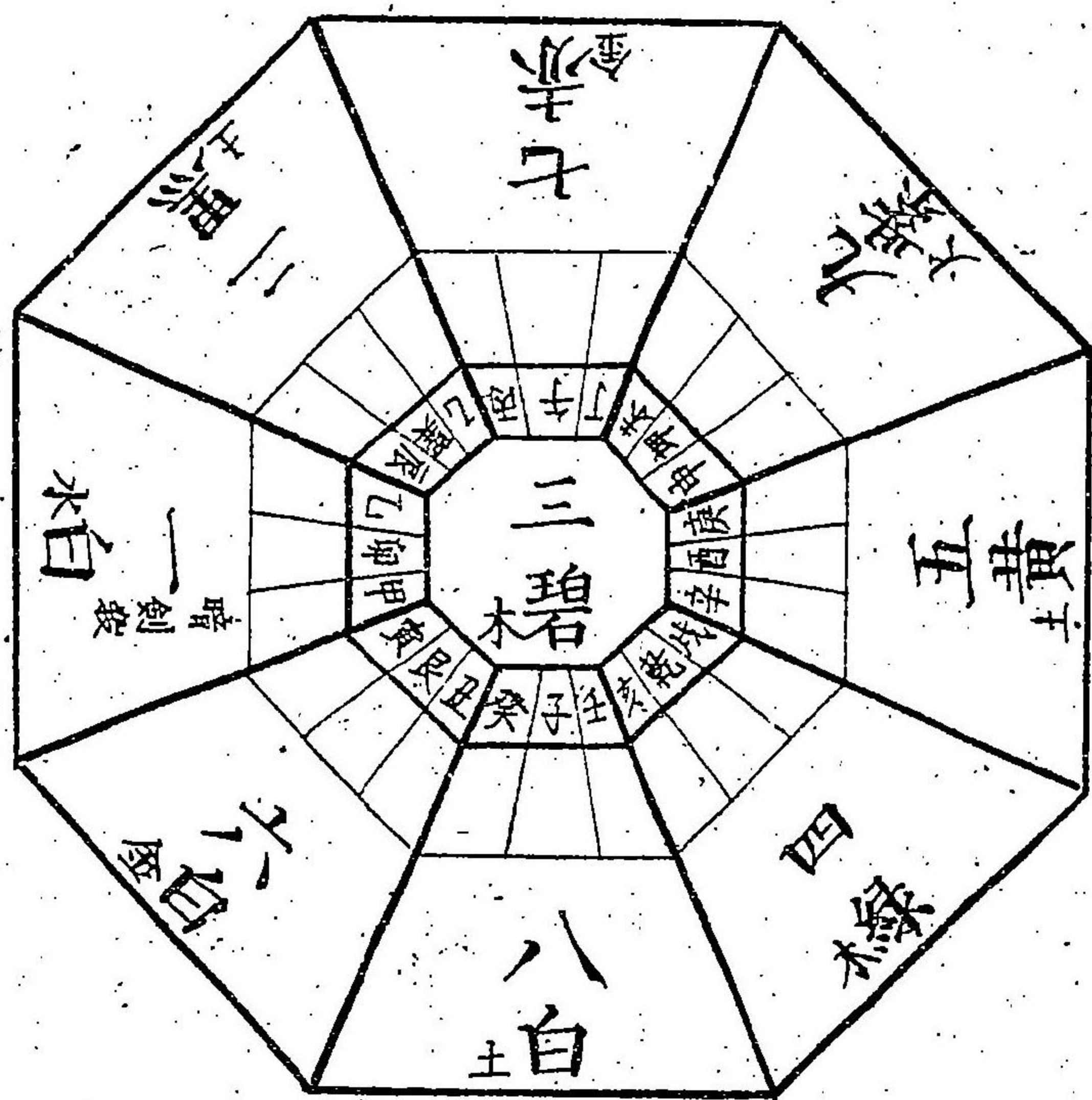
寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
申	時	之	時





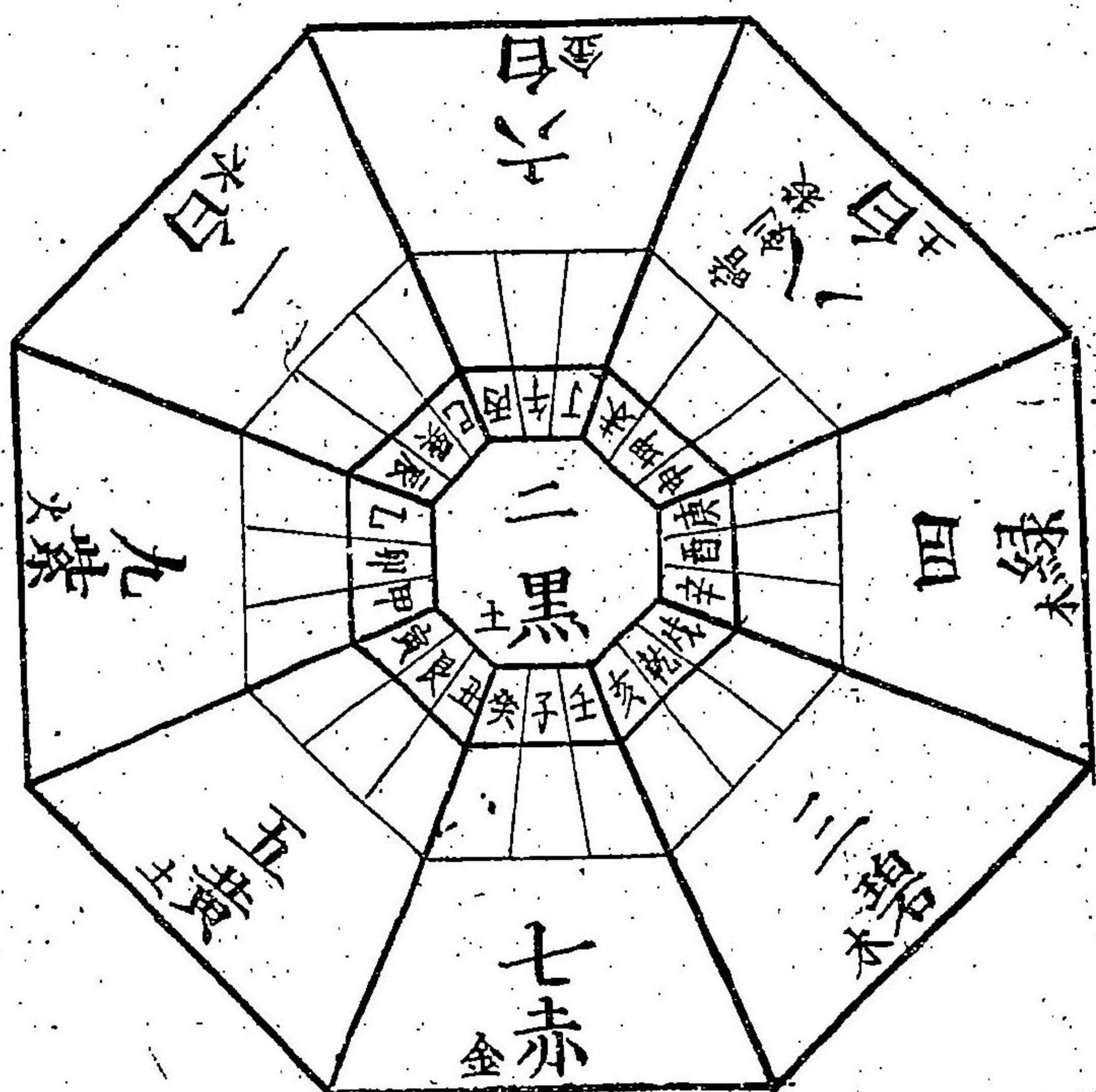
陰道下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
酉	之	時	



陰道下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
戌	之	時	



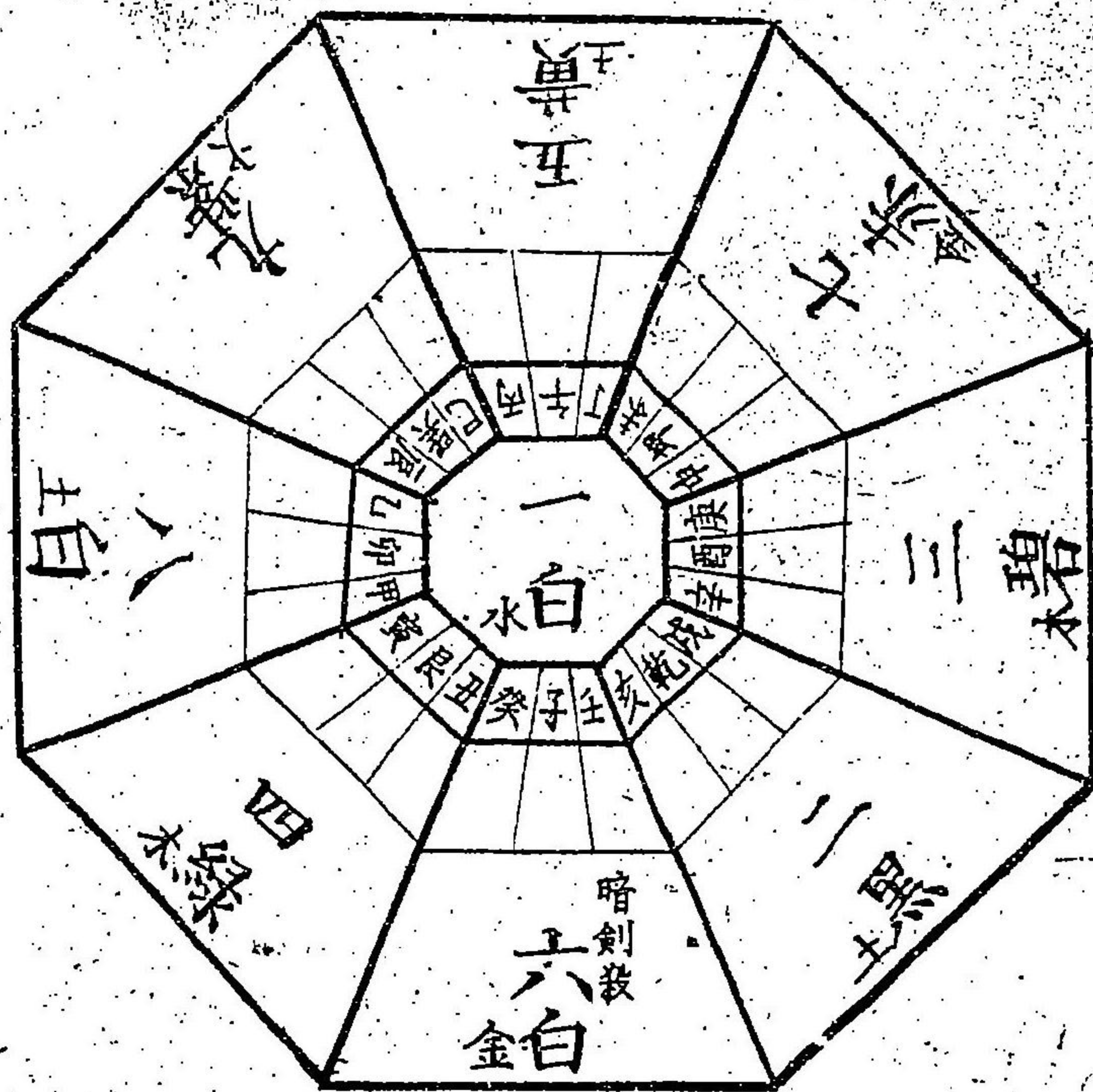
一

甲



陰遁下元之圖

寅ノ日	申ノ日	巳ノ日	亥ノ日
時	之	亥	時



明治廿一年十月廿日印刷  
 全年廿六出版

定價金二十五錢

著者

故人 松浦琴鶴

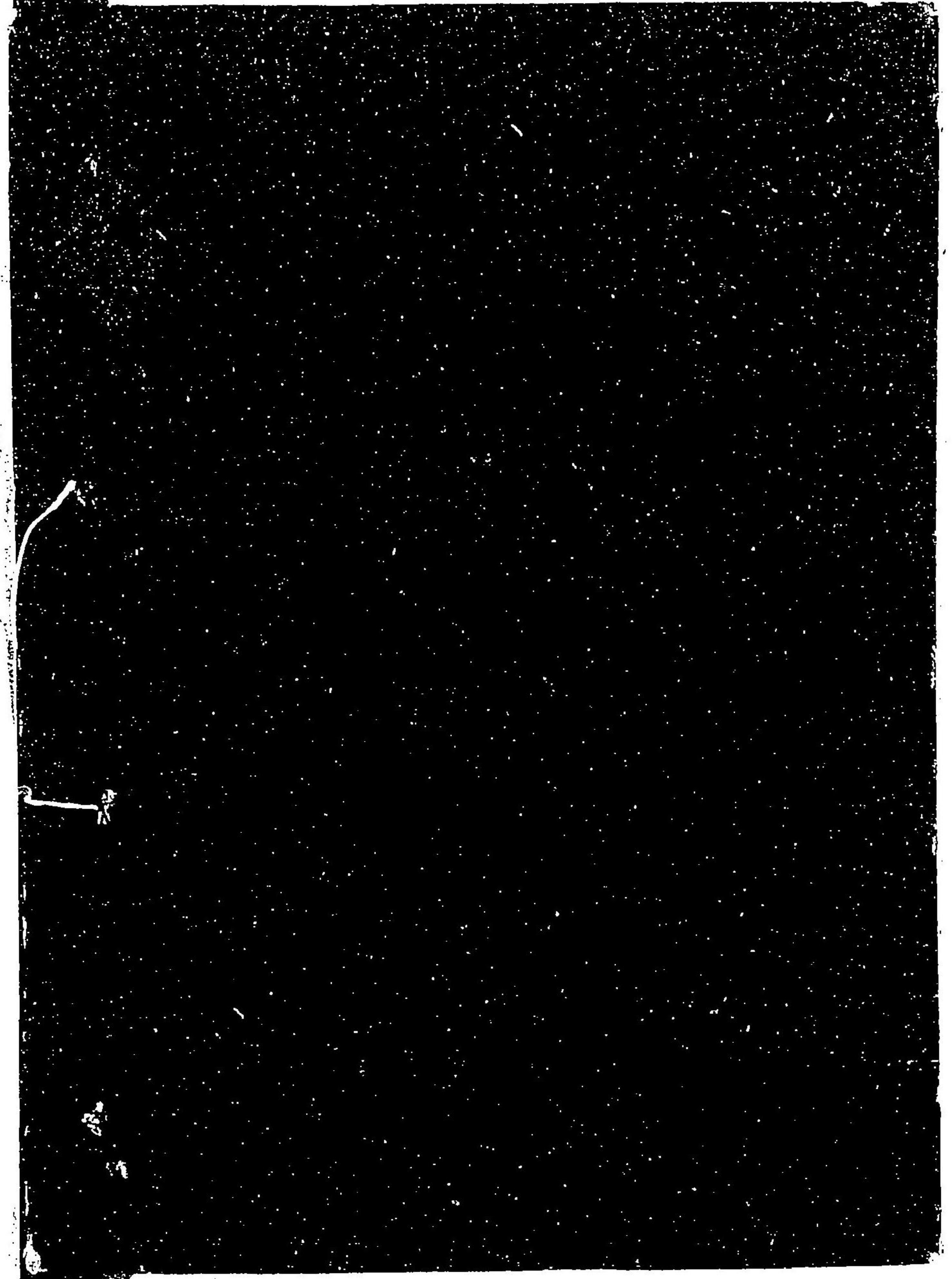
原版人

大阪府下平民 大野木市兵衛

印刷兼  
 翻刻人

東京府平民 盛田傳七  
 京橋區弥生衛門町十三番地







談せし小誠も方位北明かる事を恐まり蓋方位  
 を微細に辨するときは八年月日時の吉凶を照し  
 合意用ゆき事行要あり則予が方鑑圖解小年月  
 の圖を委く著る一猶九星五行の相生相剋等の  
 論辨せり好子も此書を閲したまふ也

日時兩宮北災小羅の說

先年和及吉野の地一宿せしとき隣家の亭主  
 俄り齒を痛多く苦悩小および醫藥おせども其  
 痛み止まる事なくして次第小強ゆる家内いり小

やせんや予が宿所小来りて右の支條を談じて  
 予が撰めへと問ふ則判じり曰此頃小造作普請  
 等あきやと察する所婦人答て曰動土等の大普  
 請もかく候得ども昨朝宅北北方より棚をたき  
 由を語きを依り亭主延年數を問ふ小下元乙丑  
 の産りして六白本命の久あり則書冊を出して  
 撰擇小およぶ所其日二黒中宮めて北の方六白本  
 命の的殺方あり是日時兩宮の災からん定ぬ言  
 今八ツ時二黒中宮あり此時刻より病苦はりせ